（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）　（日刊）
滿洲日報
七月十八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

滿蘇折半主義により北鐵の内部改造斷行
滿洲國當局の重大決意

【新京特電】北鐵におけるソ聯側の横暴に對し滿洲國では愈々積極的に各方面に亘つて折半主義を標榜し内部改造を斷行すべく決定した、即ち從來ソ聯側は條約上の明文あるに拘らず、あらゆる方面に亘つて實權を掌握し滿洲國從業員は殆ど傍觀の外なき狀態であつたが、これが改正は交通部にて豫て考案のもので、これがため森田交通路政司長は十九日急遽ハルビンへ向ひ改造を斷行するに決した、斯くして北鐵運輸系統、管理局の内部は徹底的に實質的滿蘇折半經營となる筈であるが、右の結果ソ聯側從事員には多少の退職者を出すものと見られるが又果してソ聯側が如何なる態度に出づるか非常に注目されてゐる

南昌重要會議

【上海特電十八日發】南昌の重要會議はいよ／＼來る二十日より開會することに決定したが、蔣介石は殊更會議の形式をとらず個別的に協議を行ふ模樣である

直接折衝が最も適切
外相、蘇聯の斡旋依賴拒絕

【東京十八日發國通】北鐵讓渡交涉は蘇滿兩國の主張懸隔し交涉停滯してゐるが、交涉進捗方につき蘇聯大使ユレニエフ氏は十七日午後四時外務省に內田外相を訪問、此際蘇滿兩國の局面打開につき有效な斡旋を講ぜられたいと述べ、暗に日本政府において滿洲國の主張を抑壓されたしとの希望を表示したので、內田外相は日本政府は今次の交涉に對しては斡旋の地位にあるも、兩國の直接折衝主義を最も適切なりと思考す

一、現在の情勢では交涉は決裂には瀕してゐない

一、故に兩代表が公式、非公式に懇談的態度で商議を進められんことを特に期待してゐる

旨を回答しユレニエフ大使の要求を輕く拒絕すると共に、現實的見地に基き交涉繼續を爲さんことを促し午後六時會見を終つた

蘇聯外務次長が通商促進を提議
わが外務當局の見解

【東京十八日發國通】蘇聯外務次長ソコルニコフ氏がわが大田駐蘇大使に對し通商促進のため何等か具體的方策を講じたき旨を申入れたが、外務當局は次の如き見解を表明してゐる

日蘇間に通商條約を締結したいといふ希望は蘇聯側が多年來持續してゐたもので一九二八年當時の駐日蘇聯大使トロヤノフスキー氏が田中外相に提議し、又前蘇聯通商代表アニキエフ氏もその希望を開陳したことがある又モスクワにおいてもわが駐蘇大使に對し當時の極東部長カラハン氏から通商條約締結を申出たことがある、當時は北洋漁業問題で日蘇間に紛糾を生じてゐたので條約締結よりも細目の商取引において實質的商取極めをなすことが有利であるとの意見が強く主張せられてゐた結果、蘇聯側に對しては日蘇間には既に北京基本條約が締結され居り通商條約締結は未だその機で無い旨答へて申出を拒絕してゐた然るに最近北洋漁業問題についても日蘇間に圓滿な協定が成立し加ふるにカラハン氏に代つた極東部長ソコルニコフ氏が有力な財政家で通商關係に多大の關心を有してゐるので同氏から大田大使に新に提議が爲されたものと信じる、わが國としては未だこれだけの情報では何等考慮を拂ふまでに至つてゐない

武藤軍司令官「在旅部隊巡閱」

武藤關東軍司令官の在旅部隊巡視は十八日行はれた、午前八時五十分司令官は岡村參謀副長、萬城目副官、長見參謀の各幕僚を從へ、先づ要塞司令部にいたり、安藤要塞司令官その他の出迎へを受けて市內を巡視、九時四十分終了、それより重砲隊に向ひ營內にて司令官は馬上に跨り營庭に整列した山村重砲隊長の指揮する重砲隊、無線電信隊、憲兵教習所生徒を閱兵し一旦休憩の上約一時間餘に亙つて隊內の巡視を行つた、かくして司令官は敬禮のラッパに送られて衞戍病院に赴き、坪倉院長の案內で院內を隈なく巡視し、次いで病室に傷病兵を見舞ひ親しく慰問するところあり十一時四十五分全く巡視を終つた【寫眞は閱兵中の軍司令官】

貿易局通報課擴張

【東京十八日發國通】商工省では世界的に經濟ブロック形成の思潮が漲りつゝある現狀に鑑み、過般の省議においてこの國際關係に善處すべく新貿易政策の確立を圖る根本方針を確立、爾來貿易局にて種々研究を進めた結果、貿易參謀本部の中樞たるべき情報機關の完備を圖ることゝなつたが、その具體案としては貿易局通報課を擴張し未だ通報網なき地方には新に通報員を派遣すると共に目下通報員の缺員となつてゐる地方には速かにその補充をなすことゝなつた、而して大體左の地方に通報員を派遣する

日滿經濟ブロックの建設に資するため新京に設置するを始め、英領印度工業都市の孟買、近東市場の中心イスタンブール、新市場として佛領モロッコ、ブエノス・アイレス、歐洲經濟中心地のロンドン、パリー、ニューヨーク

尚現在缺員中の地方はミラノ、モンバサ、ハバナ、ウエリントン（ニユージーランド）である

宋子文借款の目的は不純
列國の注意を喚起

【東京特電十八日發】宋子文の借款運動に對しその眞の目的が頗る不純なるため日本政府は駐外各大使を通じ列國に對し注意を喚起せしむるやう訓電を發した

【東京十八日發國通】宋子文は英米、佛、獨、伊各地を巡遊中盛んに暗躍を試み米支綿麥借款成立を始め英又は伊より兵器購入の噂が傳へられてゐるが、外務省では宋の行動に多大の注意を拂つてゐる、殊に宋に對する武器の提供、これが資金の供給等積極的援助をなすは結局反滿抗日を助長する惧れあり若し宋の歸國後これが具體化する時は日本としては滿洲事變並びに上海事變の勃發當時の措置を繰返すは勿論又責任の一端は宋援助國において負ふべきものとなし、十七日內田外相より松平駐英、出淵駐米、長岡駐佛、永井駐獨、松島駐伊の各大使に豫め日本政府の意思と見解を提示せしめることゝなつた

通信會社關係の御諮詢案を可決
けふ樞府本會議にて

【東京十八日發國通】樞府は十八日午前九時半より宮中東溜間に臨時本會議を開き、倉富、平沼正副議長外各顧問官、二上書記官長、政府側より首相、外相、法相、拓相外關係各官出席、定刻倉富議長開會を宣して直に左記御諮詢案を上程す

一、昭和六年三月十九日附小切手に關する三條約御批准の件

一、拓務省官制中改正の件（滿洲電信電話會社の設立につき右會社の管理並びに事務整理のため一條及六條の改正に伴ふもの）

一、關東廳官制中改正の件（滿洲電信電話會社設立のため關東長官の監督權限につき二ケ條の改正に伴ふもの）

一、關東州及び滿鐵附屬地電氣通信令（滿洲電信電話會社設立に伴ふもの）

一、臺灣總督府地方官官制中改正の件

先づ小切手關係の三條約案に關し富井審査委員長より委員會における審査經過並に結果を報告し審議採決の結果、委員會の決定通り之を承認可決、次いで他の各案に關し二上翰長より順次下審査の結果を說明報告し質疑に入り何れも政府原案を承認可決し十時半過ぎ散會した

何應欽、積極的に對馮軍事行動
北支那の禍根を一掃

【北平特電十八日發】馮玉祥は既に共產黨と密接に連繫し察哈爾の赤化運動に着手し、ソウエート政權組織を企て、一方西南派と交涉して蔣介石打倒を圖れること明かであるため何應欽は積極的に馮討伐の軍事行動を起し各軍に對して給與を豐富にし北支那における禍根の一掃を圖ることゝなつた

馮の抗日停止か

【東京十八日發國通】馮玉祥は去る九日北平政務整理委員會黃郛並びに何應欽の勸告を拒否して察哈爾省內多倫諸爾方面に軍を進めつゝあるが、十七日其筋への情報によれば北平軍事當局は龐炳勛、關麟徵の部隊を續々北上せしめ懷來宵化方面より包頭方面には孫殿英軍を進出せしめ、馮軍討伐の陣形を擴大しつゝあるが、馮玉祥は十三日黃郛から提出された四項目の勸告要求に對し、北平駐在の鄧澤熙、李炘の二代表宛多倫を既に占領し抗日軍事の一部分を達成し保境安民の眞の目的を完成、今後察哈爾省の善後處置に關しては政府の訓令に服從の旨訓電した、よつて右に對し代表は十四日何應欽に馮の意を傳へると共に種々懇談し、更に十五日一代表は張家口に赴き馮に對し北平方面の時局並びに何應欽の意のある所を傳へた、斯くて馮の抗日軍事は停止せられ和平解決の交涉となるだらうと傳へられてゐる

日米間の仲裁條約は兩國政府直接交涉に委す

【東京特電十八日發】經濟會議中、ロンドンにおける日米代表間の國際仲裁條約及び滿洲問題に關する交涉はその後經濟會議の紛糾と共に米代表の態度も變り、ハル米代表等は單にルーズヴエルト大統領の訓令を朗讀するだけの役割に過ぎぬ狀態となり、交涉繼續は不可能となつたので、石井代表はこれを斷念し今後は出淵大使と東京のグルー大使とを通じて兩國政府の直接交涉に委す外なき狀態となつた

多數代表が避暑し兩會議遂にお流れ
惰氣滿々の經濟會議

【ロンドン十七日發國通】經濟會議が廿七日休會と決した結果、各國代表とも全く氣乘薄で惰氣滿々の態だ、殊に十七日の如きは午前十一時三十分から小麥問題に關する交涉會合、通貨金融第一分科會の國際債務に關する起草委員會が開かれる筈だつたが、多數代表が週末から地方へ避暑旅行に出かけた儘歸つて來ず、小麥會議も起草委員會もお流れとなつて了つたので、十七日午前開かれたのは經濟第三分科委員會乙號小委員會だけで日本代表部からの原產地表記制度に關する覺書を審議した外、經濟第一分科會の起草委員會がその報告書を完成發表したのみである

原產地表記制度わが代表部反對
小委員會に覺書提出

【ロンドン十七日發國通】日本代表部は十七日經濟第三分科（關稅保護政策）小委員會に對し原產地表記制度反對の覺書を提出した、右要旨は

貨物に關する義務的原產地表記制度は外國品に對し差別待遇を與へ、國際貿易に對する重大障碍となる惧れがある、近來全世界に亘つてこの制度を採用せんとする傾向にあるのは日本代表部の深く遺憾とするところだ、日本代表部は經濟會議が右手段を極力排斥すると共に荀くも右制度が實施されるに至つた場合には、右に關する規則は簡單にして且つ統一されたものとし、更に右に關する變更は出來得る限りその度數を尠なくし且つ之に對しては充分の豫告を與ふべき事を勸告する

銀價問題とわが態度

【東京十八日發國通】經濟會議の銀價問題小委員會の作成せる銀價安定に關する詳報について帝國代表部より報告し來たつたがこれを條約とするか、決議とするか、若くは勸告案とするかについて最後の決定に至らざるため帝國政府は未だこれに對する最後の決定に至らず、今後更に關係當局の間で研究する事になつたが、目下政府部內では

一、日本は銀生產國にあらず

一、經濟會議全體としてより重要なる問題を討議すべし

一、銀生產國の利益を不當に保護する要なし

一、日本の輸出主要品は銀使用品だ

一、滿洲國が將來銀本位を繼續するや否や未定である

等の理由から之が態度決定には愼重なる考慮を要するとなし、之が參加に關し是非兩論が對立するに至つて居る

埃及代表を日本代表部招待

【ロンドン十七日發國通】日本代表部では十七日午後八時からグロヴナーハウスの宿舍で元アレキサンドリヤ駐劄總領事にして全權隨員たる横山雅男氏の名で經濟會議出席中のエヂプト代表を招待、日本エヂプト間通商問題につき隔意無き懇談を遂げたが、日英通商問題が喧しい折柄とて相當注目されて居る

堅實味を加へた滿洲國財政
關稅根本改正は將來行ふ
阪谷總務廳次長談

滿洲國總務廳次長阪谷希一氏は星ケ浦に避暑中の鄭國務總理に政務報告の上赴日するため十八日朝八時着列車にて來連したが車中語る

今度の赴日は政務やゝ閑となつたので三週間の休暇を貰つて歸省するので全然私用である、關稅改正の發表はやゝ遲れたが十七日の國務院會議を通過したから參議府を經て近日中に正式の發表を見るだらう、改正の

根本方針 は著るしく不合理な點を是正するにあるので根本的改正は將來に讓つた、何分關稅は滿洲國財政の根幹で稅收の半分を占めてゐるので輕々しく下げて減收を來すやうでは困るので愼重に取扱はねばならぬ、大同二年度の豫算の編成も完了したが昨年度に比すれば國內稅の收入も著しく增加し秩序の回復と共に來年度は一段の堅實さを增すだらう、昨年三月私が就任した當時に比すれば人手が揃つたことも原因だが、豫算事務は格段の進境を示して居り、すべてこの調子で考へたことを兎に角實行して經驗を得、その新しい信念の上に明年の計畫を樹立するといつたやり方で年一年と堅實な行政を進めて行くべきだと信じてゐる、滿洲國の

幣制につ いても色々の說や噂さが出るやうだが、貨幣制度は國民生活の基礎的條件だから色々の角度から冷靜に判斷して政策を施すべきである、金圓と國幣とパーにして金本位に移行する方針かといふのか、成る程現實にはパーに近づいてゐるかも知れぬが私らは全然關知してゐない、國幣の州內流通問題は滿洲國の直接關與するところでないからどんな取扱になつてゐるかよく知らず、又積極的に流通を希望するやうなこともしてゐない、理想からいへば貨幣の單一化は極めて望ましい事だが州內には

小洋錢の やうな合法性を有せずに二十年來流通してゐる特殊の貨幣もあり、私が關東廳に在任し農村金融組合を作つた當時にも色々研究して見たが民衆生活の基礎となしてゐるだけに輕率な取扱ひは出來ぬものである、國際經濟會議もどうやら物にならぬらしいが、國際貿易が自由に行はれゝば生產條件は有利なだけに日本の發展力は強いし、反對にブロック經濟の對立時代となつても日滿兩國の提携によつて案ずることはいらぬ、いづれにせよ今後の日滿兩國の立場は決して

悲觀すべ きものでなく、むしろ有利な地位にあると信じてゐる

なほ阪谷氏は大連驛より直に星ケ浦ヤマトホテルに赴き鄭國務總理に十七日の國務院會議の結果を報告したが、同ホテルに一泊の後十八日の香港丸にて上京の筈【寫眞は阪谷氏】

人事

▲櫻內辰郎氏（五品理事長）十八日出帆ほんこん丸にて內地へ
▲ピックマン氏（ソ聯通商部駐在員）同上
▲神戶商大オーケストラ一行 十八日午前七時發列車で北行
▲大內成美氏（大連市會議長）十八日朝七時歸連
▲明大商業部視察團 十八日朝七時四十五分發旅順へ
▲小川政儀氏（拓務書記官）十八日朝八時着連
▲阪谷希一氏（滿洲國總務廳次長）同上
▲高木佐吉氏（同實業部農鑛司鑛務科長）同上遼東ホテルへ
▲沈瑞麟氏（北滿鐵路理事長代理）十八日朝はさにて歸任
▲平川清風氏（大阪每日東亞部長）十七日午後四時半發列車で北行
▲清澤繁氏（同廣告部長）同上

ばいかる丸 十九日午前七時十五分大連港外着

蛇角

◇滿洲國の國際的立場、名よりも實を…政治承認の前に經濟承認をそれもよからう。

◇學良歸國せずとて、舊東北軍諸領悲觀、新盆には歸つて居た筈、氣がつかなかつたのだなア。

◇赤禍ます／＼のさばれど、黃禍如何ともすべからず。

◇ゴー・ストップ事件遂に司直の手へ、子供同士の喧嘩は子供同士の喧嘩で終らせたかつた。

◇ウエルカム學徒研究團。

東天紅 (146)
田中純
林一三 書

宮ノ下の宿（五）

「怒るものですか。言つて下さい」

言つた時には、相良ももう相當に醉つてゐた。病後に初めて口にした酒は、流石に南洋仕込みの酒豪をも忽ちのうちに醉ひの中に引き込んでしまつてゐたのだつた。

「怒らなけれア言ふわよ。實はね私、あなたを利用しようと思つて居るの」

鮎子がさう云つて話し出したのは、例の庄三郎との一件だつた。實際、庄三郎は、あの後、四五通も、鮎子に向けて、求愛の手紙をよこして居るのだつた。最初の一通は、例の銀座の夜の事件に就いて、殊勝らしく彼女の許しを求めて來たものであつたが、彼女から何の反應のないことを見て取ると、次第に荒々しく、强迫がましい手紙を、彼女につきつけるやうになつたのだつた。

現に、一昨日來た手紙などでは彼はいよ／＼不良青年らしい本性を現して來て、もし彼の求愛に應じないならば、その代償として相當な額の金をよこせ―などと言つて來て居るのであつた。

「お孃さん育ちのあなたには、世智辛い世間のことは何も解らないだらうが、實は僕は、先日あなたが鎌倉の海で溺れかゝつたのを助けた時、書生の小遣としては莫大な出費をしてゐる。あの時手傳つた漁師たちに迫られて、二千圓近い酒代を渡さねばならなかつたからだ。その金は、僕に取つて、身を切るやうに辛い金であつたが、僕の熱愛するあなたの生命を救つた代償だと思つて、僕は、喜んでその金を拂つたのだ。然るに、今あなたは、僕に對して、何の好意も示してくれない。義理を忘れ、恩を忘れて、僕に叛いて居る。そこで、僕は決心した。――あなたのやうな忘恩の徒に對しては、僕も亦、無禮の途によつて應ずるよりほかに手段のないことを。二千圓をよこすか、あなたの愛をよこすか。二つに一つの返答をしろ」

これが、庄三郎の、彼女への最後通牒の大意だつた。

この手紙を讀んだ時、鮎子は、庄三郎の淺ましさと愚かさに、自ら顏が赤らんだほどだつた。

（何と言ふ賤しい男だらう？）

さう思つた鮎子は、卽座に二千圓の金を叩きつけてやりたい衝動を胸一ぱいに感じた。實際、二千圓の金は、決して、彼女に取つて自由にならない金高ではなかつたのだ。

しかし、この金を送ることは、彼女が庄三郎に助けられたことを自分で是認する結果になるのだ。彼の詐稱する恩義を肯定することになるのだ――さう思ふと、鮎子は、小切手帖に署名しようとしたペンを投げ出してしまつた。

（誰がくそ、あんな奴に、お金なんぞ渡すものか。あんな奴の恩義を是認するくらゐならば、いつそ死んでしまつた方がましだわよ。第一、二千圓の酒代なんて、そんなべらぼうな話しがある筈もないし、あのけちんぼが、そんなお金を出す筈がないぢやないの）

そこで、じり／＼と、一夜を、口惜さの中で考へぬいた揚句、鮎子の到達した結論は、相良に近づいて、彼を彼女の戀人だと思はせることによつて、庄三郎を斷念させやうと言ふことだつた。對手が相良ならば、幾ら馬鹿揃ひの庄三郎の一味だつて、もう、迂濶には手出しをしないに違ひない。相良には、あの八田でさへ、やつつけられてしまつたのだから。

（よしッ！では、私、箱根に行つてやらう。そして、相良さんとの噂が、何かの方法で、庄三郎の耳に入るやうにしてやらう）

さう考へ決めると、鮎子は初めてほッとした。

さ、同時に、不思議な胸のときめきが、思ひがけず、彼女の胸に上つて來るのを、意識しないで居られなかつた。……

滿洲産業建設の前衛 學徒研究團來る

一萬噸の巨船りおでじやねろ丸で千二百名 力强く上陸第一步

「黄海波はゆるくして、遼東こゝにわれくれば」……

團歌 が巨豪船りおでじやねいろ丸の甲板から、艦室から、ブリッヂから、明るい太いバスのコーラスとなつて夏空に流れ込む十八日午前八時、一萬噸を誇るりおでじやねろ丸は十一番バスに巨體を横へる、滿洲産業建設學徒研究團が滿洲の玄關大連の港に到着したのだ、副團長仁保龜松、山本忠興兩博士、顧問司令官山内少將をはじめとして一行千二百二名（内十名先發）

いづれも滿洲に對する正確なる理解、日本民族の東亞における使命の確認、滿洲國建設事業實現の認識、智能投資の前衛としての

準備 知識の修得、日滿帝國の協和結盟、第一線に立つ青年學徒としての心身の練磨等々背負切れぬやうな抱負、期待、憧憬に滿された純眞な學園の若人達である、東鄉元帥筆の至誠の文字も誇らげに團旗が燦然と捧げられこの學徒研究團の上に更に輝かしいものを加へてゐる、一方埠頭は大連商業學校の生徒團をはじめ各學校代表が一行を出迎へるべくベランダを埋めつくす、ラッパの音につれて打ふられる小旗、割れる樣な歡迎歌の合唱、最後に商業學校代表下島君起つて熱烈な

歡迎 の辭を岸壁から船中の學徒團の群に投げかけ、終るや萬歳々々の歡聲、團旗を先導にして上陸を開始する、一行は四分團に分れ更に十二隊に分けられ秩序整然と學生服にリユクサック姿爽とあこがれの大地にその第一步を印した

研究團の機構 四分團で專門的視察

滿洲産業建設學徒動員の趣旨は世界動搖、特に東洋諸國民の生活不安は最近甚だしいにもかゝはらず平和促進の任務をもつて生れた國際聯盟頼むに足らずやむなくまづ自らの力をもつて世界の東方に平和な樂土を建設せんとするもので、この世界再建運動の第一步は現實的に滿洲の産業建設である、又その具體化の前提は日滿兩國民の完全なる提携と滿洲事情の徹底的理解とにあるかゝる意味より全國各大學專門學校の學徒を動員したもので、この研究團は職員八十五名配屬將校四十五名、客員六十一名學生千一名合せて千百九十二名これに準備の爲先着の十名を加へて千二百二名、これを第一分團農科商業科班、第二分團工學科班、第三分團、第四分團を醫科班とし第一分團長農大教授住江金之氏、第二分團長東大教授渡邊浩一氏、第三分團長法大教授高木友三郎氏第四分團長早大教授天川信雄氏が當り參加學校數は全國專門學校以上約四十餘校に及ぶ

奉天に行つて一週間程滯在各分團夫々研究の上新京に赴き二週間位滯在新興滿洲國の首都をさぐり歸りは雄基に出て八月十四日新潟敦賀に到着する樣な豫定になつてゐる

なほ仁保博士は京都帝大名譽教授にて關大學長の要職にあり公法の權威者として知られ既に三回程滿洲に來た事のある親滿家、同じく山本博士は早大理工學部長我國電氣工學界における少壯權威者で日本學生陸上競技聯盟會長としてスポーツ界に貢獻してゐる（寫眞右仁保博士と山本博士）

永田團長は新京で落ち合ふ 仁保、山本兩副團長談

學徒研究團副團長仁保龜松博士は白麻の詰襟服で、同山本忠興博士は團服で共に千二百餘名の責任者として一行を代表しサロンにおいて交々語る

團長永田青嵐氏は丁度出發間際に身體の工合が惡いので一足おくれてあとから新京で落ち合ふ事になつてゐる、何分新京では研究團として色々今迄お世話になつた軍司令部、滿洲國政府等に正式に挨拶をする事になつてゐるから是非團長も來滿して貰はねばならぬ、何分各方面の學生を集めてゐるのと旅慣れない者も相當居るので心配してゐたが元氣に各分團毎に統制よろしきを得てこのまゝ上陸後も順調に行つて貰ふ事を希つてゐる、船中の如きも若い人の集り丈に色々な會なぞ開いて氣勢をあげてゐた、學生團は夫々專門々々によつて四分團に分け視察研究する事になつてゐる、ついては滿洲國成立以來の動向をよく見極めなくてはいけないと云ふ本氣な氣持になつてゐる、それにこの第一回が成功したら毎年これを行ふ豫定であるが第一回の成績はうまく行つたら實業方面よりも大いに援助してくれる事になるだらう、一行は旅大に二日、明後日の午後十時の列車で

上陸第一步の學徒研究團（埠頭ビル屋上）

先づ大連港 市中各方面を見學

上陸した學徒研究團の一行は直に四團に分れ第一第二團は埠頭ビル屋上に、第三第四團は埠頭待合所屋上に登り第一團第二團を滿鐵小佐々氏がマイクを通じ、第三、第四團を安達、甲斐、小島の三係員がそれ〴〵大連港の一般説明をなし終つて午前九時一先づ關東倉庫に向つたが少憩後更に四分團に分れて三泰油房、三菱油房、日清油房成裕昌等を見學しなほ時間に餘裕ある團は碧山莊苦力收容所を見學正午には關東倉庫に歸り中食荷物の整理等をなし、午後一時三十分全員勢揃ひの上忠靈塔に參拜、直にロシア町の滿蒙資源館、工業博物館を見學し第一日の見學課程を終へる、なほ午後四時四十五分着連する八十一勇士遺骨を出迎へ驛頭の慰靈祭に參列する、同祭執行後は關東軍倉庫へ歸り夕食休憩七時三十分より協和會館にて開催の關東廳滿鐵在滿大學專門學校生の歡迎演説及び映畫の會に臨み十八日の全日程を終へる、十九日よりいよ〳〵各專門の部に別れて視察研究の途に就く豫定である

顧問山内少將

また同團の顧問陸軍少將山内六郎氏は沖へ出迎への記者に船中への本社の好意を謝し語る

今回の壯擧は時機を得た爲各方面より非常な贊意と援助を得る事が出來ました、私も一介の顧問として微力をつくす譯でありますが、在滿同胞の御指導御援助によつて學生諸君の希望を叶へてやりたいものです（寫眞山内少將）

大阪の『青』『赤』事件

聲明書を發表し告訴狀を提出 遂に司直の手に移す

【大阪十七日發國通】大阪の「青」「赤」事件の紛糾一月餘、難波憲兵隊長の圓滿解決調停も本日粟屋警察部長の同隊長に對する最後的强硬意見表示により遂に決裂するに至り軍部はこれを司直の手に委れる事に一決、中村一等兵は第八聯隊長の許可を經て戸田巡査に對する告訴狀を午後四時大阪憲兵隊に提出するに至つた、依つて同隊より司法權の發動を要求する事となつたがこれと同時に第四師團司令部では左の聲明書を發した

問題は一兵一巡査の街上に於ける偶發事件に非ずして將來に對する影響重大なり、師團當局は道義と責任を解せぬ府當局を對象として交渉するの無益を知りこれを斷念す、從順に連行に應諾せる中村一等兵に强制力を加へ名譽を使命とする軍服着用の現役兵に對し公衆の面前にて忍ぶべからざる恥辱を加へ軍事警察機關たる憲兵隊を無視せるに對し警察官當然の職務執行と强辯するは失當の甚しきものなり又府當局の公表として新聞に掲載せる言辭は皇國獨特の建軍本義と警察制度の根本的相違を無視せる暴言にして軍人の名譽を傷つけ皇軍の威信を冒瀆するものにして軍の最も遺憾とする所なり、當初本事件の圓滿解決に努めしも今や効なく公正なる司直に解決を仰ぐ所以なり

ポスト機 露都着 紐育出發以來 五十時間十分

【モスクワ十七日發國通】今朝六時四十五分ケーニヒスベルヒを出發したポスト機は十七日午後二時二十分當地に到着した、ニューヨーク出發以來の所要時間五十時間十分で前回の世界早廻りに比し四時間二十四分をリードしてゐる

滿洲夏期大學

滿洲王道國家の發展進步、擴充の爲に、滿鐵地方課と滿洲文化協會共同主催のもとに内地より權威ある學者を招聘し滿洲夏期大學を來る二十六日より三十一日まで毎日午前八時から午後三時まで大連協和會館に於て開催する、また奉天新京、安東等に於ては夏季講演會を開催することになつた、參加希望者は二十五日までに住所氏名に聽講料二圓（滿鐵社員及び滿洲文化協會員は半額）を添へて滿洲文化協會或ひは支部、滿鐵地方課、各地方事務所社會係、撫順炭礦庶務課へ申込まれ度いと、講師並に演題左の如し

一、國際經濟と日滿財界の動向 經濟學博士 服部文四郎
一、皇國と亞細亞 文學博士 鹿子木員信
一、西藏文化 東北帝大 多田等觀
一、滿洲國將來の憲法 法學博士 副島義一
一、支那國民經濟の特色 經濟學博士 木村增太郎

ロシア國境警察隊員 食糧を掠奪住民虐殺 黑河附近の國境侵入

【ハルビン十八日發國通】十七日當地の某機關に達した情報によれば食糧難を訴へつゝあるソウエート國境警察隊員は黑龍江省黑河の北方四十里コルサコーフより國境線を侵して滿洲國領内に侵入し附近の部落より四萬圓に相當する食糧品を掠奪し住民四名を虐殺したと、滿洲國當局では目下之が眞相を調査中である

錦州の邦人 拳銃で射殺さる 今曉、歸宅の途中で

【錦州特電十八日發】十八日午前二時頃錦州大馬路居住魚商杉山商店主杉山德三(四七)は何者にか拳銃を以て胸部心臓に貫通銃創を受け即死した事件があつた、被害者は十七日午後八時店員と共に夕食を終つて商用で同夜十一時頃まで外出一旦歸宅した後再び外出し午前二時頃歸宅の途中自宅附近に待ち受けてゐた兇漢に狙撃され抵抗する暇もなく慘殺されたものである、この物音に目を覺ました日本人店員が懷中電燈を點けて外に出ると主人は既に蟲の息と云ふ姿に驚き警察に急報したので署長以下小谷司法主任係官直に現場に急行檢證をなすと共に本署では直に非常線を張り目下犯人嚴探中である尚は妻女よね子(四三)はみさ子(六)を連れて鞍山方面に旅行不在中であり遺恨か强盜か今の所判明しないが杉山は人に恨まれるやうな人物でないといはれてゐる

改札をして入場券を發行か 奉天驛の混雜を整理

さきに大連に開かれた滿鐵旅客事務打合會議で奉天鐵道事務所から終端驛（奉天驛を含む）に改札口を設けプラットホーム入場者に有料の入場券を發行する案が提出され愼重審議の結果鐵道部において考慮研究することとなつたが結局明年度から奉天驛のみは本制度が實施されやうとする形勢にある

即ち奉天驛は大連、新京等の如く終端驛でない關係から旅客の乘降が極めて複雜であり、それに伴ひ最近特に出迎見送人等が激增して來たゝめそれ等の整理に非常な困難を來し、今後ますく、これ等の混雜が增大する場合はこれの整理と不正乘車、盜難、密輸防止の方法として結局内地の如く入場券制度を設定し改札口を設けるの他ないものと見られてゐる

なほ埠頭事務所においても大連埠頭の混雜緩和のため入場券制度を研究してゐるがこれの實現の可能性は種々の外部的事情から現在は實現困難であり、大連、新京兩驛の改札口設置の件も今後の狀勢によつて決せられ鐵道部としても現在では積極的に實現の意志はない模樣である、右につき鐵道部小池旅客係主任は語る

先日の打合會では考へて置かう程度に決つたのが結局これは四圍の狀勢が總てを決定するのだらう、混雜がひどくなればさうするより他に方法もあるまい

巨船りおでじやねろ丸入港

ＯＳＫが南米航路就航船として巨豪を誇るりおでじやねろ丸（船長西村利次氏一萬噸）は十八日午前七時紺碧の大連港に其巨體を初お目見得したが先月來航すつかり大連市民とおなじみになつたぶゑのすあいれす丸の姉妹船、瓜二つと云ひたい樣な船型、船内裝飾、設備萬端東洋趣味横溢したもので學徒研究團に一船傭船の形であつた

大塚元商大教授に執行猶豫

【東京十八日發國通】去る十三日の公判で「一學究として書齋に還る」と誓つたが商大赤化の責任輕からずとして懲役四年を求刑された非常時共産黨のシンパ元商大教授大塚金之助は十八日午前十一時十五分東京地方裁判所瀬戸判長から懲役二年但し三年間執行猶豫の寛大な判決を言渡された

大西山貯水池に行樂の施設

關東廳が展けゆく大連市のため二百五十六萬圓の巨費を投じて工事中であつた大西山貯水池は堰堤を始め附屬建設物も殆ど完成し五月より市民に給水し目下構内土地の整理中であるが同貯水池は滿水千六百萬屯、最大水深七十尺の一大湖水で既に五百萬噸、水深五十尺に達し今年中には滿水となる見込みである

同地は沙河口より六キロの近郊にあり徒歩で往復二時間半位の場所で一日の郊外行樂地として相應しい施設をなすべく構内には千二百本からの櫻樹を始め種々觀賞木も植栽し花壇テニスコートなども設備すべく計畫中で來る九月末か十月初めに通水式を行ふ豫定である

失戀服毒自殺

浙江省生れ市内榊町五五、山縣通太古洋行汽船會社華商部長陳松生(二一)は十八日午前二時頃藥名不詳の劇藥を嚥下、苦悶中を家人が發見大騷ぎとなり大連醫院内科に擔ぎ込んだが既に手遲れのため生命危篤である

原因については未だ詳かではないが、曩て大連居住の奉山鐵路局某重役令孃と戀仲であつたが令孃の父親が兩人の結婚を許可せぬのを悲觀しての結果ではないかと見られてゐる

藤本少佐嚴父

【新京十八日發國通】關東軍參謀部第四課藤本少佐嚴父彌四郎(八二)氏は兼て郷里山口縣厚狹郡厚狹町の自宅で病氣療養中のところ十七日午前五時三十分逝去した旨軍司令部に入電あつた、なほ少佐は戰時中でもあり且つ又坂田課長の逝去後とて軍務繁忙のため歸國せず軍務に精勵すると

大連語學校の曉起講座

炎暑征服をモットーとして毎年夏休み中は廢止してゐる大連語學校では今度更に新しい試みとして「曉起講座」を開き來る七月二十七日から同三十一日まで五日間午前五時半から七時まで左のやうな通俗本位の漢文學特別講座を開き一般同好者の聽講を歡迎してゐる、講師は漢文學者として知られてゐる谷口爲次氏で會費五十錢（講義無料頒布）

一、賴山陽と日本樂府
一、文選と萬葉思想
一、白樂天と國文學

崇敬會「夏の會」

市内吉野町崇敬會では避暑地としての柳樹屯を紹介するためこの二十三日より九月十五日まで同地稻荷山で思想善導、精神修養、健康增進の「夏の會」を開催する、滯在期間は隨意、新調寢具ならびに賄の設備あり、汽船は柳樹屯通ひの定期船を利用、詳細は同會へ問合せのこと

本社主催滿博子供の國女事務員採用

希望者（年齢十八歳以上二十五歳迄）は履歴書持參午前十時まで來社（事業部）せられたし

天氣予報 十九日

南西の風 晴一時曇
滿潮（午前八時四〇分 午後八時四〇分）
干潮（午前一時〇五分 午後三時〇五分）

各地溫度（十八日午前十一時）

大連	三〇	奉天	三三
旅順	三〇	新京	三二
營口	三〇	新義州	二八

けふの小洋相場（十一時） 金百圓は一二二六圓九五錢

善鬼惡鬼（140）

平山蘆江作　刈谷深隱繪

水門の怪（一）

お濱はひとり殘つてゐた。わるだくみの多い女である。さてこのあとはどんな風にしてと、考へはじめると、面白くなつて、目ばかり冴えて來るらしい。

水を渡つて來る淺草寺の鐘か、土手づたひに響く長命寺の鐘か、さびしげに丑滿を告げわたる刻限である。

「いつまで起きてゝも仕方がない、寢ませう」

ひとり言を云つて、立ちかけた時、白羽二重の寢間着に丸ぐけを前結びにした隱居が、のそりと入つて來た。

「おぎんが身投げをしたさうだの」

間のびのした聲で、いひながらお濱の膝近くすわつた。

「殿樣、まだ起きておいでだつたのですか」

「うむ、其方がまゐらぬので氣にかゝつてな」

「もう丑滿でございます」

「丑滿でも、寅の一點でも、刻限に借りはない」

「刻限に借りはなくても、目に借りが出來ます」

「はゝは、旨い事をいふの」

隱居は、他愛もない事をむやみに面白がるくせがあつた。腦味噌のぬけてゐる證據である。

「そして、おぎんは怪我でもしたのか」

「怪我をしたら可哀さうかえ」

「うん、いゝや」

「ほゝほ、浮氣な殿樣」

「併し、其方は親切な女ぢやのう」

「さうでもござんすまい」

「いや、今度といふ今度は身ども感心いたした。あゝはいかぬものぢや」

「つまらぬ事を感心なさいます。あんまり私こそあるかなしになさると、怒りますぞえ」

「なあに、其方は親切ものだから怒るものか。其方の心持は身どもよく存じてゐる」

「さあ、つまらぬ事ばかり仰しやらずと、お休みなされませ。夏の夜は明け易い」

「其方も寢ぬか」

「わたくしは、も少し」

「おぎんが、又死にはせぬかな」

「死ぬかも知れません」

「そ、それは一大事ぢや、あいつ死なぬやうに、其方から賴んでくれ」

「殿樣のやうに聞きわけのないお方の仰しやる事は、賴まれたうございませぬ」

「意地わるをいはずに賴む」

「お賴みなさらずも、殿樣のお心持を推量して、あれまでいたすにはずいぶん苦勢をいたしました。殿樣のおからだと、五郎兵衞の身體を同じくらゐに瘦せてゐるところをわざ／＼見させておいて、用心に用心をしておいたのに、殿樣と云つたら、肝腎の兩手を出してお了ひなされたのですもの」

「あれは身どもが一生のしくじりぢや。――併しお濱」

「はい」

「人間の手といふものは、二つ揃つてある間は、何とも思はぬが、片手は使へぬとなると、存外たよりないものぢやのう。可愛い女に逢うた時、とりわけて不自由なものぢや」

お濱が、隱居の瘦せこけた太股をきゆつとつねつた。

「痛ッ、ひどい事をする奴ぢや」

「よい加減に人を馬鹿になされませ」

「ゆるせ／＼、ついうつかり本當の事をいうたのぢや」

「本當の事なら、尚更憎らしうございます」

お濱はおもしろ半分に、隱居をつねり散らした。膝といはず、肩といはず、脇腹、二の腕のきらひなく。

隱居は、結局うれしがつて、つねられては相好をくづしてよろこんでゐる。

「あなたのやうなお方とは、もうものもいひませぬ、何事も賴まれませぬ」

つんとして、飛びはなれると、近々と寄り添つて、ニヤ／＼笑つてゐる。

新映畫社は全く解散 一黨は新興へ

村田實他所謂日活脫退七人組の結成せる「新映畫社」は第一回作品「昭和新撰組」を生んだのみで遂に全く解散した、同人中、伊藤大輔監督は日活へ戾り、唐澤弘光技師はPCLへ迎へられ村田監督はフリーランサー形式の監督として自由契約でメガフォンを執り、田阪具隆、内田吐夢、島耕二、小杉勇他一黨三十餘名は全部新興キネマ入りと内定した、正式決定は今月末になる模樣であるが、さまれ一時は日本映畫界に一大センセーションを捲き起した彼等もかくてすべてを清算して新しき歩調を以つて前進する時を迎へたわけである

納涼淨瑠璃二日目

帝國館の大阪文樂座呂太夫一行の納涼淨瑠璃會二日目の語物は左の如くである

▲加賀見山草履打　豐竹小松太夫　糸　鶴澤友駒
▲日吉丸小牧山の段　豐竹照太夫　糸　鶴澤綱延
▲佐倉曙儀作内　豐竹絢尾太夫　糸　鶴澤友駒
▲阿波鳴戸順禮歌　竹本源路太夫　糸　鶴澤寬市
▲太功記十段目　豐竹呂太夫　三味線　鶴澤綱右衛門
▲大切　三勇士譽の肉彈（掛合）

うわさ話

名古屋の林喜兵衛氏が請負つた滿博の演藝物は二十三日から萬歳の砂川捨丸▲八月一日から松旭齋天勝、八日から曾我廼家五九郎、十六日から大藏、華千代、重友の浪曲大會、以上が本極りでその後は未定

本社特選 新棋戰（其四）

平手　先四段△建部和歌夫　四段▲志澤春吉

【圖は九三玉迄の局面】建部氏持駒　歩

▲五五歩　△四五歩
▲同　歩　△二四歩
▲三三桂　△二二歩
▲一三香　△二一歩成
▲八二玉　△二二と
▲三七歩成　△三三と
▲二五桂　△同　銀
▲三四飛　△三六銀
△三五歩　▲三七歩
累計七十二手

【土居八段講評】建部君は敵の巧妙な對抗ぶりに對し、指し切りを避くる意味に二四歩の突き捨て以下二二歩と打つて成歩を造つたのは苦心の一策である。

【萩原七段解說】建部氏の二四歩は、次に二二歩打を窺ふものであつていかにも敵に響きが薄い様だが他に手段がないから已むを得まい、志澤氏の一三香は、八二玉と引き次に三七歩成以下二五桂の手段に出る方が敵のと金を遊ばせるから得である一三香と餘り自重した爲に敵に二三と、の形に打たれる事になり決戰の際甚だ面白くない陣形となるのである。建部氏が三六銀と出て、次に三五歩と先手に削ぐ様になつてからは二三と、の力が大きく働いて、幾分棋勢を回復した模樣である、志澤氏の三四飛は三七歩では三五銀と指されて面白くない、此の處志澤氏の一三香の自重は遂に建部氏に幾分回復の機會を與へ、その爲混沌たる棋勢になつて來た。

本年度全滿農作物 收穫豫想發表

前年對比一割八分增、一八、一九二千瓲

全滿農作物の作柄調査および收穫豫想は從來滿鐵及び滿洲國內に幾多の關係機關あり、別々に發表されてゐたので不統一の嫌ひがあり今年度より滿洲農產物收穫高豫想調査聯合會を設けて滿洲國、滿鐵本社および滿鐵ハルビン事務所において一齊に發表することに決した、本年度の作柄步合は大體南滿は平年作の九七%、北滿は九八%で平年作より多少落ちてゐる

收穫高豫想

全滿主要農產物總收穫高豫想數量は一八、一九二千瓲にて前年に比し一割八分、二、八二九千瓲の增加(前々年に比し一割二分增加)を示す、その內大豆は五、一六六千瓲にして、前年に比し二割一分、八九八千瓲の增加、高粱は一、〇四八千瓲にして前年に比し五分、一七八千瓲の增加である、之を南北滿別に觀れば南滿總數量九、一四六千瓲にして前年に比し三七七千瓲增、北滿は六、五九四千瓲にして前年に比し二、四五二千瓲卽ち實に三割七分の增加に當り、其の中大豆は三割三分、六八一千瓲の增加を示してゐる、その原因の主なるものを南北滿別に槪說すれば次の如くである

南滿地方

治安關係、農民の移動等により地域的には作付面積の增減あれど全般的に觀れば略前年と同樣である、氣象を槪觀するに初期においては例年に比し低溫に推移したる爲播種期には各作物とも一週間內外の遲延を見たるもその後氣溫の上昇により發芽後の生育順調なりしところ、五月中旬に至り一旦土地乾燥を招きたるが五月下旬相當の降水あり夏至直後の降雨が切望されてゐる現況である、但しその後降雨更になく一般に各作物生育再び順調となつた、從つて作柄は平年(以下平年作は昭和三年乃至同七年の平均)に比し稍劣り九七を示してゐるが、昨年に比すれば大差なく九九の作柄を期待される

北滿地方

作付面積は前年に比し二・九%の減少を示した、其の主因は前年水災に依る被害地の未だ全く原狀に復せざるに基き其他匪害に依る被害は略原狀に復した、氣象は初期に於て著しく高溫に從つて解氷も早く、播種は槪して平常通り終了したるも五月に入り、氣溫急昇と降雨少きとに依り地面乾燥し諸作物の伸長は些か阻害せられたる感あるも大體に於て平年作に近き見込にて作柄九八を示してゐる、その中水稻、陸稻最もよく小麥は平年作に比し約一割を豫想さる

尙ほ左に主要產地の作柄步合を揭ぐ

作柄步合(平年を一〇〇とす)

	地方別	大豆	其他豆類	高粱	粟	玉蜀黍	小麥	水稻	陸稻	其他雜穀	平均
南滿	奉天以南地方	101	八七	100	101	101	八六	九九	九八	九九	九七
	奉山線地方	九三	八八	九六	八四	八八	七六	106	101	九一	九一
	開原地方	九六	九三	106	八三	九三	八四	113	九三	八七	九四
	奉海線地方	九三	九五	107	八五	102	八七	八四	九三	九四	九三
	長公地方	110	八九	九九	108	102	八三	八九	九六	117	九九
	四洮線地方	102	八九	九六	七七	九三	七九	八六	102	118	九四
	吉長線地方	102	九一	108	八二	九九	103	119	140	105	105
	間島地方	九六	八七	八〇	八五	101	九三	116	113	115	100
	平均	100	九七	九九	八九	九七	八六	101	104	105	九七
北滿	北鐵南部線地方	九八	九八	九九	100	100	九五	102	100	九八	九八
	哈爾濱附近	九八	九八	100	100	100	九四	101	100	100	九八
	北鐵東部線地方	九七	九八	九六	九九	100	九三	100	100	九八	九七
	松花江下流地方	100	九九	九五	九八	九八	九七	100	九八	九八	九八
	呼海線地方	101	100	九五	九八	100	100	105	100	九八	100
	北鐵西部線地方	100	100	九七	100	100	九〇	—	100	九八	九八
	齊克線地方	105	100	九七	九九	九八	九八	100	100	九八	100
	北部其他地方	100	九八	100	100	100	九七	100	—	九九	100
	平均	100	九九	九七	九九	100	九六	101	100	九八	九九
全滿	平均	100	九五	九八	九四	九九	九一	101	103	101	九八

朝鮮總督府が

滿洲へ水產物增給方策

朝鮮對滿支水產輸出貿易は從來滿洲一圓、對支向三百萬圓に達してゐた洲關東州向年百萬圓乃至百二十萬圓一が滿洲事變以來對支貿易は激減したため朝鮮總督府ではこれの對策として對滿貿易促進に積極的活動を開始することゝなつた、卽ち數圖線の開通と共に對滿水產物の貿易はますます有利となつて來たためこれが積極的進出策として先づ第一の障壁である高率關稅の改正について滿洲國政府と交涉を重ねつゝあり更に一方輸出水產物の民衆化をはかるため從來對滿輸出の水產物は高價な魚類が四割以上を占めてゐたものを新計畫では乾魚鹽魚等低廉なものに力を注いで滿洲國人中產階級以下の需要家を目標に進む方針で、鹽魚輸出には出荷組合を組織し出荷補助金、設備補助金を支給することに決定、既に成鏡北道產業課長北村輝雄氏を滿洲に派遣して實地調査せしめるところあつたが總督府當局では今後三ケ年間に輸出額を五百萬圓に達せしめんとする計畫である

紀州柑橘組合が直接卸賣の氣組

中央市場の改組に不滿

大連中央卸賣市場上場品の大宗たる紀州蜜柑供給の紀州柑橘同業組合聯合會では市場改組の結果に多くの期待をかけ居りたるところ、改組後の成績は違法中繼の難問題發生して容易ならぬ形勢に陷り市場の統制も全く期待はづれの狀態にあるので、今冬は聯合會自身滿洲に進出して柑橘類の販賣に當ると傳へられ、市場並に仲買人方面に衝動を與へてゐる、尤も販賣方法は昨夏組織された仲買人販賣組合の如きものをして下請販賣させるか、それとも聯合會直接在滿卸賣をするかその邊の事情は未だ窺知されないが、中央市場が現在の如き情勢を以て進む限り、聯合會の進出は確定的だといはれてゐる

滿鐵新株公募に關東廳諒解

所定の方針で進む

滿鐵の八億圓增資に伴ふ新株募集については既報のごとく十五日竹中理事と市川經理部長が赴旅關東廳當局に募集要綱を呈示說明するところがあつたが、大體議會の增資案の延長に過ぎぬので事なく諒解を得、拓務省に廻付されたので兩三日中には同省よりの認可があるべくその上で正式に募集公告がなされる筈である、一方增資に伴ふ政府の第一回拂込みも英貨債四百萬磅を七月十六日をもつて政府に肩替りして實行濟みとなつた旨滿鐵に入電があつたので殘るは民間株の募集のみとなつたわけで、右に關し竹中理事は左のごとく語つた

滿鐵增資新株の募集については色々の議論があつたが、結局百二十萬株を一遍に募集することゝなつた、株數としては前例がない多數だが一回の拂込みは十圓だから總計千二百萬圓でこの低金利時代には決して消化不能などの心配はない、株の分散については最初の試みだからポスターその他あらゆる方法を以つて宣傳して實績を上げて見たいと考へてゐる、しかし何分田舍には二割三割といふ高金利が行はれてゐるから八分配當のプレミアムこめ六分利廻といふ滿鐵株に農民が容易に飛びついて來るか否かは疑問だ、恐らく都會で小金を持つてゐる人が郵貯の三分よりもといふ程度で集つて來るのが大部分でないかと思ふがかゝる種類の資金でも集め得たならば成功である、又株分配のためには滿鐵としては手數のかゝる話だが最低五株までの申込みを受ける方針で百二十萬株といふ多數株の募集に當つて一回申込みを五十株以下にするなどは日本の證券界に前例のないことである

豆粕の高關稅が豆油市況に好轉招來か

獨の高率關稅影響豫測

ドイツ政府が豆粕內國稅六〇マークの課徵を明年一月九日迄延長したことは歐洲諸國中ドイツが滿洲大豆の最大の消費國であるだけに今後に於ける大豆の對歐取引に著るしき支障を及ぼすものとして當業者はもとより關係方面をして頗る憂慮せしめてゐる然しながら一面に於ては豆粕の課稅が高率となれば自然豆油の相場も昂騰すべく殊に南米亞麻仁の不作と相俟つて當地豆油の歐洲向を旺盛ならしめることにならうと期待されてゐる尙豆粕の輸入稅は六三マークとなつてゐるが先般ヒツトラー政府は豆粕の賣買を禁止して居り、事實上の輸入禁止であるから豆粕對歐取引は望みがないわけである

右改正に關する大連商議並に關係當業者の意見を徵して來た

鮮銀券燒却高

【京城發】朝鮮銀行に於ける本年の紙幣燒却高は四百五十萬圓にして燒却月日及び金額左の如し

回	月日	種類	金額
第一回	二月廿六日	一圓札	九十萬圓
第二回	三月九日	同	九十萬圓
第三回	五月四日	同	九十萬圓
第四回	六月六日	同	九十萬圓
第五回	七月十三日	同	九十萬圓

鮮銀雄基支店新設認可さる

【京城發】朝鮮銀行雄基支店新設は此程總督府より認可されたが事務所其他準備の都合上開業は來春五月に決定した

六月米穀移入

大連米穀商組合調査によれば六月中における大連の白米移入高は三十キロ入一萬四千百五十叺、六十キロ入百三十袋、麻袋入り千二百四十一袋にして前年同月に比べ三十キロ入り六千八百七十一叺、六十キロ入三十袋を增加したが麻袋入りは四百七十九袋を減じた、而して月末市中營業倉庫在高は一萬二千五百三十一叺にして前年同月より八千九十八叺、前月より七百二十六叺をそれぞれ減少してゐる次に移入糧は一萬六千三百三十一叺にして前年同月より八百四十五叺を增し市中營業倉庫在高は一萬五千十七叺にして前年同月より六千百二叺、前月より五百十四叺をそれぞれ減少した、なほ當月中の靑島、天津方面への白米輸出高は一千九百三十叺であつた

朝鮮向粟麻袋詰統一方運動

鐵嶺商工會議所から

鮮人の主要食料品として年々巨額の輸出を見る粟の麻袋詰斤量は從來朝鮮の荷受主側の指し圖により多種多樣になされその間何等の統一なく一車積込貨數も亦區々にして發送者側の取扱ひ上の不便不利は勿論運輸並に通關に際しても尠からざる手數と時間を徒費し、更にこれが不統一の結果は一部奸商の跋扈を助長し延いては滿鮮當業者の信用を失墜せしむるの惧れあり、これが統一に關しては從來屢々關係方面より要望せられ滿洲商議聯合會でも先年これを議決當局に實現方を陳情したが實行に至らず今日に及んでゐるが、滿洲國の情勢一變に伴ひ滿鮮貿易も今後一大飛躍の期に際會せるに拘らず依然舊弊を踏襲するは不合理極まるものなりとし鐵嶺商工會議所では今回粟の麻袋詰斤量は靑筋麻袋百七十斤詰、一車積二百九十四袋、鐵筋麻袋は百五十斤詰、一車積三百三十三袋に統一以て取引及び輸送上の合理的改善運動を起すことになり、十八日大連商議にも近藤鐵嶺商議會頭より

炭坑會社設立後の賣炭方針協議

滿鐵は積極的に活動

新炭坑會社設立と共にこれによる出炭約二百萬噸は撫順炭供給高七百萬噸に加へて本冬より石炭販賣市場に大なる役割をなすことゝなつたので滿鐵商事部では來るべき石炭需要期を控へて

石炭

販賣方針に幾分の修正を施す必要に迫られ十八日午前十時半より商事部長室に於いて十河理事以下武部部長、淸水、前田、弟子丸、三浦の商事部各課長集まり今冬の石炭販賣に就いて會議を催した、內地に於ける石炭飢饉は益々深刻化し這般大阪商議、工業會等の決議によつて遂に石炭聯合會より滿鐵に宛て內地石炭不足を補ふ爲め撫順炭の輸出增加を要求して來たが、これに對して商事部では出來得る限り內地輸出炭を增加する旨回答した、商事部では支那向輸出貨の減少を全部內地に振向けてもなほ不足な有樣であるが新炭坑會社の

出炭

を本冬より全能力をあげて增加することゝし、石炭需給を緩和することゝし十河理事は新販賣方針を携へて旬日中に新京に赴き新炭坑會社の創立に臨むが是が爲め新會社の設立も極力急がれて居り拓務省の認可指令を待つて居る

金本位制の將來

うすれ行くその影

友岡久雄

一九三一年、イギリスが金本位制を停止し、次いでスカンヂナビヤ諸國デンマーク等の諸國がこれにならふに於いて、世界は金本位制に對する危機を抱き、更にこれを深からしめるものに、同年十二月我國の金本位制停止が現れ、金本位制の將來は益々暗黑化したのである、現に曲りなりにも金本位制を維持してゐる國は、フランス、オランダ、ベルギー、イタリー、ドイツの國々であるが、ドイツの如きはベルサイユ條約によつて國際的に金本位を强要せられて居る國であり、他の諸國と雖も事情によつてはいつ金本位を放棄するか解らない狀態にあるといつていゝ、そこで嚴密にこれを見れば、世界には金本位制でどこまでも行かうといふ國は一國もないのである、然らば金本位制の將來はどうなるか、近き將來に於ても金本位制はこの儘破滅に終つてしまふだらうか、それとも再び出直して國際間にその精華を見せるであらうか。

◇

金本位制が國際間に於いて今日のやうな狀態に陷つたのは決して世界大戰の結果ではないのである、ヨーロッパ大戰前に於いても、ヨーロッパ諸國の間に金本位制の停止された先例はあつたが、今回の如くに廣汎な地域に亘つてのそれは未曾有のものであり、その原因として私は前後五ケ年間打ち續きの世界恐慌にありとする、世界恐慌今以てその終局を告げずに居る世界恐慌の產物として國際間の金本位制停止が現出したと見るのである、世界恐慌は金を國際間に偏在せしめ、金の減少した國から金本位制の停止が行はれて行つて今日の有樣になつたのである。

◇

この度の世界經濟會議は、金本位制の破綻を明るみに持ち出し、却て金本位制の淪落を促進せしめる結果に終つてしまつた、世界經濟會議の開催直前に持ち出されたかの國際經濟會議準備專門委員會では、金本位制の國際的復活は世界經濟回復に最も重要なものとし且つ國際間の政治的不安もこれに依つて安定されるものと見做し、金本位復活の腹案が種々提出されたのであつた、その一例として、金準備の少ない國が金本位制に還る爲めには、貿易の自由を確立し國內インフレーションを避けるべし等々の方策を示して居るのである、この國際經濟會議準備委員會は世界的な經濟學者の集合するものであつたが、この外に英國あたりの學者はいろいろ金本位制に還れと叫び、その方策を力說してゐるものもある、しかし目前の事實は却て金本位制から離れて行く一方なのであつて、準備委員會では又世界經濟の回復には現在の物價を釣り上げなければならない、而してどうして物價を釣り上げるかといふと、それはインフレーションをやるより手はないとして居るのである、金本位制に還るためには出來るだけインフレーションを避けよと云つて置きながら、他方では別の目的の爲めにそれをやれと云ふ、實に矛盾して居るのであつて、さうした矛盾を云はざるを得ない程世界經濟の現狀は混亂を極めて居るのである。

◇

今や世界經濟會議は事實上決裂したも同樣である、その結果として各國は益々に倍して鎖國的ブロック經濟に還元し、各々インフレーションに依つて自國內の景氣を出さうと狂奔する、この期に及んではインフレーション政策と背馳する金本位制は國際間に葬られ行く一方となるであらう。(完)

本年上半期の大連手形交換

錢鈔市場の不振で昨年同期より減少

大連手形交換所における本年度上半期の手形交換高は金勘定枚數十八萬二十九枚、金額六億二千三百九十五萬六千圓、銀勘定は五萬一千八百九十二圓、金額三億九千九百十三萬七千圓で之れを昨年上半期に比較すると

	枚數	金額(單位千圓)
金	五、三五一減	四〇五減
銀	九、九九五減	九二、七一四減

右の如く金銀兩勘定の枚數金額共減少を示し殊に銀手形金額の激減が目立つてゐるが、これは商取引が一般的に昨年に比し本年が減退したことを意味するものでなく錢鈔市場の取引激減による特殊的事情によるものである、卽ち大連手形交換所における手形交換高の增減は主として錢鈔市場における取引の盛衰によつて左右せられるのであるが、昨年上半期は錢鈔市場の出來高多きは一日三四千萬圓にも上りたるに對し、本年は一日二三百萬圓昨年の十分の一以下に激減をみたので金銀兩手形共流通減少し、特に大口銀手形の流通が減少を示したのである、寧ろ一般商取引は昨年に比し本年上半期は活氣を帶びてゐるにかゝはらず、手形交換に之れを反映しないのは大連經濟界の特殊性を物語ると同時に銀市場の盛衰が金融上大きな役割を勤めてゐるかを示すものであらう

滿洲經濟研究會

十九日五品樓上で開催

滿鐵、商工會議所、銀行、會社及新聞記者の有志によつて組織された滿洲經濟研究會は過般本社會議室に於て創立相談會を開催、專ら滿洲における時事經濟問題を研究かれて意見の交換を行ふことゝなつたが每月第三水曜を例會日として本社乃至五品取引所の何れかを會場として集會することゝなつた、就て本日の例會を十九日午後四時より五品樓上に於て開催、滿鐵天野氏の「熱河事情」についての講演ある筈

上海標金市場仕手觀測

【上海發】最近の當地標金に對する仕手觀測左の如し

一、標金は安値で透さず利喰するのと取組數が少ないため、每回押しては半値戾しを繰返へし一向場味に變化なく轉換は期待されてゐない

二、銀は諸物價に比し未だ伸び步合が足らぬため今後何かの動機に上伸があるべきと期待されてゐる

三、英米クロスは銀高を材料に一本突込み、後ち眞の戾り相場が出るものと見られる

四、圓は日米高、銀高で强弱相殺された材料のため一向動き取れず、弗賣り圓買ひの大きな思惑はあるも圓單獨の思惑がないのと輸出入共實需デマンド皆無のためクロスビジネスの外妙味がない

黃塵

◇…十億の赤字豫算に四苦八苦してる現內閣があらゆる增收の計畫を樹てゝるものの中に、卸稅の引上げは肝腎の遞信省が異見を持ち實現至難の模樣とある、假に實現したとしても高々千二三百萬圓で赤字總額に對すれば僅か一パーセント强に過ぎない。

◇…遞信畑のいふ引上げ非合理說も絕對論とはいへぬが、政府も斯樣な公益事業を目指さず國民が手を拍つて贊同するやうな名案が浮ばないものか、といつてあらゆる財源を漁り盡した今日としては結句增稅か公債かの二途以外補塡の方法がないといふのだからインフレ景氣の一面日本は年を逐うて貧乏して行くわけだ。

◇…ドイツの飼料粕に對する高率關稅が關東州產の豆粕を輸出禁止に陷れた代り豆油の輸出を促すことになるなどは油房業者に取つては皮肉な現象だ、マンザラ悲觀ばかりも出來ない。

市況(十八日)

特產

大豆軟調 輸出筋賣り

今朝の定期は大豆は輸出筋の賣に軟調を辿り豆粕も相伴ひて軟弱、豆油は買氣なく不申、高粱は邦商の賣に軟調を辿つた

◇定期前場(單位釐)

▲大豆(軟調)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	四九四〇	四九五〇	四九一〇	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百二十車

▲豆粕(軟調)單位釐、▲豆油 出來不申、▲高粱(軟調)單位釐、▲普通大豆 出來不申、▲包米 出來不申

◇現物前場(單位錢)

品名	寄付	大引
混保(袋込五〇〇〇)大豆(裸物)	四九七〇	
出來高	五十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一五三〇	一五二〇
出來高	七千枚	
豆油	出來不申	
高粱(上物)	二一四〇	二一四〇
出來高	五車	
包米	二五〇〇	二五〇〇
出來高	五車	

豆粕生產高(十八日) 四、〇〇〇枚 三軒

定期喰合高(十七日)(前日對比)

品名	喰合高	前日對比
大豆	三三六九車	△九六車
高粱	一〇五八車	印一車

錢鈔

標金低落 當市强保合

今朝も銀塊は倫敦、孟買とも同事紐育四分の一高、標金低落して當市初め小緩りのところあと小緩む爲替は米日六仙高、日米第一回八分の一安、第二回八分の一高、第三回十六分の一高、滙申九十七圓四十七錢五厘、滙烟九十六圓六十二錢五厘、大洋九十五圓九十五錢

豆

ドイツ政府の豆粕內國稅六〇マーク課徵が明年一月迄延期されたことは今後の大豆の對歐取引に影響あること疑ひもなく▲けさ三井寶隆等の大手筋は一齊賣りに出でたるため奧地筋の買ひも利かず軟調を辿つた▲豆粕も內地筋の需要なく南支筋の買あつたが大豆安を眺めて軟弱を呈した▲豆油は人氣なく不申の不振を示し高粱は邦商の賣と大豆安に軟調を辿る▲ドイツの豆粕內國稅延長は國內產豆油の相場を引上げることになり延いて大連產豆油の對歐取引を增加することになりはせぬか

銀

今朝標金は十圓方下離れて寄付き更に五圓內外下押し、紐育銀塊も四分の一高だつたので▲當市三十五錢高の六圓五錢に寄り、あと六圓十錢まであつたが▲强材料の後援が續きさうにもないので寧ろ利喰されて漸次小緩んだ▲まあ當市は百圓を割りもせねば十圓臺も突破せぬといつた工合で▲この邊往來の不透明商狀を重れ夏枯れもなりさうだ▲錢鈔閑散の手形交換成績に對する影響はひどいもので前月あたりは前年同月に比べ交換高の激減を示してゐる

株

東新は四圓臺と喫りを示しその他の主力株も强保合を入れ▲五品新豆共三四十錢高滿鐵新は內地の七十圓臺乘せにつれ一圓二三十錢高と反撥した▲滿鐵は百二十萬株の新株募集でその消化が懸念され一時七十圓臺を割つたが又復出直り相場となつた▲滿鐵事業の有望性の前に株式の壓迫等問題でない▲今度出直つたら八十圓以上のものであらう▲大體において內地市場もアメリカのインフレも恰度大養景氣みたいに間もなく反動が來るのではないかと懸念してゐる向が多いやうである▲大養景氣はアメリカがデフレーションを行つてゐるのに日本だけがインフレを行つたゝめ行詰つたのである▲米國インフレに世界的インフレが步調を共にしてゐる間は可なり壽命が長いものとみなければなるまい

◇定期前場(銀建)

	寄付	高値	安値	大引
朝近	一〇六〇五	一〇六一〇	一〇六〇五	一〇六一〇

出來高 二百四十九萬圓

◇現物前場(銀建)

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	一〇六〇〇	一〇三四〇	一〇八六〇
十時	—	一〇三四〇	—
十一時	一〇六〇〇	一〇三五五	一〇九九五

株式

◇延取引◇

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二五三	二五三	二五三	二五三
新豆	二三六	二三六	二三六	—
新新	二五五	二五五	二五五	二五五
大新	三三六	三三六	三三六	三三六
東新	一九六	一九六	一九三	一九三
滿鐵新	七九	七九	七九	七九

◇現取引 代行 二六八

○爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	二五五	二一〇		一一〇	一一
新豆	二三五	一〇		一〇	一一
錢鈔	一五〇	—		一五〇	一一
氷新	二〇〇	—		—	一一
大新	一二五	一〇		五〇	一一
東新	二二〇	一〇		一〇	一一
鐘新	一三〇	四〇		一〇	一一
滿鐵新	七〇五	一〇〇		五〇〇	一一

株式出來高(十七日)

定期	一五〇枚
延	七六〇枚
糶	九〇枚
合計	一、〇〇〇枚
早渡	一、九二〇枚
金額	九三、一二〇圓

東短前場 滿鐵新株 七十圓五十錢
大阪短期 滿鐵舊株 七十四圓七十錢

商品

麻袋變らず 綿糸强保合

●麻袋 產地情報は鐵八分の一高、靑八分の一高、爲替同事、米日十三仙高、地場鈔票保合、當市は氣乘薄に見送る

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十月限	三七三	二〇
出來高	二萬枚		

●綿糸 米棉現物二十五ポイント高、先限十七乃至二十五高、米日十三仙高、大阪三品は一圓四七十錢高と引締り當市もマバラ筋の小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	七月限	一九八八	一〇
同	十一月限	一九八二	二〇
同	十二月限	一九九二	二〇
出來高	五十梱		

上海爲替情報

【上海十八日發】材料期待はづれに標金下寄り後正金、麥加利弗買氣のため上げしもユダヤ系の賣物にて下押す弗は大連筋及ユダヤ系並に中央信託らの賣物出銀行の

特產

▲大豆

限月	寄付	大引
哈爾濱 八月限	八〇五	八〇〇
九月限	八二〇	八三五
十月限	八四〇	八四〇

▲小麥

限月	寄付	大引
哈爾濱 八月限	一二六〇〇	一二六〇〇
九月限	一二二〇〇	一二三〇〇
十月限	一二二〇〇	一二二四〇

錢鈔

品名		寄付	大引
金票對奉天票	現物	一〇〇、五〇	一〇〇、五〇
國幣對金票(奉天)	現物	一〇〇、五〇	一〇〇、五〇
金票對國幣	先物	九九、四〇	九九、一〇
開原國幣對金	現物	一〇〇、六五	一〇〇、六五
新京國幣對金	現物	一〇〇、五〇	一〇〇、五〇
安東鐵平銀	當限・先限		—
哈國幣對金票	現物	一〇〇、六五	一〇〇、六五

奧地相場

各地特產發送高

地名	品名	車數	地名	品名	車數
▲開原	大豆	四車	▲公主嶺	大豆	二車
	高粱	三車		高粱	三車
	豆粕	—		豆粕	一車
	雜穀	—		雜穀	一車
▲四平街	大豆	四車	▲新京	大豆	一八車
	高粱	—		高粱	—
	豆粕	—		豆粕	四車
	雜穀	—		雜穀	一四車

大連埠頭到着高

品名	車數
大豆	七二車
高粱	—
豆粕	二車
雜穀	八車

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志二片分三
紐育向電賣(金百圓)	二元弗三分一
同上海電賣(百弗)	一〇圓〇〇
會(銀百弗)	九四圓〇〇
同(同)	一〇四圓〇〇
日本向電賣(同)	一〇四圓〇〇
同志月拂買(同)	一〇四圓〇〇

爲替相場

上海標金

寄値	七七一元二
高値	七七四元〇
安値	七六〇元五
止値	七六二元七

買人氣よく消化して強く跡は滙商內は大連筋弗賣りの振舊に買ふも度の賣物に連れて却つて強く止金百四

市場電報(十八日)

銀塊及爲替

品名	相場
倫敦銀塊	一八片一六分一
同 先物	一八片一六分三
紐育銀塊	三五仙八分七
孟買銀塊	五七留廿一六分三
スチール	六五弗四分一
アナコンダ	三一弗〇分〇
英米爲替	四弗七九仙四分一
米日爲替	二九弗九三仙
米支爲替	三二弗〇〇仙

神戸日米

回	相場
第一回	二元弗八分五
第二回	二元弗四分三
第三回	二元弗一六分三

棉花

●米棉

限月	相場
現物	一一仙六五
七月	一一仙四〇
十月	一一仙七八
十二月	一一仙九六
一月	一三仙〇二
三月	一三仙一八
五月	一三仙三二

大阪株式

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

印度麻袋

[illegible]

横濱生糸

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

満洲日報
(昭和八年…第三種郵便物認可)
朝夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 満洲日報社 振替口座大連六〇番

附屬地行政權移讓
治外法權の撤廢斷行
軍部の意向、各當局共異存なく
愈よ具體化の模樣

【東京十八日發國通】昨年九月滿洲國の正式承認以來滿洲國の健全な發達を期する積極策の一として

一、滿鐵附屬地及其行政權の滿洲國移讓
二、治外法權の完全なる撤廢を斷行すべし

との主張軍部内に起り各當局と交渉中のところ各方面とも異論なき模樣なので愈々具體化すべき機運となつた而して前記二項の具體的方法は勿論今後の研究問題であるが

一、附屬地及其の行政權の移讓に當つてはその機構を大體現狀に止め且つ滿鐵公所職員領事館及關東州警官等の職員全部を滿洲國職員に任命し
二、治外法權の撤廢に當つては主權は直ちに滿洲國に移讓するも裁判其のものには日本側も參加することに臨時便法を定め暫くこれを指導し完成を俟ち悉くこれを滿洲國に移讓す

大體以上の如くであるが三十億の國幣と十數萬の犠牲によりかち得た權益を無償で放棄するは我國の劃期的壯擧と云ふべく列國に如何なる反響を與ふるかは興味を以て見られてゐる

附屬地外主要地點へ
警官の分散配置實現
八月中に約一千名を

【新京電話】關東廳では過般管内警察署長會議において武藤長官の聲明せる如く關東軍の分散配置と呼應し吉林、東邊道、熱河など主要都市に進出する邦人の保護及び滿洲國の治安工作に協力すべく八月中に警官の一部約一千を派遣することになり目下着々具體的準備を進めてゐるが新京署でも約八十名の警官が選抜され吉林省内の各地に分散駐在せしめることになつた

運動放棄論濃く
會議派陣營搖ぐ
ガンヂー氏の會見申込みを
ウ總督また拒否す

【プーナ十七日發國通】英印抗爭の和解を決を期し總督ウイリントン卿に會見を要請して一度拒否されたガンヂー氏は十七日總督の許に電報を寄せ重ねて會見を申込んだがウイリントン卿は依然先決條件として非軍事不服從運動の放棄を要求し折返し會見拒否を返電した、右ウイリントン卿の頑強な態度に依り印度政廳と會議派との再交渉は果然難關に逢着するに至つたが會議派の陣營内には非軍事不服從運動放棄を主張する氣運相當濃厚である

定例閣議

【東京十八日發國通】十八日閣議は午前十一時十分より開會先づ南遞相より南支の排日依然絶えぬ旨を日清汽船の例に依り報告、次いで内田外相よりアフガニスタンより公使派遣に就きアグレマンを求められた故政府はこれを受諾する方針で調査中と報告をなし大角海相より琴平丸事件の外交解決を促進されたき旨を内田外相に要求、次いで小山法相より最近歸朝せる東京專門學校教授の例に徵しても海外留學生に對しても充分注意されん事を望むと述べ零時十分散會した

全滿勞働統制案
苦力供給の獨占機關
滿鐵、設立計畫を協議

滿洲の經濟機構に一大變化を來すものとして關係各方面より甚大の興味をもつて注視されてゐた全滿勞働統制案はその後滿鐵經濟調査會および審査役室能率班で立案中のところ大體成案を得たのでこれが第一回打合會は十八日午後一時半より滿鐵々道部長室に開かれ滿水鐵道部次長、山口營業、郡工務兩課長、山崎建設局庶務課長、佐藤審査役その他經調および能率班員ら出席

討議の 末午後三時半散會したが何分重大問題なので引續き滿鐵社内の各關係箇所および鐵路總局等とも打合せを繼續する筈で當日の會議の内容は極秘に附せられてゐるが探聞するところによれば全滿勞働力統制案には

一、全滿の勞働者の供給を一手に行ふ一大株式會社を設立する
二、單なる勞働者供給のみでなく土木建築等の材料の供給をも行ふ一層廣範圍の會社を設立する

の二案がありいづれの案によるも福昌華工株式會社をはじめ幾多の苦力供給機關は全部解消してこの

新會社 内に合流することゝなりあまり變化が大きすぎるので折衷案として現在の苦力供給機關は下請機關としてそのまゝ存置しその上に立つ統制會社を新設すべしとの案も出て居り決定までには滿洲國や特務部方面の同意も要するのでなほ幾多の曲折を經るものと見られて居る、かく勞働力の統制が緊要な問題として論議されるに至つたのは滿洲國の建國により

支那と 滿洲との連絡が切れ支那は苦力の出稼を妨害し滿洲國は苦力の入國を制限し勞働力の不足を來したのに全滿にわたる土木建築界の活況は一層拍車をかけ勞貨の騰貴を見るに至り、遂に苦力爭奪戰を演じ事業の圓滿なる遂行を妨げられる處があつたのと勞働賃銀の取扱ひについて對策が考慮されるに至つたゝめで若し配給が一會社の手に統制されゝば需給の調節も自由となり冬と夏との勞働力の按配も適切となる効果ありとされてゐる、しかし反面には獨占の弊も生じ勞賃を騰貴せしめる處があるがこれは苦力の移動を制止し滿洲に定住せしむる方針をとればむしろ彼等の生活を向上せしめ消費力を生ぜしむることゝなり決して憂慮するに足らずとの

主張も あり、たゞ農業勞働者賃銀の騰貴は大豆のコストを高からしめて輸出力を失はしむる結果を招來する危險も生ずるので贊否いづれも相當の根據があり本問題を中心に興味ある論戰を捲き起すものと期待されてゐる

單一化を目標に
滿鮮鐵道會議
來月初旬奉天に開催

【奉天電話】鮮滿の經濟的交流の動脈たる鮮滿兩鐵道の單一化は目下着々と進行しつゝあるがこれは日滿經濟ブロックに基礎をおく滿洲國内の經濟建設が大陸一元主義の大精神に基き最近鮮滿の經濟合理化政策に向つて進みつゝある注目すべき傾向の現れである即ち現下の諸情勢よりして滿洲國と朝鮮の經濟關係を打つて一丸とした經濟的大勢を樹立し鮮滿の經濟的合理化を圖る爲め所謂經濟的國境の撤廢を目的とするものであつて鐵道省、滿鐵、鐵路總局、關東軍司令部、滿洲國政府の代表者及び輸送關係者、稅關關係者によつて來月初旬奉天に開催される鮮滿鐵道會議により朝鮮の鐵道と滿洲の鐵道とを有機的に統制する鐵道單一化制が確立されるがこれによつて鮮滿の經濟的交流に大きな變革が齎され鮮滿經濟合理化の基底がすゑられるものである

上海長江一帶
排日激化す
宋子文の活躍に依り
暴行事件頻々たり

【東京特電十八日發】上海長江一帶の排日は當局の取締りにより一時影を潛めたが最近宋子文の活躍により排日再現をみるに至り上海における邦人に對する暴行頻々として行はれ十四日フランス租界において革命記念祭見物中の邦人中衣服を裂かれまたは汚損された者數十名、十七日共同租界居住の邦人商店使用の支那人が暴行を加へられ貨物を掠奪された事件あり、このまゝ放置すれば事態益々擴大のおそれあり我が當局は嚴重抗議した

『大學自治』健在
「瀧川問題は異例なり」の言質で
松井總長の解決案

【東京十八日發國通】松井總長と文部省との會見で小西前總長と文部省と口頭で申合せた大學自治問題は法令の範圍内で前例に依るといふにあつたが瀧川教授問題は之を異例とするとの文部當局の言明を得たので松井總長は最後的解決を得る確信を得たものと見られるが得る形式的解決案に依り殘留教授を慰留し得るやはなほ疑問とされてゐる

松井總長
文部側と會見

【東京十八日發國通】十八日朝上京した京大松井總長は午前十時十分より文相官邸で粟屋次官赤間專門學務局長、菊澤秘書課長等と會見、京大問題につき懇談約四十分會見を終つたが會見後赤間局長は語る

松井總長は京都に歸つてから法學部存續のため奔走された結果を本省に報告し打合せのため上京されたのである、殘留教授慰留に就いては曩に小西總長と文部省で作成した解決案に疑問の點もあるので松井總長より質問があつたが、諒解され歸洛後更に慰留に努力することになつた譯である

松井總長語る

萬全の方法で失敗のないやうにしたい、と思つて文部省を訪ね話合つた結果自分の腹では殘留教授の慰留可能を確信するに至つた

反駁聲明を
滿洲國側準備中
今後は價格の問題に局限
北鐵讓渡問題遲々

【東京十八日發國通】北鐵讓渡に關する第六次會議の日取りが確定してゐないのは滿洲國側で過日の第五次會議に蘇側が提出した聲明に對する反駁聲明を準備中で未だこれが準備完了せぬためであるが滿洲國側では右反駁聲明に於て當然北鐵所有權問題にも言及するものと見られ、北鐵所有權問題の討議が打切りとなるや否やに關してははなはだ疑問である、併しながら前回の會議以來讓渡價格の問題に就いても相當具體的な討議が行はれてゐるので今後の私的折衝においては專ら價格の問題に局限して進捗を見るものと期待される、尚蘇側では私的折衝の外今日迄の通り公式會議も臨時開催したき希望を有してゐる

林總裁
十八日新京着

【新京電話】北滿チヤムス方面を視察中であつた林滿鐵總裁は十八日午後三時ハルビンより飛行機にて來京、ヤマトホテルにて目下滯京中の八田副總裁、山崎、河本理事らと歡談を交へ午後八時列車にて南下大連に向つた、なほ八田副總裁は二十日新京發歸連の筈

愛知縣知事

【東京十八日發國通】愛知縣知事遠藤柳作氏の後任として三邊宮城縣知事轉任に内定した

比島議會開會!
獨立法案受諾か
廿日迄一たん休會し
私的會談で折衝中

【マニラ十八日發國通】比島獨立法案を受諾すべきや否やを審議する比島議會は十七日開會直ちに二十日まで休會に入つたが其間議會領袖間に盛んに私的會談行はれてゐる一月十七日以降一ケ年以内に比島議會が同法案受諾を表明すれば比島は十ケ年の期限を以て愈々獨立國となることになつてゐる、今次の議會は比島獨立案の最終決定を行ふ議會として頗る重視されるだけに各派とも議會の討議に先だち私的會談に依つて大體基礎的決定に到達せんとするもので議會の分野測定に依れば議會方面に於ても此際議會改造要請の條件を附して獨立法案を受諾せんとする空氣が漸次有力となりつゝある

吉鴻昌軍の
行動監視

【新京十八日發國通】李守信軍を擊退した吉鴻昌軍は目下多倫にあり、機を見て省境を突破し熱河に侵入せんとして居る、關東軍では若し吉軍にして勢ひに乘じて一歩たりとも國境を犯すが如き事あれば斷乎一大鐵槌を加ふべく嚴重監視して居る

武藤長官來連

武藤關東長官は岡村參謀副長と共に十八日午後二時四十分旅順發來連故坂田大佐の遺骨を出迎へて慰靈祭に參列した後、長官は星ケ浦ヤマトホテルにおける永井民政署長小川市長等の歡迎晩餐會に出席

武藤司令官
歡迎會開く
ゆうべヤマトホテル

大連市主催の官民合同の武藤司令官歡迎會は十八日午後六時半より星ケ浦ヤマトホテルで開會され日滿官民有力者百二十餘名出席小川市長發起人を代表して挨拶を述べたに對し武藤司令官より謝辭を兼ねて大要左の如く述べ歡談を交へて九時散會した

滿洲國官民の熱心な努力と皇國の援助に依り滿洲國が着々健全なる發展を遂げつゝあるは御同慶の至りであります併し乍ら大陸に對する我大和民族の大使命に鑑み將來尚幾多の困難を豫想しなければなりません、此の際建國の精神を發揮し神國の基礎を固めるために御努力を願ひ度いと思ひます、殊にアジア經濟發展の中心點たる大連の各位は倍加する努力を以て國運の發展に資せられん事を望みます

海軍側判士辯
護人橫須賀へ

【橫須賀十八日發國通】五・一五海軍被告の判士長高須大佐を始め各判士、法務官等は橫須賀海軍砲術學校を宿舍とすることに決定し二十三日それぐ乘込むこととなつた被告側辯護士清瀬外三氏の辯護人は水交社に投宿する筈である、特別辯護を申出でた淺田大尉等は二十三日夜水交社で辯護人等と會合し種々打合せをすることゝなつた

經濟會議
小委員會經過
『原産地表記』問題も纏らず

【ロンドン十七日發國通】經濟會議は殘骸を擁して愈々御土産案の生産過程に入つたが本格的審議は殆ど骨抜きとなり十七日は僅かに經濟委員會の左の小委員會が開かれたに過ぎなかつた

小麥小委員會 マック議長が最も期待してゐる小麥の生産輸出統制協定案については世界の四大小麥國たる米國、濠洲、カナダ、アルゼンチンの各國代表とダニユーブ諸國代表との間に重要會議が開かれたが結局ダニユーブ諸國の小麥輸出割當量を暫定的に一年五千萬ブッシエルとする四大生産國側の提案に意見が纏まつたものと解される、但し蘇聯邦代表は原案に於ける自國の輸出割當量二千五百萬ブッシエルに對し九千萬ブッシエルを主張して讓らず小麥協定は此點で重大難關に直面してゐるが共後未だ本國政府からの訓令に接せぬ蘇聯邦代表との交涉は依然として停頓を續けてゐる

コーヒー小委員會 次ぎにコーヒーの生産に關する國際協力案を起草する爲、コーヒー産出國十三國代表から成るコーヒー小委員會が設置された小委員會にて成案を得れば之をコーヒー輸入國に提示して同意を求むる段取りである

原産地表記小委員會 原産地表記小委員會は日本代表部から提出された覺書を審議したが結局意見纏らず委員長に報告書草案起草を一任して實質上審議を終了した

補助金小委員會 政府補助金問題に關しても各國の利害對立著しく容易に意見一致を見ず結局對立する兩見解を明示した報告書案を採擇して實質上審議を終へた

護國の英靈の
悲しき凱旋
十九日午前十時うすりい丸

增稅問題は
各方面固執せず
結局藏相の態度如何

【東京十八日發國通】明年度豫算編成の前提問題たる增稅の可否は政府部内の意見も一致せず、大體高橋藏相の意見が決定の鍵を握るもの如く政治問題としては重大化せぬ模樣である、卽ち政府部内及び政黨方面の意向は大體左の如く積極的に思ひ切つた增稅を主張するものはないやうである

一、政友會は財政バランスのため增稅を主張してゐるが、專賣事業の擴張によるも不可ならずとして增稅を固執してゐない
一、民政黨は新規公債の利子支拂程度の增稅を必要とするも準與黨としての立場より強硬に政府の態度に反對し得ぬ
一、貴族院方面には相當思ひ切つた增稅論があるが根強く政府を牽制する程の意氣込はみられぬ
一、軍部方面の增稅論は豫算分捕のための駈引的のもので財源あれば增稅は固執しまい
一、財界方面は急激な增稅には反對なる事勿論である

これより觀ると結局は一つに高橋藏相の態度にかゝつてゐる、故に現實論より高橋藏相が增稅尚早意見を持すれば各方面共結局承認するものとみらる

社說

對支經濟的態度と認識の充足

日滿支經濟結合は所謂東亞聯盟の基幹を成すべきものである。併し日本資本主義の出樣如何に依りては、事に難易があるばかりでなく、成否の岐るゝところともなる。吾人は日支經濟提携を提唱し、其の强化に努力する認識に於て、滿洲事變前も亦事變後も毫も變りがないが、滿洲國の出現に依る三角的連繫を必要とする形式上の變化のために、自然に其の方法を異にせねばならぬ點もあり、又その實體も結論的には變化があることを認めねばならぬ。

日本の今日支那に臨むべき經濟的態度は、親善提携の精神に於て以前と何等の變化はないが其の方法は修正されねばならぬ。それは恰も對滿經濟開發に要求さるゝ態度と同樣、資本主義の修正である。凡そ借款等に對する政治的意識が多くの場合無用にして、却て弊害と失敗とを招いたのであるが、純經濟意識に依る對支工作も亦今迄のやうな獨占的進出を行ふべきものではない。その最も痛切なる事例は、支那に於ける日本の紡績事業である。從來日本の投資は總く迄日本資本家に依りて支配さるゝ獨占的意識を脫せず、毫も支那との合流性がないために政治的若くは外交的衝擊を受くること甚だしく、純經濟的進出でありながら、動搖と波瀾の渦中に漂ふてゐる。若しこれが彼我資本の合流であり、企業の利害を共通する眞の經濟的結合であるならば、區々の政治的衝動や外交的變調などに、ビクともするものではない筈だ。

◇

要言すれば日本資本主義と支那資本主義との利害の共通以外に、他の何ものをも交へざる結合を經濟提携の礎石となすべきである。これは日滿經濟ブロックに於ても同一であらねばならぬこと言を俟たぬ。勿論日本側の態度のみを責めるのではない。口に親善を唱へて、事毎にこれに悖戾する支那側の行動は大に咎むべきだが、既往は問はずとして、今後の經濟的聯關は必要の前に欺瞞を許さず、互に眞實を具現するを必要とする。此の點に就いて吾人の知れる範圍に於ては、支那側の態度も當然改良さるべきであるが、日本側が如上の修正を以て臨むならば、過去を清算して新生面を打開し得可しと信ずる。

◇

支那には所謂浙江財閥があり又廣東財閥があつて、背後に英米等の外資を擁するものと看做されてゐる。而して其の實質は支那資本主義の支配的階級に外國資本の合流したものである。之れが純經濟的結合として頗る鞏固である。尤も他面に別個の意識を有する商業的連繫もあるが、流入した外資が獨占的企業に傾向せずして、端的に支那資本主義と合流して、投資といふよりは寧ろ合資に近き狀態であるのは最も注意すべき點である。而もこれ等外資の聯關的把握が支那の經濟上及び政治的方面にも勢力を有することは、甚だ要領を得てゐる。彼此融合の調和性なき日本資本の進出と對比し其の實踐にして協調性の多分なる實に驚嘆に値ひするものがある。

◇

臺灣の砂糖―甘蔗採取區域を占有し―樟腦を取り盡して衰滅狀態に歸せしめ、又樺太の漁業を根こそぎ浚ひ、且つ森林を分け取りして掠奪的產業の標範を示した資本家が、同一の態度を滿支に繰返すやうなことがあつては、甚しき時代錯誤となる。吾人は滿支に對する經濟的意識に於て、日本資本主義の弊のみを指摘するものではないが、滿洲國經濟建設綱要が冒頭に明示してゐる如く、其の弊は必ず矯めねばならぬことを痛感する。然らざれば日滿支經濟結合の展望に於て、折角の好機と滿洲國の聯關とを有しながら、或は既往の認識不足を繰返すことになるうことを憂ふるものである。

南滿より北滿に主力餘力集中

地方事務所配置の變改計畫

滿鐵近く社議に掛く

滿鐵の附屬地外における前衛機關ともいふべき事務所及び公所は昨年十二月の職制改正の結果全部事務所とし

ハルビンと上海を總裁直屬に吉林、鄭家屯、洮南、チ、ハル北平を總務部長管轄として、其の下に龍井村、敦化、通遼、泰來等に出張所又は在勤員をおいた

しかしこれは從來の制度に多少の職制上の變更を加へたに過ぎずいづれは根本的改革を要するものと見られてゐたが其後の滿鐵一般の情勢は滿鐵の北滿及び熱河への進出を要求し又支那と滿洲との關係も海關獨立問題以來著るしく變化したのでこゝに全面的變改を行ふことになり、取り敢ず急を要する熱河の承德及び興安北分署のハイラル派遣員を置くこととし夫々人選を終へて發表を見、引續きその他の事務所の位置や資格についても新陣容を整ふべく近く社議を經て決定を見る模樣である

第一に問題となつてゐるのは上海事務所で同所長は從來部長級又はそれに次ぐ社員が任命された重要機關だが滿洲國と支那との關係が疎遠になつた今日においては從來のごとき尨大な機關を置く要なしとの意見有力であり、これに對し日、滿、支の三國の經濟關係は結局相倚存するものであるから上海事務所の價値は今後も決して減少するものにあらずとの主張が對立し、後者の主張が是認さればまゝ總裁直屬機關として殘るが前者の主張が通れば著しく縮小されて總務部附となる模樣である、北平事務所の價値についても種々論議されてゐるが之また縮小論が相當濃厚となつて居る

滿洲方面に於ては滿鐵事務所は從來邦人の最前線に進出して政治的情報及び經濟的調査に當つてゐたのであるが事變後邦人の第一線の前進と共に從來の事務所存在の地はむしろ後續となりつゝあるのでこれを整理改廢して前進せしめることなるべく、まづ鄭家屯、洮南の兩事務所の內いづれかは當然廢止され派遣員を置く程度となり、又從來間島における滿鐵の代表機關だつた龍井村出張所も廢止又は縮小され若し廢止さるれば將來圖們に置かれる他の滿鐵機關がその職能を代行するとなる模樣である、かくて支那および南滿において縮小する反面に熱河および北滿に進出するもので新に滿鐵機關の置かれる土地は

▲熱河―承德、赤峰
▲興安北分署―海拉爾
▲北滿鐵路東部線―寧古塔
▲松花江下流―三姓、富錦
▲海克線―北安鎭
▲〇〇線―大黑河

でこれらの土地には資料課關係者に農林、商工、鑛務等の技術者を置いて從來手の及ばなかつた地域の產業調査に當る筈である、なほ現在事務所長の空位になつてゐるのは上海と洮南であるが後任の選定はこの滿鐵の根本方針の決定を俟つて行はれる模樣でこの新方針は滿鐵職制上の劃期的變更として各方面より非常に注目されてゐる

見本市第二日 弗々商談を開始

滿洲見本市第二日(十八日)は第一日の好況の後を承けて午前九時の開場と共に日滿有力商人や隨伴者が續々會場につめかけ前日にも優る賑ひを見せた、一般來賓の參觀は第一日を以て打切り、本日よりは招待された日滿商人のみに限られてゐること、また第一日に於て既に大體の下見を了してゐたこと等の關係より各會場とも第一日の如き上調子さはなく出品者被招待者膝つき合せ和やかな空氣の中に熱心な商談を進めてゐる光景が隨處に見受けられ、約定高も可成りの額に達した模樣で、鰻上りの好況を示してゐる尚ほ第一日の約定高は四百四十四件、金額九萬一千九百四十四圓九十九錢に達し昨年奉天一地開催の場合の十一萬餘圓には及ばないが、招待者が兩地に分たれてゐる點を考慮すれば、まづ成功といへやう、殊に第三部の食料品の中北海道の昆布、鰊等の海產物に相當纏まつた商談が成立し、注意をひいてゐる、各部別の第一日約定高內譯左の如し

	件數	金額(圓)
第一部	三九	三三、四〇九、三六
第二部	三九	三九、九三二、六三
第三部	六	一九、六〇三、〇〇
合計	四四四	九一、九四四、九九

尚ほ見本市開催に關し當事者の霍田總務部長と神奈川縣當局者は左の如き所見と希望とを吐いて居た

出品物の精選を喜ぶ

霍田總務部長談

滿洲見本市が各方面の壓倒的期待裡に豫定通り開會を見るに至つたことは欣快に堪へない、會場を一巡して特に興味ある點は出品者側がこの見本市に對して非常な期待を寄せてゐること、またその出品物が從來の見本市に比して一段と精選されて來たことで、その色合に於て、また出品物の趣向に於てその陳列方法に就て大いに考慮が拂はれてゐる、まだ取りたてゝいふ程の取引はないやうだが、從來の經驗からすると場內の取引よりも場外取引が遙に多く今後どれだけの約定があるか興味を以て見て居る尚ほ昨日は滿鐵の十河、竹中、山西各理事をはじめ、市川經理、中西地方、武部商事各部長、星野商工課長等が多忙中にも拘らず約一時間中に亘つて熱心に參觀していたゞいたことは主催者としても、また出品者側としても誠に感謝に堪へない

私共はかく望みたい

神奈川縣當局談

一、神奈川縣としては開催地を大連一ケ所にして欲しい希望である、大連は裏日本と滿洲との直通海陸路が完成されない間は滿洲に於ける唯一の吞吐港であり又有力な仕入商の集中地でもありその他經濟的に利便である
二、見本市の招待客は可及的信用程度薄弱なものを排除し有力な卸問屋の增加を希望したい
三、見本市の開催前後に於ける各府縣單獨の見本市は抑止してもらひたい
四、見本市の出品物に對しては大連海關その他滿洲における稅關檢査の煩瑣を避けて貰ひたい、
五、開催期は毎年七月下旬を望む
なほ昨年度は出品者十八ケ所であつたが今年度は博覽會があるにも拘らず二十一名の多數に上り出品物の品種も增加した、必ず前年度より好結果を齎らすものと自信してゐる

入場者三千名 第二日の盛況

滿洲見本市第二日目の十八日は前日の好況をうけて午前午後とも盛況を呈したが第三日目十九日は最終日の事とて約定高も前二日の合計額を突破するものと豫想されるなほ第二日の入場者總延人員は三千十四名に達し第一日の來賓を除外すれば約四百名を增加するの盛況であつた、會場別內譯は左の如くである

	邦商	滿商
第一會場	九〇五	三九九
第二會場	六一五	二二六
第三會場	六五六	二一三
合計	二一七六	八三八

上水道借款 八十萬圓調談

閻市長新京より歸奉

【奉天電話】大奉天の都市計畫について十七日新京から閻奉天市長は歸奉したが近く省公署、日滿商工機關、軍部、滿鐵その他の代表機關により約四十名の委員を推薦し實行委員會を組織することに決定したが八十萬圓の上水道の借款も成立水道建設事務所を設け瓦斯は南滿瓦斯に委任するほか三萬圓の市場と國際道路を完成すると特別市制實施については中央政府にて研究中である

眞夏の芝罘〈1〉

エキゾチックな市街

特派員 島田一男

阿波國共同汽船會社の主催にかゝる芝罘視察團に參加して北支第一の避暑地といはれる芝罘を觀る

大連から芝罘まで航行約十時間、夕方大連を出帆すると翌日早朝にはエキゾチックな芝罘の市街を眺めることが出來る、日曜を利用する避暑旅行などには最も手頃なものだらう、七月十五日午後七時第一回芝罘視察團七十五名を乘せた第十八共同丸は大連を出帆した

×

芝罘は北支第一の避暑地ではあるが、大連から行く場合、芝罘までの海上こそ、第一の避暑であらう、午後七時に船が棧橋を離れると防波堤を出る頃には夕闇がひしくと港外に迫つてゐる、そして太陽は既に西山に沒してゐたが、殘光徐映しその間に一刷毛サッとはいたやうな雲が西に輝いてゐるこれに從つて港近い海は金色に、茜色に、又は綠色に光り、東の海のみ濃き群青の沈默を守つてゐる海上の冷風は船のスピードを加へて更に涼しく、甲板に立つてこの風を身に受け、この景色を眺めてゐると、何ともいへない神々しさに打たれ、何ともいへないすがくしさを覺える、黃白嘴燈臺沖を過ぎる頃は宵闇益々濃くなり、老虎灘漁村の灯や、星ケ浦で打上げてゐる花火の光は、眞つ暗な海上から眺めることになる

×

月の無い海上の夜も亦捨て難い味がある、クッキリ澄み切つた夏の夜の大空にはバラ撒いたやうな星の群、天の川が一條白く浮んで見えるかと思へば、月に代つて金星が强い光りを投げ、ユラくと海面に尾を引いてゐる、北斗は冴えて動かず、星の妹背の天の川……といふ近松の名文句も過ぎるものなき海上の夜においてこそ本當に味はへるのだと思ふ、だが夏の黃海は霧の海だ、何時までも澄み切つた大空を仰いでゐることは出來ない、船が山東半島との中間頃まで來ると物凄い濃霧、文字通り一寸先きも見えぬ位で、甲板に立つてゐると、小雨の中に居るやうな感がする、霧で、霧が深くてボーッ、ボーッと霧笛信號が海面に波を打つ、こんなのは何んとなく不氣味でゾーッとするかも知れないが、納涼の一つであるかも知れない

×

午前五時前、未だ芝罘の町が霧の中に眠り續けてゐる內に船は港外に到着する、すだれ越しに見るやうな霧の芝罘、一寸見た感じは映畫等で見るメキシコの港町といつた調子だ、何となく東洋離れした感じで、エキゾチックな香が高い、海岸通りには二階三階建ての洋館が立ち並び、その壁には何れも歐文で屋號その他が書かれてゐる、煙臺山半島の濃い綠の樹々の間からは日英米各國領事館の國旗が飜へつてをり、更に港內には避暑航海の米國東洋艦隊が灰色のスマートな姿を十五隻も並べてゐる如何にも東洋風な所が少なく、然も入港船があると忽ち支那獨特の艀船が蝟集して來るのだから面白い

×

このエキゾチックな感じの町も一度上陸すると、エキゾチック味が半減されて、寧ろメリケンセーラーと賣笑婦の町といつた感じの方が强くなつて來る(寫眞は船上の視察團)

航空會社露油買入れ

【奉天電話】滿洲における石油ガソリン市場爭奪戰はソ聯の石油進出でテキサス、スタンダード、アジア等の各石油は多大の脅威を感じつゝある生產の採算を無視したソ聯のダンピングは勢ひ市場を獨占するの形勢となりテキサスその他何れもソ聯ガソリン進出に如何に防禦陣を張るかにつき惱まされてゐるが、ソ聯では日滿航空會社と協定し一ケ年契約でガソリンの商談中で大連駐在のソ聯石油代表ウイスコーフ氏はスバルウイン博士の通譯で目下協定交涉中でこれをきつかけにソ聯石油とガソリンは滿洲市場を獨立せんとしてゐる

日本人證人の喚問自由となる

日滿司法協定成立す

【新京電話】滿洲國においては從來裁判に際し日本人を證人として訊問するには手續上種々困難が伴ひこれが改正に關し司法部ではかれて種々研究を重ねてゐたが日滿兩國間の司法共助の協定成立し日本人證人の喚問が自由となつた、卽ち今後滿洲國法院は日本人證人喚問の必要あらば何時たりとも日本領事館を通じてこれを呼び出し事件參考人として訊問し得ることゝなり裁判事務進行上に頗る便利が與へられたわけである

發電擴張計畫

【新京十八日發國通】新都建設地に於ける電氣施設計畫は既に滿電の手で一切の設計を了へ建設事業の進行に從ひ漸次電氣施設工事を開始する事となつたが新京滿電支店においては電力需要の激增を見越し今春解氷期と共に應急的施設として三千キロ發電機の据付を行ひ本年末までには完成の豫定で現在の六千キロに加へて九千キロの供給力を有する事となるが更に來年度に於て五千キロ發電機を增設し新國都建設地工業地區配電に充當すべく準備を進めてゐる

罐詰製造計畫

東海公司復活

【奉天電話】滿洲國內で需要する罐詰は大部分天津、芝罘方面より供給されてゐたが滿洲國獨立に伴ひ關稅障壁からこの方面からの罐詰の進出は困難となり奉天省實業廳では營口の東海罐詰公司を復活し大規模な罐詰製造計畫を決定し目下その準備を進めてゐるが今後熱河方面に於ける需要の增加を豫期し一般に期待されてゐる

蒙古陵墓保護

發掘嚴重取締

【奉天電話】滿洲國政府では蒙古族の貴重なる考古學上の參考となる蒙古王族の陵墓の保存保護をなすことになり興安總署にこれが發掘に就ては嚴重取締るやう訓令を發した

ハルビンに赤十字診療所

二十日から開所す

【東京十八日發國通】赤十字社では豫てからハルビン市民の要望に依り赤十字社ハルビン病院建設の議を進めて居たが取敢ずその先驅として診療所を設置するに決し二十日ハルビン診療所の名稱の下に開所する、所長は滿洲醫大山口博士に決定した

赤十字社總會

德川社長の來滿を機とし開催される赤十字社の總會は滿洲委員本部各支部主幹會合の上左の日程に決した

▲新京十月十一日▲奉天同月二十日▲大連同月二十五、六兩日

正隆銀行異動

正隆銀行では十八日附左の如く行員の異動を行つた

出納課長 市橋隆文
安田保善社に復歸
支配人附 釋河野龍丸
出納課長を命ず

外務辭令

【東京十八日發國通】

公使館一等書記官 河相達夫
同 三浦義秋
中華民國在勤を命ず(各通)
領事 井口貞夫
ニユーヨーク在勤を命ず
領事 杉原荒太
上海在勤を命ず
因に河相、三浦兩氏共上海在勤を命ぜられてゐる

關東廳辭令(十八日)

關東廳海務局技手 細野俊郎
依願免本官
關東廳遞信書記動八等 川島周二
關東州小學校訓導動八等 樋口茂
敍從七位

辭令

【東京十八日發國通】

芝罘電信局 小川毅
任佐世保郵便局電信課長

人事

▲酒井榮藏氏(大日本正義團々長)十八日はとにて來連ヤマトホテル宿泊
▲齋藤仁吉氏(大連會屯金融組合理事)新任挨拶のため十八日市內各方面歷訪
▲尾股忠助氏(同前理事)退任挨拶のため同上
▲齋藤恒氏(陸軍中將)十八日午後四時半發列車で新京へ
▲平川清風氏(大每東亞部長)同
▲清澤巖氏(同廣告部長)同
▲林嘉一氏(同社員)同

小觀

北鐵の滿蘇折半主義、面倒な理窟はヌキにして最も實際的でよい▲ソウエート政府、日本に對して北鐵交涉に斡旋してくれとか、通商條約の締結方を望む▲北鐵交涉を引張つて對日交涉に移行せんとするのが始めからの計畫だつた事は推察し得る▲其間、英、米其他の歐洲諸國乃至は支那と、四方八方に手を延ばす▲それを日蘇交涉に利用せんとするのか、日蘇交涉をその方に利用せんとするのか、兎に角複雜多岐、且つ巧妙な手捌きといふべし▲宋子文各國から金を借りたり武器を買込んだり、國際聯盟と技術援助を契約したり▲噓もホントもあるだらうが、兎も角三面六臂の働きぶり▲日支交涉に對する牽制準備であらうが、聊か目障しい▲涼しいのはノータイ運動、元來婦人の洋裝には、型式なくして自由勝手であるのに、男子の洋裝だけが型式に縛られてゐるのは不公平だ▲此分では、男の體格漸次退化せんと云はるゝ今日、その解放は歡迎すべし▲男の洋服は歐米式の丸吞、日本式によりて獨創すべし、ノータイなども日本式だ▲衣服に限らず、今日の社會習慣で、一方に舊幕時代の束縛未だ去らざるに、更に西洋流の束縛も流入されてゐるものが多い▲男女の身心を解放すべき點尙少しとせず、豈ノータイのみならんや。

八相

投書歡迎 五十行以內

塵埃箱の蓋

M・H生

◇滿洲大博覽會の開催されんとする大連市に於て蓋の無い塵箱の多いのに驚かされる、必ず附けて戴きたい、使用者が氣を付けて作れば大變好都合で便利だ。
◇又霞町に於ては道路の兩側に滿鐵のマーク入りの芥箱の行列で都市美觀上よろしく無い、然も蓋が悉く全開して居て通行人の通る度に飛散するのである。
◇私は芥をすてるのに一間先きより捨てるのを見た、蓋を一々開くのが億劫なのであらうが保健衞生上大切な事であるから注意して欲しい。
◇私は通る度にそれを閉ぢて居るがまた徹底しないのか一つ二つ閉ぢて有るが他は開いて居る、この事を貴紙により市民に理解有るやう傳へられたい。

無燈時代?

心配生

◇昨今滿支人間で自轉車の利用は大したものであるが夜間に無燈で疾走されるには閉口します、街燈多き商店街では取締嚴重のためか點燈してゐますが、一度街燈稀な郊外に出づれば無燈の多いのには驚かされます。
◇桃源臺から傅家庄、石道街に通ずる道路の如きは、暗黑の中から突き出されて、吃驚させられることも幾度かです。
◇無燈は自轉車ばかりでなく仕事を終へて歸路につく馬車の殆ど石道街を無燈で行進して居ます、使ひにやり歸り遲き子供の身を考へ慄然たるものがある。
◇又傅家庄街道では馬鐵も無燈です、專用軌道なるが故、無燈は勝手といふ理窟かも知れませんが汽車、電車も頭燈ある世の中です、提灯位持たすべきでせう今や傅家庄は大連市の一部にも拘らず無燈時代です、危險率からいへば街燈照明多き市中より大です、嚴重なる取締を御願します。

君ケ代と脫帽

悵歎生

◇十七日夜電氣遊園でケルン號軍樂隊の演奏が行はれたが「君ケ代」演奏の際、傍聽の同艦士官や水兵が何れも直立不動の姿勢をとり擧手の禮を以て敬意を表したにも拘らず、同じく傍聽の邦人中脫帽しなかつたものが大分あつたのには驚いた。
◇中には邦人だと思つたのが案外支那人であつた者もあるか知れぬが自分の見る所では確に邦人に違ひないと思はれる者も二三人あつた。
◇無頓着か、それとも物が判らぬのか自分はそれを見て憤慨に堪へなかつた、今後あの樣な醜態が絕對にないことを祈る。

鐵道事業視察

滿洲國代表渡日

【新京電話】滿洲國政府交通部では豫て日本における鐵道その他交通機關に關する經營監督技術施設など各般に亘つて研究視察せしむべく人選中の所、交通部總務司田中文書課長外七名を決定十八日午後四時半發列車にて出發せしむることゝなつた、なほ一行は大連經由赴日の途に就くが、三週間の豫定である

市況(十八日)

株式

東新株軟弱 當市弱保合

內地東新ボンヤリを入れて五品は十錢安、東新は二圓安、他株も閑散裡の保合であつた

後場

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	二九四	二九七
	中	―	―
	引	―	―

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	元一	元一	元一	元一
大新	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
東新	一九四	一九四	一九三	一九三
滿鐵新	七〇三	七〇三	七〇三	七〇三

◇顯取引

商取	一五九
滿興	二五五

錢鈔

材料薄乍ら 鈔票軟り

材料變らず閑散乍ら小軟りに引けた

◇定期後場(單位錢)

寄付	高値	安値	大引
一〇六三〇	一〇六三〇	一〇六三五	一〇六三五

期近 出來高 期近 五十二萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一〇六五〇	一四〇九〇	一三七一〇
二時	―	一四〇五〇	―

商品

▲後場 出來不申

奧地市況

▲奉天奉票對金票 五、九五〇
▲奉天國幣對金票 九九、二五 一〇〇、八五
▲開原國幣對金票 一〇〇、八〇 一〇〇、八〇
▲ハルビン國幣對金票 一〇〇、八〇 一〇一、二〇
▲安東鎭平銀 一、三九一〇 一、三九一〇
▲ハルビン大豆 七九七五 七九二五
▲同 小麥

市場電報

神戶特產

	寄	引
大豆現物	六四〇	六四〇
大豆先物	五五〇	五五〇
豆粕現物	一七〇	一七〇
豆粕先物	三六五	三六五
滿洲小麥	六五〇	六五〇
豆油現物	不申	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一八七〇〇	一八六六〇
鐘紡新	一九五三〇	一九五二〇
品	二九五〇	二九六〇
中	不申	不申
先	二九七〇	二九七〇
新	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申

東京株式(短期)

	東新	鐘紡
寄値	一九四五〇	二三一三〇
引値	一九三一〇	二三〇五〇
高値	一九四五〇	二三一三〇
安値	一九二七〇	二三〇五〇

大阪株式(長期)

	鐘新	滿鐵新
寄値	一〇七六〇	七〇一〇
引値	不申	七〇〇七
高値	一〇七六〇	七〇一〇
安値	一〇七〇〇	七〇〇〇

大阪株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
株新	一四二〇	一四〇〇
大新	一五六〇	一五六〇
鐘紡新	二三四〇	二三四〇
東株新	一〇八三〇	一〇八二〇
東新	不申	不申
日糖	一九五二〇	一九五五〇
郵船	不申	不申
滿鐵	四五〇	八四八
滿鐵新	不申	六七五

	大新	東新
寄値	一一四五〇	一一九三八
引値	一一四〇〇	一一九二五
高値	一一四六〇	一一九三九
安値	一一三九〇	一一九二五

大阪期米

限	後場寄	後場引
七月	二一八七	二一八五
八月	二二二八	二二二六
九月	二二七七	二二六九

神戶期米

限	後場寄	後場引
七月	二一八四	二一八一
八月	二二二八	二二二六
九月	二二七七	二二六九

東京期米

限	後場寄	後場引
七月	二一七六	二一六五
八月	二二三八	二二三〇
九月	二二八三	二二六八

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
七月	二〇七九〇	二〇七六〇
八月	二〇三四〇	二〇二六〇
九月	二〇〇七〇	二〇〇二〇
十月	一九八一〇	一九八一〇
十一月	一九八九〇	一九九〇〇
十二月	一九八九〇	一九八九〇
一月	一九八六〇	一九八九〇

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
七月	九二五〇	九二〇〇
八月	八八八〇	八八〇〇
九月	八八五〇	八七九〇
十月	八八〇〇	八七九〇
十一月	八八〇〇	八七九〇
十二月	八七九〇	八八〇〇

滿鐵 新

	鐘新	滿鐵
寄値	一〇七二〇	七〇九〇
引値	一〇七一〇	七一三〇
高値	一〇七二〇	七一三〇
安値	一〇七〇〇	七〇八〇

家庭

入試を控へた子達の爲 夏期學校の催し

大連伏見臺兒童圖書館主催で

會費無料　定員七十名

……出來る限り早くお申込みになれる樣、定員が少ないので、折角のご希望に副へない時もあることを豫じめご承知願ひます

汗　せい〲　おかきなさい

○…腎臟を保護するために

全然出ないのはよくない

……合に出る汗は生理的のもので差支へなく腎臟を保護する意味でもどん〲出した方がよいので決してこれを防ぐ必要はありません

多汗症 とか、汗の出ない人、又臭い人などは末梢神經に故障があるのですから根本的に體質から改造しなければなりません

右のうち汗の出ない人は汗腺の分泌を促す末梢神經が鈍いためで汗が出ない代りに皮膚が痒く色々の皮膚病にも罹り易いわけです、眞夏でも掌がガサ〲割れて血が滲み出、水に手を入れると益々ひどくなり、指紋がなくなるといつた症狀は汗の出ない人によく見る病氣です、これなどは日本婦人特有の病氣ともされてゐます、これも一時的には油を塗り亞鉛華軟膏を塗りますと一晩位は結構ですが、レントゲンを四五回かけますと大抵はなほるものです、また一種

嫌な臭 ひを放つ汗かきは太つた人に多く、これは汗の中に含まれた脂肪が分解されて放つ臭で、蓄積された脂肪のために體溫が放散されず從つて汗臭い臭を放つことになります、治療はホルマリン水、硝酸銀水を局所に塗りますと一時的の臭は除く事ができますが、永久的には矢張りレントゲンを四五回照射します、多汗症に限らず少し多く出る氣味の人は度々

清潔に 身體を拭き清めないと汗の中に含まれた食鹽、尿酸、脂肪その他の分解したものが皮膚を刺戟し皮膚病を起す事があります、更に角皮膚の抵抗力を旺盛にしかうした皮膚疾患を豫防するためにも海水浴、海氣浴、冷水浴などをせい〲おすゝめします（尾形博士談）

涼しい座蒲團カバー

ドロンウォークで簡單に出來ます

ドロンウォークは古くからある手藝ですが針が一本だけあれば出來る簡單さで、しかもその美しさに於て、新鮮さを失はない所から今もなほ盛んに愛されて居ります。

この座蒲團カバーをごらんなさい、いかにも涼しげではありませんか、夏の手藝としては、何をおいてもドロンウォークが一番だと思ひます、ドロンウォークの仕方は布の糸目を靜かに拔き去ります、好みに應じて三四本から六七本或はそれ以上拔きその殘された縱糸を、同じ位の糸にて矢張り四五本づゝかゞつてゆけばよいのです。

涼みがてら 夜のサバ子釣り

家族連れに相應しい

▼…今年も追々鯖子のシユンで氣の早い人はもうぼつぼつ釣りに出かけてゐるやうです、今釣れるのは二寸から精々三寸位のものでせうがこれからはグン〲目に見えて大きくなりますから涼風の立つ秋口までには五六寸位にはなるでせう

▼…キス、チヌ、太刀魚とこれからいろんな魚が釣れますが鯖子は岡釣りが出來てむづかしい呼吸も何もなく、婦人にも子供にも全くの初心者に樂々と釣れるからたのしみです、大連ではロシア町海岸や靜ケ浦海岸邊りでたくさん釣れますから浴衣がけのまゝ下駄や草履をつつかけて出かけるのにもつとも好都合です

▼…ロシア町なら岸壁の上からでも戎克の上からでも（支那人に煙草の一本もやつて賴んだら氣持よく船へ上らせてくれませう）よいし靜ケ浦ならあの岸壁から樂につれませう、竿は何でもよいが長くても九尺以下、一間ものがごく短い手竿が輕くて扱ひよいでせう 竿が邪魔なら戎克の上からの手釣りも出來ますが竿にツツンと來る感じは又一種特別の妙味があります、手ぐすは人造てぐすを先に本てぐすを一本つけそれに針と浮さをつけゴカイか蝦の小さく切つたものをつけます（あまり食ひの惡い時は共餌を使へば案外よくかゝる事があります）これ等はいづれも鯖子の大きくなるのに從つて大きいものと取替へてやらればなりません、餌の深さは普通底から三四寸のところに餌が來るやうに浮を加減し、若し海の色が變るほど澤山群て來たら底から一尺位のところに針があるやうに淺くした方がよいやうです

▼…鯖子の釣れる時刻は上げ潮時の二三時間で、餌をかへるひまも惜しいほど投げ込めば忽ち食ふのは七分から八分通り潮の滿ちた時分で、すつかり滿ちてしまふとかゝりません、それも晝間より夜の方がよく夜上げ潮を見計らつて行きますと百尾や百五十尾釣るのは何でもなく全くの初心者でも二三時間に四五十尾位はわけなく釣れませう、夜は釣り具の外にアセチリンランプか懷中電燈の樣なものを用意してその光で鯖子をおびきよせて釣るので、明るければ明るいほどよく集まつて來ます、靜かに竿を持つ手先にツツンと一種の手應へがあつたと思ふと水面に浮んでゐる浮が二三度急に動いて引上げた糸の先にハツラツと銀色に躍るものを見るよろこびさは到底釣ならでは味へません

▼…鯖子のシユンもいよ〲これからですし、暑くるしくて寢られぬ夜を家族づれでロシア町海岸まで馬車をとばすのも惡くありますまい、潮の時刻を見計らつて夕刻からでも出かけるやうにすれば子供づれでもかまひませんし、あの海岸の涼しい夜風に吹かれながらの二三時間の清遊は晝間の汗をすつかり洗ひ流してくれませう、釣れた新鮮な鯖子は三杯酢にしても鹽燒きにしても或は煮つけても親鯖以上の美味をもつてゐます（大連消防署長今井民造氏談）

連載漫畫 ニッポン太郎 ヨーヨーブユウ傳★一刀研二ゑ 第七回

腕の美しさに自信のない方へ

斯うすれば太い腕もきつと形がよくなる

◇…**お顏** のお化粧は至極念入りになさる方も、腕のお化粧となると、つい、うつかりしがちのものです、ところが夏の洋裝は皆袖の短い、輕やかなものばかりで又溌剌たる皮膚の色は美しさを一倍引立つて見せるものですから、洋裝の方で腕の美しさに自信のない方は、是非これをお讀み下さい

◇…**先づ** 腕全體の色艶をよくするには、平常の注意として腕を肩から前後上下に廻す運動をしますと、これは腕の筋肉を美しくする上に非常に役立つ運動でありますし、その上又簡單ですから、誰方にもおすゝめします

◇…**次に** マッサージ、これはお風呂から上りたてに、コールドクリームをつけ、兩指先から外側にもむやうにして段々上の方まで擦つて行きます、次はタオルでもう一度こすり、肩、肘、手くびの關節をしなはせます、マッサージは長時間やつてはいけません手ばしこく、風呂のたびに續けますと、太つて見にくい腕もホツソリと美しくなります

◇…**腕に** 無駄毛の多い場合は、脫毛劑をつかひあとにクリームをすりこんでおきますオキシフルで度々ふいても毛が目立たなくなりますが脫毛劑とオキシフルを同時に使ふのは禁物です、少くとも二日位たつてから、オキシフルをつかひ始めます

◇…**肘の** 曲り角が黑ずんでゐたり、又は硬くなつてゐたりする事はありませんか、そんな方は寢る時にオリーブ油をすりこんでおくと、しなやかになり、オキシフルクリームを塗ると白くなめらかになります

◇…**恰好** のよい腕とはスラリとした腕をいひますが、手首が太すぎたり、上膊が太りすぎたりしてゐるのは大變不態なものですこの太りすぎの、でこぼこを矯すには、濕布療法がありますが、これは可なり激しいたちのものですから相當の注意がいります。濕布劑を水で糊狀にとき、これを布にうすくぬつて太い部分にあて、その上を繃帶して二十分間おけばよいのです

◇…**腕の** お化粧としては化粧水でも塗つておけばよいのですが、上等のお洋服の場合はまた衣裳の色に調和した水白粉を用ひます。それは濃色——黑、紅、濃い空色等には濃色、淡色には白い水白粉の上から明るい粉をすりこむやうにつければよろしいです。

遼陽小學校が本紙を教材に

林間聚落で

遼陽小學校では去る十五日から二十一日まで向ふ六日間の豫定で林間聚落を行つてゐますが、高等科生の教材として十八日附の本紙朝夕刊を採用しました

家庭顧問

口を開けて寢る惡い癖

【問】二十四歲の男子、生れつき口を開けて寢る癖があります、冬から春にかけて毎年のやうに扁桃腺を腫らし一週間位腫れがへりません、近い内に通譯として〇〇方面に行くことになつてゐますが同地方は夏でも氣溫の變化が非常に激しいとき〻心配してゐます。扁桃腺が腫れないやう、又口を開けないで眠れるやうな治療法をお教へ下さい。（撫順一青年）

原因さへのぞけばわけなく治ります

【答】鼻に病氣があるか、扁桃腺が不斷大きいか、アデノイドがあるために鼻で呼吸がしにくゝて口を開けるのでせう、その人は風邪も引き易く從つて再々扁桃腺の病氣にかゝるのです、もしさうでしたら原因さへのぞけばわけなく治ります、若し手術出來れば扁桃腺を切除したが一番よいのですなほ睡眠不足、過勞、寒暖の急激な變化等はよく扁桃腺の病氣を起しますからよく注意して屢々含嗽を怠らぬやうになさい【森本耕之助】

滿日各地版

大和尚山を包む傳說 (3)
恨み深し捨身臺

◇物語りは今を遡ること千餘年前の唐朝時代、高勾麗が大擧この滿洲一帶の侵略を試みたころ、唐の大水軍(わが海軍に等し)張亮將軍が大軍を率ゐて襲來したので高勾麗の旗將は絶大な權力をもつて麾下の精に命じ、海拔二千餘尺の大和尚山の天險に一大築城を行ひ(これが曾て本紙日曜附錄に掲載せし高麗城址であるが今回は省略する)籠城した、しかるに唐の大水軍の精鋭はよくこれを陷落、つひに八千餘名の高軍を捕虜として大勝を博した

◇しかしながら唐軍がこゝを陷入れるまでには多數の犧牲と非常な苦酸さを舐めさせた結果將士の疲勞はその極に達し、不平を唱ふるものが續出したのでさしもの張亮將軍もこれには施す術がなかつたあまつさへ將士間には行く末を案じて逃亡の機をうかゞふものさへある狀態なので、將軍は實力をもつてこれが防遏に努めた

◇けれども堪へきれぬ兵士はこの際死に勝るものはないと死場所を探し求めてつひに城の南方、數百丈の見るからに恐ろしい斷崖を撰んで百名近くのものが悲壯な飛降自殺をなした、人呼んで捨身臺と稱し、茲を訪れるものは往時を追憶して只管勇士の冥福を祈つてゐる

◇そののち、こゝから飛び下りて死なないときは仙人となつて昇天すると誤り傳へられ投身するものもあつたさうであるが現今ではそんな愚者はないやうである

襲はれる安奉線に 警備員警察犬增加
成績如何によつてはさらに增加 現場につき調査決定

【安東】襲はれる安奉線――之に對しては日滿軍警は云はずもがな滿鐵各當局でも極力對策を講じつゝあるが滿鐵々道部の川上事故係主任は沿線を巡視し事故防衛を現場の人々と研究した結果警備員を更に五十名增員して要地に配備しまたセパード種警察犬十五頭を線路巡察用として配置しこの成績如何に依つて更に增加することゝなつた

海寬を討伐して 鞍山部隊凱旋す
大村部隊長の掃匪談

【鞍山】海寬匪討伐に勇躍出動して無事その目的を達した鞍山守備隊大村○隊及川○隊○○名は出動以來連日の酷暑と闘ひ糧食缺乏にも屈せず各地に轉戰其の功を奏し十七日午後二時歸鞍したが勇士一同非常な元氣で警察署地方事務所前で車を止め各々挨拶を濟まし一般多數の出迎裡に意氣揚々として歸隊したが營門で羽山隊長始め將校幹部戰友に迎へられ營舍に入り大村隊長は討伐隊の情況について左の如く語つた

海寬匪の太子河西方に移動したとの情報は誤りで海寬以下三十名の部下は十五日夜十時頃小駱駝背に到り唐馬塞渡河の機會を狙ひ十六日日沒を利用して行動を開始し唐馬塞附近に前進したそれに依り匪賊の住所を知つた大村討伐隊の一部○○名は之を追擊前進中尚本隊は十六日太子河東方地區の匪賊を殲滅し同日午後七時唐馬塞に到着した時海寬匪約五十名が唐馬塞東方にて唐馬塞自警團と交戰中なるを知り榊原軍曹の指揮する○○名を急行應援せしめ午後八時三十分頃より交戰約一時間後にして敵數名を斃し全く匪賊を潰亂せしめた、此の戰闘に於て二名の負傷者を出した、鞍山守備隊三中隊陸軍步兵二等兵伊藤健市君は不幸にも兇彈の爲め腹部に貫通銃創を負ひ十七日午前二時唐馬塞出發戰友にまもられ遼陽衛戍病院に入院した、なほ海寬の招きに應じ六公臺に集合し居りたる舊三勝系匪は十四日夜中日本軍の討伐を受け東方並に東北方に四分五裂となりその一部は黃金屯附近に潛伏し居る模樣である

溥儀執政尊影奉戴式

【安東】安東商工會議所と滿洲側商務會の合辦經營で日本人に滿洲語を滿洲人に日本語を教ふる安東日滿親學堂は今回執政府より溥儀執政の尊影を下附されたので十六日午後一時から第二十回卒業式を兼ね執政尊影奉戴式を擧行した(寫眞は奉戴式の光景)

海寬匪を追擊

【鞍山】遼陽縣第九區公家附近に蟠居中の海寬匪以下約五十名は鞍山守備隊の嚴重な警戒の爲め袋の中の鼠となつてゐたが十七日夕同隊に達した鳩傳によると「海寬匪は我軍の警戒網を巧に潛りて遂に太子河を渡り西方に逃亡したもの如し」此の報に接した守備隊では直に命令を發し海寬匪の首級を得るまで如何なる困苦も忍んで討伐を續行せよと森口○隊は唐馬塞方面を警備し遼陽縣第七、八區自警團と共に討伐を續行、警戒網益々堅く海寬匪の首級も時間の問題で鞍山守備隊では海寬匪を逮捕若しくは斃せし者に對しては左記懸賞附で我軍各隊共に滿洲國警察隊、自警團並に一般滿洲國民に告げた

鞍山守備隊懸賞
一、海寬を生捕りせし者に對し直ちに金五百圓以上を與ふ
二、海寬を斃せし者に對しては直に金三百圓以上を與ふ

瀋海線の 殘匪討伐

【奉天】東邊道討伐軍と相呼應して瀋海線○○方面の殘匪掃討のため公主嶺小川○隊の青木、金澤、淺井の三縱隊は十六日午前同方面に出動した

人質二人歸る

【撫順】新賓縣河南居住精米業文應河(二)料理業權實根(二)の兩名は去月二十五日不逞鮮人に拉去生命を氣遣はれてゐたところ十六日身代金各三百圓を贈る約束の下に無事歸宅したが兩名の語るところによれば該賊は朝鮮獨立義勇軍第六中隊劉某の率ゆる四十餘名にして彼等は四隊に分れ常に附近駐在の日滿官憲の警備狀況を調査して匪賊團に通報密接なる連絡をとつてゐるが又電線切斷鐵道爆破用の器具を所持し何時にても實行し得べしと豪語してゐると

平頂山附近掃匪
自警團有力匪と交戰

【鐵嶺】匪首打天下討伐の爲め十五日午後鐵嶺を出動したる日滿軍警聯合隊は既報の如く平頂堡より東方に進み開原側と協力包圍陣形の下に一擧殲滅の計畫を以て出動したるところ一刻早く出動した開原側自警團が小高力屯を中心に大搜索の結果賊團に通じたらしき永汲農夫を認めこれを追窮したるところ山中に午睡中の匪首を發見したので直に包圍攻擊したるに賊團は優勢にして頑强に抵抗し遂に開原自警團二名重傷し賊團は何れにか逃走したる後だつたので同夜は平頂堡東方に一泊十六日午前三時より山中一帶大搜查を續けたるも遂に賊團を發見せず一先づ九時着列車で歸鐵したるが引續き平頂堡附近は嚴重を極め直に出動討伐すべく準備を整へてゐる

我軍の挾擊に 匪軍の剿滅近し
遼陽附近の匪賊團

【遼陽】匪首海寬は鞍山守備隊及警察隊及自衛團の包圍を受け太子河に沿ふて掃蕩されつゝある

又縣公署への情報に依れば中王兩隊長の率ゆる部隊は十五日下第九區管內代爾灣村に於て海寬の一團と遭遇交戰約二時間に及び相當損害を與へたるも討伐隊には損害なかつたと

城東佟家堡子に滯在中の國道建設班よりの情報に依れば大安平西方千斤八道溝には十五日約四十名の賊團が蟠居中であると

頭目串山虎、野狼の合流團約四十名は十五日煙臺炭坑東南方炮什溝附近にありて討伐隊の動靜偵察中であるとは附近から來た村民の談である

匪首洪勝は部下と共に十四日午後十一時頃遼陽第二區韮菜臺村(臺爾東北)李殿宗方に闖入食事を强要し翌午前三時頃西方に移動したが目下煙臺、十里河間の鐵西において策謀中であると村民からの情報である

怪漢に襲はる

【奉天】木村洋行店員劉星三(二九)が十六日午後十時頃勤めを終つて自宅への歸途工業區一馬路に於いて拳銃所持の怪漢に襲はれ所持金十元を强奪されたが犯人は滿洲國の軍帽を被り茶褐色のオーバを着けてゐたと

滿洲兒童の作品 滿洲博覽會出品
貴重なる參考資料

【奉天】奉天教育廳より滿洲博覽會に省立各學校の學生から學生の成績品――圖畫三三、書一七、手工七六、手藝二〇その他合計一六六點の外教育參考品として事變とその後の教科書一四四、掛軸二、學校の狀況寫眞二五、圖表四、扁額四合計三五點を展覽出品したが學生の手工中には滿洲人らしい表現の作品あり圖畫中には日滿親善を表徵したものあり貴重な參考資料である

撫順署の 特別警戒

【撫順】撫順警察署では十五日から夏期特別警戒を開始した、而して今日の匪賊情勢は皇軍の東邊道掃匪行動により飛散したる小匪賊が管內潛入を企つべく又先般來背後地興京或は瀋海沿線、鐵撫縣境地方には數百乃至數十名の匪賊團、不逞鮮人、國民社義勇軍等集結、高粱繁茂期を待つて再び撫順市街或は瀋海沿線部落を襲擊せんと計畫せる折柄とて油斷は出來ぬが、撫順署ではこれ等の情勢に鑑み專任の警察官數十名を以て八箇班の特別警備隊を組織し當地を中心に東西南北の要所々々に常駐し情報の蒐集に不審者の檢査に二段三段の構へで文字通り水も澳らされぬ警戒網を張つてゐる

張臺子警備會議

【遼陽】遼陽管內張臺子驛長主催の警備會議は十五日午前八時半から同驛において開催鞍山守備隊から伊藤大尉遼陽署から岡野警部補香田部長、滿鐵側から保線、保安兩區より滿洲國からも代表者が出席附近村長二十一名と會合高粱繁茂期に於ける警備上の問題に付懇談を遂げ終つて一同會食十二時半散會したと

故坂田大佐遺骨 奉天驛着

增加する惡家主 變つた戰術
奉天署嚴重取締る

【奉天】所謂滿家景氣にうかされて渡滿する內地人の數は相當夥しい數に上るが畢竟それに伴ふ家屋貸間の拂底にしばしば惡辣極まる惡家主の橫暴を耳にするが又中には至極要領のいゝ家賃の値上を行ふ狡猾な家主もある、殊に附屬地に最も多く一例を擧ぐれば家賃値上に不服なものに對しては僅かな立退料を拂ふことを理由に立退を强要し僅かばかりの改築をたてに値上を行ひ甚だしきものに至つては家賃の値上げは勿論のこと借家人三人以上一人增し或は從來電燈料付家賃に對してはその後借家主において支拂はしめ不服ある者には洗濯場を奪ふ等沒義道的橫暴のかぎりをつくしてゐる家主もあるので警察當局においてはこの惡家主を嚴重に取締るべく目下調査中である

營口港水先 管理變更

【營口】營口海關は本月十四日布告第六號を以て營口港水先管理變更することに關し下記の如く布告した

從來當稅關港務部の管理の下にありし水先案內は本月十七日より設立せらるべき航政局の管理に屬すべき事を茲に一般に布告す昭和八年七月十四日港務長代理高增周作右承認す稅關長松原梅太郎

聲なき凱旋

【鐵嶺】十六日小學校に於て盛大なる慰靈祭を執行された鐵嶺守備隊第四中隊一等兵高木德四郎、齋藤亭兩君の遺骨は十七日午後三時半發列車にて在鐵官民多數の見送りを受け戰友に護られながら故國福島へ悲しき凱旋の途に向つた

學生視察團に 鞍山の準備
自慢の各工場を見せる

【鞍山】內地滿洲各地の各學校も愈々暑中休暇となるので鞍山製鋼所見學者は其の數を增し七月より九月までの視察者總數は年々五萬人の多きに上つてゐたが今年は殊に國都新京と共に新興の呼聲高く一大景氣が內地の津々浦々までも宣傳されてゐるので視察者も例年の倍增を豫想されてゐる、それ等視察團中これは又特に大きな團體が來る二十二日午前九時着特別列車にて製鋼所視察に入り込んで來る、該團體は內地の各大學專門學校高等學校の敎授並に生徒で組織されたる滿蒙產業視察研究團體で千三百人からなる一大團體で前比なき大きなものである、滿鐵でも特に此の團體の爲十數客車より成る優秀列車をあて、昭和製鋼所でも該列車を構內迄引込み御茶を準備した休憩所まで設け構內各工場並に製鋼所御自慢の選礦工場視察後特別電車で大孤山に案內し採礦大爆破の現場を參觀させ液酸工場其他を視察後歸鞍し特別仕立の臨時列車にて北行せしめると、尙視察團體旅行中の炊事洗濯就寢等まで全部列車內で便する樣準備が出來てゐると

奉天地委懇談會

【奉天】地方委員懇談會は十七日午後一時から石田議長外委員出席の上地方事務所會議室に於て開催されたが同懇談會で永年の懸案となつてゐる獨立守備隊の移轉の件につき種々協議の結果今回改めて運動を起すことゝなり先づ請願書を作成の上當局に陳情することを決定し午後五時頃散會した

接客女性に異狀 自殺家出等頻出
酷暑、奉天のこの頃

【奉天】引續いて二回も酌婦の自殺未遂があつた十間房朝鮮料理店一心館に於いて十七日午前二時又々同店酌婦君子事劉道順(二七)が多量のモルヒネを嚥下して自殺を圖つたが家人に發見され直に松岡病院にかつぎ込み應急手當の結果生命は取止める見込みであるが原因は朋輩とのいさかひからであると

藝妓無斷外泊

【奉天】奉天十間房金城館抱藝妓久松事大岩ヒサ(二七)は十五日午前十時頃外出し直に平和ホテル帳場某と共に東陵に赴き同夜は神域に一泊して歸來後商埠地レングミュラーに男と同食中十六日夜領警の手で發見され久松は目下無斷外泊で取調中である

美人女中家出

【奉天】妾はどんな事があつても歸りませんと新京から無斷家出して南下の途中列車內で取押へられ奉天署で保護を受けながら駄々をこねてゐた美人がある……彼女は新京吉野町食道樂花月こと鈴木市之助方で女中として働いてゐる橫野千代(二)と稱する現代的な女で一昨年まで樺太の料理店で藝者をして稼いでゐたが不況で將來見込みないと見た彼女は雄氣にも滿洲へ行つて料理店でも開かうと決心し來滿、新京でその準備に取掛つた然しどうしても料理店開業の許可が下らぬので前記飲食店で女中として働いてゐる中病氣に罹り入院料その他千五百圓の借金となつた彼女はその値引を要求したものゝさういふ譯にも行かず悲觀し奉天にでも行つて働かうとの後はかな考へから十六日家出したもので十七日同飲食店主人が來奉し懇々說諭の上身柄を引取つて歸京した

旅順放送

▲大連で狼火を擧げられた「ノー・タイ」運動に旅順官界にも異常な共鳴者が現はれ兩三日前から突如襲來した炎帝の暴威に一層の拍車がかけられて來た、併し宮仕への悲しさに大連の如くと勇敢なる積極運動の兆は見えないがその實現の氣配は頗る濃厚を極め一部の役所では事實上の「ノー・タイ」風景を現出してゐるので來る二十日からの半引があるとは云へ漸進的に事實上のノー・タイが行はれる模樣である

▲深川齒科醫員では二十一日から酷暑中午前八時から正午迄、夜間は六時から九時半迄診療する尙土曜日は夜間休業し午後五時迄、日曜日は午前中

▲東鄉町一河島和子(七つ)さんは十六日赤痢と診斷さる

▲吉野町一四中尾ハルヨ(五つ)さん同上

各地片々

◇奉天 奉天十間房居住無職張三元(二三)他二名は十六日午後十時頃憲兵隊密偵と詐稱して西市場遊廓巨泉堂において暴行中を商埠地憲兵分隊に逮捕され取調べ中

◇旅順 如何に無智とは云へコレは又甚しい感電墜死が旅順にあつた=十六日午後三時過ぎ水師營管內樋盤溝に居住する孫老虎(一七)は牛を放牧中一寸茶目氣を出し電流線で機械體操を行はんと兩手諸共電流線へ腹這したので忽ち衣類から腹部黑焦げとなり墜落即死を遂げた

◇奉天 十五日午後十時ごろ空腹を抱いて浪速通七番地のエビス家飲食店に飛込んだ前田廣康(二一)は友人高橋某と強か酒を飲みサテ勘定となつて懷中無一文に警察の御厄介となつた

◇撫順 十五日朝永安臺ゴルフ場東南部丘陵アカシヤ林中に滿人死體あるを看守人渡邊氏が發見届出たので撫順署より係官出張檢視の鑑定によれば阿片煙膏を嚥下自殺したものらしく年齡三十歲前後遊人風の男である

◇奉天 花柳界の繁盛は素晴らしいものであるがその反面において藝酌婦の罹病率も增加し最近の婦人病院は藝數三十一名、日本人酌婦十一名、鮮人酌婦三十六名にして定員超過の結果この中二十三名は市內回生病院に委託入院せしめて居る

◇撫順 鮮人民會では豫て南鮮地方水災義捐金募集中であつたが十七日まで二十餘圓の據集を見たので中央日報社を通じ罹災地へ送金した

◇撫順 當地普通學校四年生以上二百餘名は八月九日から三日間の豫定で滿洲大博覽會の見學旅行を行ふ由

◇撫順 滿洲に於て開催さるゝ日本新聞協會大會出席者二百名は來る八月八日午前九時四十分來撫炭礦其他を視察の上同夕四時十分赴奉の豫定

◇奉天 奉天稅關區勤務の岩崎時夫氏は大連稅關區に榮轉し十七日午後八時四十五分で赴任した

◇奉天 鞍山、遼陽の滿鐵病院婦人科長であつた岡本蓮太郎氏は稻葉町八番地で產婦人科醫院を開業した

◇鐵嶺 鐵嶺民會書記佐藤勇松氏は今回城內に於て和洋諸雜貨店を營業することになつて十五日附で辭職したが後任には林信雄氏が採用され更迭挨拶の爲め各方面を歷訪した

◇營口 營口地方事務所地方係橋田邦彥氏は今回鐵路總局地方科勤務に榮轉する事となつた、氏は安東に榮轉せし伊藤與次氏の後任として來任以來所の內外ともに良く今回の轉動を一同より惜しまれて居る

◇營口 營口郵便局に十五ケ年在勤せし遞信書記補大坪市藏氏は今回奉天郵便課に轉勤を命ぜられ十四日赴任した

◇四平街 四平街警察署警部補品川博隆氏は今回警部に昇級せられ開原警察署へ榮轉、近く赴任すると

護國の神に捧げる優しき乙女の赤心

一日と十五日營口神社内の忠魂碑前を掃き清める

【營口】すが／＼しい眞夏のあした朝露を踏んで公園内の營口神社に詣でた、遠く響く神樂の音は神ないさめの太鼓の音神職の奏する祝詞の聲はあたりに傳へて

神々しさ、未だ明け切らぬ中から境内はきれいに掃き清められ平和のシンボル神鳩の二、三羽蒼い空に飛び交ふ、明たばかりの五時頃から神社に詣でる奇特家は一人二人と續いて五人、六人神前にぬかづいて感謝に充ちたお祈りをしてゐた、この公園の一隅に浮き出た樣ないしぶみは日露の戰ひや其他の事變近きは上海、滿洲事變に尊き犧牲となつた勇士達のみたまがとこしなへに護國の神となつて地下に眠つてゐる、此所彼所に七、八人の姉さん冠りの夫人、令孃達が手に手に掃除道具を持つて忠魂碑の邊りを掃き清めて居る、聞けばこの乙女達は我々女の身では

御國に盡す事もならず御國の爲めに身命を捧げ戰つて下さつた我々がこんなに安全に處世出來るのは偏に忠勇義烈の方々の尊い犧牲のたまものです、せめてこの心を忘れぬようかうして一日、十五日は心ある人々が誰言ひ出したと言ふ事なく偶然心の一致から一人、二人ふへ今では十人餘りとなりそれにこれを聞傳へたいたいけな小學校女生達も眠い目を引あけてかしづきつゝあると言ふ有樣で人情紙の樣なうすつぺらな世の中にもかうしたかくれた行ひをなして居る人がある、その優しい美しい心根を揃んで思はず目がしらを熱うした

撈に戰ひの幕は先づ機關區對保安區によつて切つて落され、正午には殺人的酷暑はたけり水銀柱は暴騰して百度を越え戰ひは愈々白熱化して見物席に起る聲援拍手澁の如き汗にアイスクリームで涼を取る選手、各組選手の連日の猛練習も炎天下に遺憾なく發揮されて第一日のリーグ戰は午後五時機關區優勢裡に終了した、次回は二十三日に決勝戰ある筈、なほ第一日の成績左の如し

機關區7―4保安區
驛13―2地方
地方14―A15保安區
機關區10―0驛

海城軍勝つ
對營口野球戰

【營口】營口中央倶樂部にては海城チームの挑戰により十五日午後二時より滿鐵グラウンドにて對戰結局海城十三、中央三にて海城の勝に歸した

奉天實業野球團自祝宴

【奉天】大奉天の商工都市發展を期待して本年更生した奉天實業野球團は選手の就職も決定し愈々陣容を整へて遠征又は外來チームとの試合を目標に練習に努めてゐるが十六日午後七時より滿毛デパート食堂で實業團組織自祝の意味で關係者を招宴した

早大陸上選手
撫順炭礦見物

【撫順】西田、木村、中島、張等本邦陸上競技界のレコード・ホルダーを初め早大陸上競技部員廿四名は十七日午後三時廿五分着列車で撫順體協役員有志多數の出迎へを受けて來撫直に築紫館に投じ同五時より約一時間廣間に於て在撫選手等と座談會を催し六時より公會堂に於てオリンピック競技會及びスポーツに關する講演會を開き體育日本への躍進を高調した、尚同夜一泊十八日午前中古城子露天堀製油工場等を見學午後三時より永安臺グラウンドに於てオープンにて模範競技を開催し炭都人の目を驚かした

奉天安東兩署
對抗相撲

【奉天】奉天署相撲部では十六日午後四時安東署相撲選手十二名を迎へ新設の土俵に於て對抗試合を擧行し肉彈相搏つ接戰を演じたが團體戰では安東軍に凱歌揚がり個人戰では奉天署小山氏の奮戰で堂々優勝し入賞者には夫々賞品が授與され午後六時過解散した

東京工大同窓會

【奉天】十五日夜滿毛百貨店食堂において開催した、東京工大同窓會は周培炳氏、椎名毛織常務、鄭滿洲鐵路電氣廳長、曾奉山鐵路工廠長外日滿同窓五十餘名（內滿人三十餘名）出席椎名會長挨拶し安田長老周培炳氏、鄭聯奎氏、曾膺蕃氏その他各熱烈なる技術貢獻に對する所感を述べ最後に中野大連支部長幹事は祝辭の次に

一、產業開發計畫第二段の實行案の件
二、右に關し全滿同窓會開催の件

を提議し滿場一致可決、宴に移り歡を盡して午後十時盛會裡に散會した

進藤上等兵遺骨離公

【公主嶺】四洮線滿家屯附近の戰鬪に於て壯烈なる戰死を遂げた公主嶺獨立守備○○第○隊第○○隊故進藤上等兵の遺骨は十六日午前十一時二十四分發の第二十二列車にて哀しき離公ホームには各團體學生多數の官民は靜肅に哀悼の意を表し拜送した

幸運者決定
安東本紙販賣店の讀者奉仕福引抽籤

【安東】滿洲日報安東販賣店文榮堂は四、五、六の三ケ月に亘り讀者網の大擴張を爲すとともに愛讀者奉仕福引を催し全讀者に洩れなく福引券を贈呈して讀者の愛顧に報いるところあつたが右福引は豫定の如く十五日午後一時より文榮堂新聞部において警察官本社員等立會の上抽籤器に依り嚴正な抽籤を行つた結果左の番號がそれ／＼當籤した

一等（一本）三〇一、二等（二本）二六三、二九六、三等（三本）一七六、三三一、四三二、四等（四本）二、二三、二一八、二七〇、五等（五本）二二五、二五一、三一七、三四八、五〇二

右以外は等外であるが漏れなく粗品を呈する

營口警備打合會

【營口】十六日午後五時半より公會堂に於て營口警備に係る事項を協議した

參會者岩田獨立守備隊長、大畑憲兵分隊長、寺田營口警察署長、武田地方事務所長、樋口在鄉軍人分會長等

撫順競馬

【撫順】折惡き降雨に出鼻をくぢかれて初日以來二日間延期されてゐた撫順最初の競馬も十六日からりと晴れた天候と日曜日に惠まれて入場者多く大盛況を呈した、午前十一時レース開始午後七時まで十五レースが行はれたが炭都人には最初の地元競馬でありそれに日曜のこととて奉天方面からの遠征者もあり各レースとも勝馬投票並景品付投票券とも豫想外の賣れ行きを見せ一レース毎に競馬特有の緊張と雜沓振りを見せ中には[illegible]し四倍半等の番狂はせ等もあり盛況を呈したが、初日賣上高は勝馬投票券一萬八百六十六圓、景品付レース券二千四百九十三圓、合計一萬三千三百五十九圓であつた

商店陳列競技會
榮冠新考社の手に
十七日審查會開催

【四平街】全市民の環視の大舞臺に於て空前の壯擧として多くの期待を以て迎へられた輸組主催本社支局並に大同電氣後援の下に開催された商店陳列競技會は雨に祟られ豫定期日を經過すること二日に及びしが愈々十七日午後二時山岸地方事務所長を審查委員長に擧げ同事務所階上會議室に十六名の審查員參集最も嚴正に審查を行ひけるが其結果入賞の榮冠を贏ち得た商店は左記の通りである

一等新考社、二等戸井吳服店、三等電燈會社、四等大和洋行、五等末三モスリン店

等外佳作

一森岡洋服店、二鹿島屋、三新考社履物店、四谷口洋行、五富士屋履物店

撫順縣の徵稅

【撫順】本月一日の年度末にかける撫順縣の徵稅成績は一般縣民の新國家に對する理解深く未だ匪賊出沒し產業も安定せぬ時期なりしにも拘らず舊政權當時の六割が八割に好轉し約二十三萬圓の歲入豫算に對し十八萬餘圓の納入を示した

渾河にボート
奉天の歡樂場

【奉天】大奉天の將來に大なる期待をつないだ大同土地株式會社は渾河の水流を利用し貸別莊地として第二の飛躍を計畫してゐるが、同社柳町旭樓では南五條から砂山中間より渾河に至る自動車道路を設け貸ボート屋形船を浮べ熱風に喘ぐ市民の納涼と歡樂場にする爲設備を施し十六日各關係者を招待して開場披露宴を催したがボート十時間金二圓五十錢四人乘で一日の清遊には適當のものであると下檢分

遼陽片々

▲遼陽處女會主催滿鐵社員倶樂部後援で十九日午後七時三十分から社員倶樂部日本間において奉天一燈園三上和志氏の「御婦人方の爲に」と云ふ演題で講演會があつた▲地方事務所衛生係では十八日から毎日午前八時から午後三時迄の間チフス豫防錠を無料で配付すると最近寢冷等で熱性病の多い時者は是非服用の必要がある▲遼陽野球チームは十六日熊岳城に遠征したが六對二で快勝歸遼したと聞けば正選手數名勤務等の都合で不參加であつたとは豪勢だ▲地事の輕部事務員は二十日二十一列車で蘇家屯に赴任すと▲昭和通りの山木吳服店主は久しく京都の仕入部にあつたが鞍山支店の增築と新京、奉天、遼陽、鞍山の各本支店商況視察の爲め歸滿中であるが同氏の談片に最近高唱されて居る關稅問題は商人側にも研究不足の點もあるが關稅官吏が今一段深甚なる研究が肝要である、さすれば課稅も公正となり不當關稅呼ばはりも解消すべしと▲奉天で開催の見本市に遼陽輸入組合員に乘車券を添へて案內狀が到達したと

「旅客案內」

【四平街】今回四平街驛において一般旅客に對して驛內事情を理解認識せしむる趣旨の下に謄寫刷の「旅客案內」を月二回發行し社報、所報等の參考事項は勿論鐵道交通の各種事情を細大洩れなく揭載しサービスの萬全を期する由、お互之れによつて受ける便益今後多大ならん彌益しの發展を祈つておく

權田邦彥氏

【營口】今回鐵路總局に榮轉の地方事務所地方係土地建物係の權田邦彥氏は十六日本社出頭の爲め大連に出で用向果したる上直行奉天に至りて用務濟み次第一應歸營事務を後任者に引繼ぎ出發する豫定なるも期日は未だ決定し居らずと

蘇家屯の點呼

【蘇家屯】蘇家屯の簡閱點呼は來る七月二十六日午前八時より當尋常高等小學校に於て執行される事になつた、參會者は約百二十名の豫定にて執行官工兵飯島中佐補助官及助手關東軍司令部浦山大尉及松原特務曹長等であると

三道浪頭の出入貨客

【安東】三道浪頭（安東下流戎克貿易場）における六月中の出入船客中滿洲人は入港四千七百〇八名出港四百〇九名であつた入港者は靑島芝罘よりの出稼苦力が大部分を占め出港者は桓仁、臨江、輯安等奧地の匪禍を遁れて山東に歸鄉する者が多い、このほか若干の日本人、鮮人の出入者があるが普通の往來に過ぎないなほ上海、靑島、天津より輸入の麥粉、鐵材、綿絲雜貨は一〇一、四四三件の多きに達し上海、靑島、天津、芝罘、仁川等各地へ木材、大豆、豆粕、油、雜貨類を輸出してゐる

自動車に轢かれ卽死

【奉天】十五日午後三時五十分ごろ南五條通りから鐵西工業地に向ふ一本の道路滿鐵線ガード下で道路掃除中の福建生れ揮車屯居住馬夫曹雲風（三一）は鐵西國際運輸倉庫の自動車運轉手福原龜吉（二三）が前方を自動車が通り拔けたので續いて通行せんとした刹那馬車と衝突し曹はこれを避けるすきもなく轢死した福原は過失傷害致死として取調べを受け奉天署から直に係官が出張檢證したが一件書類は總領事館に移されることになつた、尚針宮支店長は山海關で擧行された熱河作戰中に活躍した自動車並に運轉手表彰式に列席中で不在中この椿事を起したものである

寫眞帳押賣り

【蘇家屯】原籍岡山縣淺口郡金光町字占見新田、田主靜男（三二）原籍山東省登洲府蓬萊町現營口大官塔滿洲國市街にて僅か十錢內外の滿洲事變寫眞帳を八十錢と云ふ破額の値段にて暴利を貪り强制的に押賣りする處當警察署部刑事に取押へられた最近之等各品物の押賣り徘徊者が非常に多く各家庭にても充分注意されたしと

なした關保安主任は語つた

新義州港貿易

【新義州】新義州港六月中の貿易額は輸出二百八十二萬五千五百六十四圓、輸入二百四十八萬八千八百五十一圓合計五百三十一萬四千四百十五圓で前年同期に比し二百萬三千〇六十圓の增加である

強盜犯護送

【鞍山】十二日午前三時頃北三條町小間物商小松屋事池田善喜方に押入り商店街を驚かした強盜犯人朝鮮京城府黃金町生れ李泰化（三五）は取調一段落ついたので一件書類と共に十六日奉天領事館に護送された

四平街六月中の郵貯

【四平街】四平街における六月中の郵便貯金預入金高は前月に比し增加を見てゐるが口數で千二百六十九口で前月の千三百四十五口に比し七十六口減少で金額にして三萬六千三百三十三圓九錢で前月二萬六千四百九十三圓十九錢に比して九千八百四十五圓十錢の大激增は景氣とボーナスとの關係であらう、次に拂出の口數に於て五百二十四口を前月に比較して五百六十七口で四十三口の減、金額にして二萬九千二百五十九圓二十四錢を前月の三萬五千三百九十七圓三十五錢に比べて六千百三十八圓十一錢の減少となり預入金高に於て斯の如き增加を示し拂出に於て斯くの如き減少を來せるは世間が意識しない間に幾分好景氣に轉向しかく餘剩金が貯金に好影響を與へて行くのではないかと云はれるが內地に居る人々よりも金を蓄積して早く滿洲から引上げると云ふ氣持で一生懸命貯金に心懸けてゐる人の多い在滿邦人の心景氣が現れ來たものとも見られる

滿人の給與
國幣建國幣拂で
昭和製鋼所の決定

【鞍山】昭和製鋼所では從來滿人從事員に對する給與小洋銀建金票拂を普通として居たが銀相場の變動毎に給與率に異動を生じ人心に動搖を招來するなど常に面白からざる狀態にあつたので過般之等滿人從業員に對する給與問題に關し協議會を開き愼重審議の結果滿洲國幣建國幣拂ひを第一案として來る八月一日から實行すると決定した模樣であるが、聞く處によると補助貨幣問題に關し補助貨幣に金票を充てるか或は當分の間は國幣建票拂ひにするか目下の處未定で近く具體的に決定する筈である

敦化軍優勝
對吉林野球戰

【吉林】オール吉林軍對敦化遠征兩軍の對抗野球試合は十五日午後三時半過より民會横グラウンドに於て敦化先攻のもとに第一步の幕は切つて落された時折襲ふ時雨のために中止の止む無きに至るかと稍心細い感ありしも後に良く晴れて濡れたグランドに砂を撒きつゝ敦化先づ四回迄に六點をリードしこれに對する吉林軍絶好のチャンスを迎へ乍らこれを逸し五回の裏にて三點を得しのみにて遂に惜くも七對三のスコアーで以て遠來の敦化軍大勝した、精鋭を誇り霸權を獲得せる敦化軍は同日一泊の後翌十六日午前八時半より滿洲國側チームと試合を申込み惠まれたる晴天下に連戰連勝の意氣を示して互によく戰ひたるも滿洲國側遂に力及ばず十對五のスコアーを以て敦化軍再び大勝の榮冠を占め悠々敦化に引揚げた

鞍山大敗
對四平街野球

【鞍山】四平街對鞍山の野球試合は十六日滿鐵球場に於て開催せられたが鞍山テイム、チームワークされず爲に意氣揚らず從つてエラー續出第五回に六點第七回に七點と四平街軍に奪はれ鞍山軍チャンスに惠まれず結局十七對〇にて鞍山チーム大敗す

鷄冠山軟式野球戰
第一日成績

【鷄冠山】數日來の雨天も晴れて青空高く赫々たる日輪の下にユニホームの跳躍白球の亂舞大優勝旗目指して午前九時より鈴木會長の挨

苦熱と闘ひ
兒童の商業實習
奉天春日校實習開始

【奉天】奉天春日尋常高等小學校商業科では夏季休暇を利用して希望者十五名を商店員、銀行員又は事務員としてこの暑さと闘ひ實習を行ふ事となつた、十七日夏休みに入ると共に本月三十日まで休みなく朝から晩まで無報酬で他の店員銀行員と同樣涙ぐましい努力をなす事となつた、同商業科生の休みを利用しての實習が開始されて既に數年、その間商店會社銀行から歡迎され商業生の純心眞面目な努力に感激し執務の傍ら鄭重な指導をなし商業生は勿論係の教職員の方でも懸命となつて實習してゐるので好成績を擧げてゐるが本年も非常に歡迎されてゐるので實習生もどんな苦熱にあつてもやつて見せると大意氣込みである、尚配置された實習生は左の如くである

正隆澤井、滿銀柴田、消費組合池田、渡邊、宮本、荒木、鶴原藥局三上、七福屋佐々木、森商會伊藤、伊藤商會武井、大阪屋勝原、永田洋行山本、金十三洋行荒井、地事本間、安藤

遼陽印花稅問題
漸く解決す
稅捐局課金を返却

【遼陽】遼陽稅捐局が城內運送店に對し遼陽驛が發行した貨物運賃の領收證に印花稅の貼用なかりしため課稅したる上罰金四十元に處しこれを徵收した事件は所謂稅捐局の不當課稅であると同時に稅捐局の執つた處置は日滿親善上に汚點を譴くものだといふので遼陽驛の三科貨物主任は稅捐局が運賃領收證を以て普通商品領收證の如く解し大有公司に罰金と印花稅を納入せしめた事は不合理も甚だしいと反省を促すと同時に罰金の返却方につき折衝中の處稅捐局も漸く自己の不明を悟り印花稅貼付の撤回と罰金四十元を返却して十四日一先づ解決したと

足場が壞れ
地上に墜落

【鞍山】小野田セメント鞍山分工場の工業は着々其の進步しつゝあるが十五日工場使用の苦力及び瓦工の兩人は午後二時頃作業中足場がこはれ地上に墜落し人事不省に陷つたので至急滿鐵病院に擔ぎ込み松島博士の治療を受け入院した本籍大石橋現住所鐵道西瓦工李守善（三一）頭部裂傷で相當の重傷、本籍山東省現住所淨厠窩苦力王德利（三一）頭部腰部脚部に裂傷を負ふ、兩名共生命に別條なき模樣

人妻にたはむれ
僞法學士の暴行
奉天署に檢擧さる

【奉天】十五日午後十時ごろ蒸し暑い宵の口から紅梅町居住長崎縣生れ岩崎常雄（二一）は西田宗太郎（二一）としたゝか酒を呷つた揚句江の島町六番地に差しかゝつた際夕涼のため道端に出てゐた魏李氏（二一）の妻に戲れたので妻は良夫に救ひを求めたところかけ出して來た魏を二人で投げつけた上夫婦を毆打し逃げんとしたが警戒通行中の加藤警部補が發見し岩崎、西田の兩名を派出所に拘引訊問したところ「僕は法學士」だと暴言を吐き喰つてかゝる仕末に嚴重取調ると實はペンキ職工の泥醉者と判明法學士の看板で塗りかへんとしたが身分がバレた上人妻に暴行したといふので留置された

三十日量　一圓六十錢

胃腸

病原因に作用する酵素劑

藥劑を服用させて豫期の效果が現れなくては、患者の不滿はいふ迄もなく、醫家としても面目を失する。といつて例へば、胃酸過多症に重曹劑を服用させると、胃酸過多症の一症候である呑酸は解消して、一時患者を滿足させるが、呑酸の原因である胃酸過多症そのものを治癒する效果に缺けるから、思慮ある醫家は、一の症候だけを解消して病源を治癒する效のない對症藥劑を服用させることは屢々躊躇する。

然るに「わかもと」は、症候だけを解消する對症藥劑と異り、先づ胃腸疾患の根源を治癒するを目的とする活性酵素劑である。——即ち「わかもと」中の多種活性酵素は、衰退した胃腸の組織細胞を再生賦活して、健全な機能に更生させる作用が顯著であるから、「わかもと」だけで胃酸過多症、胃弱、胃下垂、胃潰瘍、腸カタール等を根源から治癒に導く、——斯くして原症が治癒する結果、原症の症候である呑酸、胃痛、膨滿感等は必然的に解消する。

便秘……更に、便秘に於ても、「わかもと」は下劑の樣に腸を刺戟して一時的に便通をつける對症的作用でなく、腸の組織細胞を根源から强健にして蠕動を正調するため、頑固に停滯せる便も遂に腸の自力で排泄されるに至り、併も下劑の如く危險な副作用もなく、習慣性も絶對に伴はない。

榮養

一般榮養劑に優る酵素榮養劑

榮養劑を必要とする程の衰弱者は必ず胃腸も衰弱してゐる。——この種の衰弱病者には種々の榮養劑を服用させても胃腸が衰弱してゐる爲に榮養の吸收が充分に行はれず、たとへアミノ酸劑の樣な吸收され易い性質の榮養劑だとしても、毎日僅か數瓦を服用させて稀薄に榮養素を補給した位では、衰弱の恢復が捗々しくないのが當然である。

然るに、單なる榮養劑でなく、酵素榮養劑である「わかもと」は、先づその酵素の作用によつて衰弱した胃腸を健全にし、食慾を増進して、胃腸をして專ら榮養の吸收に當らしめるから、三度々々の食餌からだけでも、一日服用させる榮養劑の十數倍、——即ち、數十瓦、數百瓦の榮養素が吸收されるは容易である上に、更に「わかもと」中の可溶性の蛋白、脂肪、含水炭素、無機鹽類、各種ヴイタミン等の榮養素が補給されるので、單なる榮養劑を服用させても著効のなかつた慢性胃腸病者、結核、虚弱兒等も「わかもと」を服用せしむれば、能く肉つき、體重をまし、衰弱を恢復するに至るのである。

脚氣……近來、脚氣の豫防と治療に卓効あるヴイタミンBが、貧血の治療にも著効あることが立證されたが、「わかもと」中の豐富なヴイタミンBは、組成中の鐵分との綜合効果により、從來、鐵劑又は砒素劑を以てしても捗々しくなかつた貧血患者に、血色素を増加させ、健康人特有の紅潮を呈せしめるに至るは、醫家も驚異とする處である。

(藥價低廉・榮養と育兒の會・發賣)

聲なき凱旋を迎へ 嚴肅なる慰靈祭

武藤司令官も特に參列して きのふ大連驛頭で

幾度迄り迎へた事だらう、十八日午後四時四十五分また悲しき勇士等の遺骨を大連驛頭に出迎へる、斜陽を浴びた新設ホームは市民、知軍、學生團その他各方面知名士で滿たされ嚴肅な

空氣 が流れてゐる、殊に十八日朝來滿した學徒研究團の一團が仁保副團長に引率されて整列してゐる有樣は一入感激をそゝる定刻着驛列車連結の靈柩車から小林參謀以下戰友にしつかり護られ下車、かれてしつらへた祭壇に移され、直に大連市主催の慰靈祭が執行される

これよりさき武藤關東長官は萬城目副官、鞆原秘書課長等と共に慰靈祭に參列する、所せまい迄に並べられた香華、弔旗、祭場は水を打つたやうな靜肅振り遺族席には代表として岡村參謀副長以下が居並び安藤要塞司令官、永井民政署長、水谷高等課長、十河、山西兩理事、市内各署長、新聞通信首腦者等が

顏を 揃へてゐる、まづ型の如く式は神式をもつて行はれ、小川市長祭主となり祭文を朗讀する、場内一脈の哀愁が漂ひ、しはぶきの音一つしない、かくて武藤關東長官、永井民政署長十河滿鐵總裁代理、水谷警務局長代理の弔辭が重苦しくつぎ／＼に捧げられ、最後に小川市長、遺族代表、武藤長官等各方面代表の玉串が奉奠され式を閉ぢた

最後に岡村參謀副長は遺族を代表して參列者に對し大要左の如き挨拶を述べる

遺族一同に代つて御挨拶を述べる、酷暑多用の折柄かく盛大な慰靈祭を受け、閣下各位多數知名士の參列を見てさぞ地下の

英靈 も滿足して居る事でせう、こゝに大連は單に通過する地點に拘らず鄕里にも勝る鄭重な慰靈祭を每度行つて下さる事は感謝に堪へぬ遺骨を捧げて内地に歸つたらこの實際の樣子をあまねく傳へる氣だ、殊に自分は關東軍幕僚の一員としてこの際衷心からお禮申したいのは、二年の久しきに亘つて軍隊、傷病兵、遺骨を常に熱誠に送迎下さる事は深く感謝する、我々も

些のゆるみなく奮闘努力して銃後の皆樣の御聲援に酬いたいと思つてゐる

かくて慰靈祭を終ると共に自動車をつらねて

遺骨 は常安寺に向つた、かくて常安寺において通夜を受け十九日出帆うすりい丸にて故山に向ふ

大討匪を開始

十七日伊通縣一帶に亘つて 各駐屯軍の猛擊急

【新京十八日發國通】馬賊頭目大海龍の率ゐる三十名の匪賊が最近伊通縣北方姚家屯に蟠居し居るとの報に伊通駐屯の第十三團〇〇名は十七日討伐に向つた、また馬賊頭目紅軍は伊通縣東方營城子鎭にあり、朱毛等の馬賊と聯合し十三日同地を占據したとの報に伊通駐屯軍は直に討伐に向つた、尙一昨夜第〇水源地を襲擊した馬賊はこれが一味の仕業と見られ吉長地區警備司令部王第三團長は迫擊砲〇〇門、銃器〇〇挺を攜行する部下〇〇名を率ゐて十七日午前八時伊通縣一帶に亘り大掃匪を開始した

榊原部隊の活動

【奉天電話】遼河地帶において殘匪掃蕩中である〇〇〇〇隊榊原軍曹の率ゐる〇〇名は十六日午後八時頃唐馬寨東方において匪首海寬の率ゐる三四十名の匪賊が同地自衛團と交戰中なるを知り直に應援に出動、交戰約一時間にしてこれを擊退した、この戰鬪で自衛團一名、わが軍二等兵伊藤源一は腹部貫通銃創を受け目下遼陽衞戍病院において加療中

炎熱を冒して 行動を續く

各所に匪賊を潰滅す

【奉天電話】東邊道討伐督戰のため井上獨立守備隊司令官は十七日小川部隊指揮のため西安に向ひ十八日山城鎭に歸來したが東邊道討伐日滿兩軍各枝隊は炎熱百餘度を冒して行動を繼續中である、十七日山城子の南方十里の南山城子附近に出動中の中島〇隊は同日半拉背附近に潛伏中の匪首蘇子餘の率ゐる約七十名を追擊しこれを谷間に追ひつめ潰亂せしめ、人質十一名を奪還し賊團は死體數個を遺棄して逃走した、わが方に損害なしまた蟠安軍は主力をもつて炎天下の難行軍を續け濛江に到着した

蘇聯官憲侵入し 暴行の限りを盡す

被害者の陳情で舊惡暴露さる 滿洲國で嚴重抗議

【ハルビン十八日發國通】近來屢々蘇聯側の國境侵入や邊境攪亂が傳へられる折柄、最近に至り又々黑龍江方面における蘇聯側の暴行的な舊惡が暴露されこれに類似の

推測 は尙相當あるものと推測され、滿洲國當局は俄然邊境地區の監視を嚴重に爲すこととなつた、事件は七月十三日闇から闇に葬られた國際不法行爲被害者の陳情がブラゴエチエンスク駐在の黃領事に達して始めて判明し問題が漸く表面化するに至つたものである、即ち去る一月九日黑龍江岸呼瑪縣八十里灣子に蘇聯軍憲兵六名が對岸コルサコフスキーより侵入し來り掠奪暴行の限りを盡し、家畜農具等四萬元に値する物件を奪ひ民家に放火して逃走しこれに反抗せる農民四名を射殺してコルサコフスキーに引揚げ邊境のこととて事件が判明せぬを奇貨として今日に及んでゐたもので ある、右の

報告 に接したブラゴエチエンスク駐在の黃滿洲國領事は直に事件調査に着手すると同時に半年を經過せる問題であるが蘇聯側に對し嚴重抗議をなす事となつた

匪賊來襲

新京の第四水源池附近

【新京電話】十六日午後九時五十分ごろ目下工事中の第四水源池附近(寬城子東北方一里餘の段山堡)に五十名餘の匪賊團が突如襲擊し來つたので同水源地警備員十五名は必死の防戰につとめる一方、新京市内各警備機關に通報したので新京署では直に會員の非常召集を行ひ現場に急行、附屬地憲兵分隊も小岸特務曹長以下若干名出動、

電車バスの新線路を設く

旅大バス南線も增發 二十五日から實施す

滿博開會となれば内地また奧地より大連に集まる日滿人は相當な數に上り、市中日々の出足も多く混雜するので、市内交通機關の衝に當る滿電では過般來電車バスの增發準備を整へてゐたが愈々博覽會開會の二十五日より左記の如く市内電車バスの新線路を開始するほか旅大バスの南線を增發また市内電車バスも出來るだけ增發することゝし滿博開期中の臨時運轉計畫を立てた

一、博覽會場線として電車の一系統を新設し每日午前十時から午後十一時まで十分乃至二十分每に敷島廣場、大廣場、伏見町、博覽會場、日本橋間を運轉する

一、バスの博覽會場線を新設し每日午前十時より午後十一時まで十分乃至三十分每に常盤橋、舊譚家屯博覽會場間を運轉す料金五錢

一、バス沙河口線を延長し沙河口驛より博覽會場まで運轉す、このほか聖德街線の一部を變更し聖德街一丁目角より博覽會場を迂回す

一、旅大南線のバスを現在より更に左記の六回を增發す、午前八時半、九時半、十時半、午後三時半、四時半、五時半

新聞記者も參加

生產黨事件

【東京十八日發國通】伊東で檢擧された生產黨一味の内岩田、田崎は〇〇新報記者で田崎は茨城縣出身本間憲一郎の書生をしたことあり、目下立川支局長で岩田は茨城縣出身陸軍省詰記者である、尙宮川は田崎の妹を妻としてゐる關係で武器隱匿を依頼したもので宮川は伊東の檢擧を巧に逃れた

兇器を發見

【東京十八日發國通】警視廳では昨夜靜岡縣伊東溫泉で生產黨の餘類一味が逮捕され且つ同人等の供述に依り兇器が東京に隱匿しあることが判明、昨夜より今曉にかけ大活動の結果日本橋區某所より日本刀五十一本を押收した

交戰約二十分にして匪賊團は北方に向け逃走した、わが警備兵には何等損害なし、同地は匪賊の巢窟であつた關係からみて單に掠奪を目的とした襲擊に過ぎないとみられる、當局では今後の警戒を嚴重にすることになつた

實業再び敗る

7A—2 法政に凱歌

法政大學對大連實業團第二回野球戰は十八日午後四時五十分から中央公園實業球場に於いて濱崎(球審)松谷、藤川(壘審)三氏審判、實業先攻で開始したが七A對二で法政再勝した閉戰六時五十分

實業	101	000	000	2
法政	301	000	03A	7A

◇一回　實業中川四球に出たが野原のバント捕邪飛となつて一死となり玉井三𥮻に絕好のセーフチーバントを試みて成功し中川三盜成り玉井二盜の時捕手二壘に惡投したため中川生還玉井は一擧三壘を衝いて中堅からの送球に死ぬ、松木四球松尾中飛▼法政伊藤四球を利し投手暴投に二進藤田も四球三森三𥮻に犧牲バントとして伊藤藤田三二壘に守りの淺い二壘手右を直球で拔いて伊藤藤田共に還り球のホームに送られる間に成田二進原口中飛で二死となつた後投手牽制惡投に成田三進熊城も投手右を直球で拔いて成田を還し笹尾の二飛に止んだが法政三點を入れる

◇二回　實業藤澤二𥮻因藤一𥮻安藤二𥮻▼法政（實業因藤を退け岩瀬投手となる）倉投𥮻鶴澤三振伊藤三壘直球

◇三回　實業武井三振中川ストレートの四球を利し野原一邪飛で二死となつたが玉井一越直球の二壘打して中川長驅生還、玉井は代走安藤と代る、松木空振の三振▲法政藤田二壘左をゴロで拔き二盜に成り更に三盜を試んで成功三森も二壘左をゴロで拔いて伊藤還る成田中飛原口の二𥮻三森を二壘に封殺し熊城一邪飛

◇四回　實業松尾四球藤澤遊飛岩瀨三邪飛後松尾二盜成つたが安藤三振▼法政笹尾三𥮻倉中飛鶴澤三振

◇五回　實業（法政鶴澤退き三森投手矢野三壘となる）武井左前單打し中川捕邪飛後野原の遊𥮻を野手二投したが二壘手落して武井を生かし玉井の投𥮻は武井を併殺となる▼法政伊藤右飛藤田遊𥮻三森一邪飛

◇六回　實業松木一𥮻失に生きたが松尾の投前バントで二壘に封殺され藤澤の二壘強𥮻は野手良く止めて松尾を二壘に封殺、岩瀨右翼左に單打して松尾二進したが安藤右飛▼法政成田投𥮻原口二壘左に絕好の單打し捕手逸球に二進熊城四球につゞいたが笹尾倉共に右飛

◇七回　實業渡邊武井に代つて立つたが左飛中川三𥮻野原も三𥮻▼法政矢野一飛失に生き伊藤も二𥮻失に生きて矢野二進藤田中飛で一死となつたが三森の三𥮻を野手失して矢野二壘から一擧に還り伊藤三進成田遊擊左をゴロで拔いて伊藤還り三森二進、原口の遊𥮻成田を二壘に封殺したが野手併殺せんとして投げた球を一壘手失したゝめ三森も還り熊城の遊𥮻に止んだが實業軍の連失に法政三點を入れる

◇八回　實業玉井投𥮻松木二𥮻松尾三振▼法政（實業玉井退き上本二壘に入る）笹尾三𥮻倉中前單打矢野投飛伊藤三振

◇九回　實業藤澤三振岩瀨遊飛テキサス單打しPH石井（安藤に代る）立つたが三振で空しく渡邊中飛

位置	(實業)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
7	中川	2	2	0	0	1	0	2	0	0	0
6	野原	4	0	0	0	0	0	0	2	2	0
4	玉井	4	0	2	0	1	0	0	1	1	1
4	(上本)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	松木	3	0	0	0	0	1	1	9	0	1
9	松尾	3	0	0	0	1	1	1	3	0	0
8	藤澤	4	0	0	0	0	1	0	4	0	0
1	因藤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
1	(岩瀨)	3	0	2	0	0	0	0	1	2	0
5	安藤	3	0	0	0	0	1	0	1	3	1
PH	石井	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
2	武井	2	0	1	0	0	1	0	2	0	0
2	(渡邊)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	計	32	2	5	0	3	6	4	24	8	4

位置	(法政)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
7	伊藤	4	2	0	0	0	1	1	1	0	0
6	藤田	3	2	1	0	2	0	1	3	0	0
51	三森	3	1	1	1	0	0	0	1	3	0
9	成田	4	1	2	0	0	0	0	1	0	0
3	原口	4	0	1	0	0	0	0	10	0	1
8	熊城	3	0	1	0	0	0	1	2	1	0
4	笹尾	4	0	0	0	0	0	0	0	4	1
2	倉	4	0	1	0	0	0	0	3	0	1
1	鶴澤	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
5	(矢野)	2	1	0	0	0	0	0	1	3	0
	計	33	7	7	1	2	3	3	27	11	3

▲二壘打—玉井▲併殺法政1（三森—矢野—原口）▲暴投—因藤1▲逸球—武井1▲試合時間—二時間

鹿兒島商業柔道部員

けふ大連着

九州に於ける中等學校柔道界の權威鹿兒島商業學校柔道部員倶野、松元二段を初め、初段五名、外七名は林岩之六段引率の下に十九日入港のばいかる丸にて來連の筈であるがその試合行程は左の如くである

▲二十日大連商業と對戰、大連第二中學と對戰、育成と對戰▲二十二日滿鐵道場軍と對戰▲二十三日大連出發旅順にいたり試合、見學▲二十四日大連出發營口に於て試合、一泊▲二十五日營口出發鞍山着試合▲二十六日

鹿商歡迎會

南九州中等學校柔道界の覇者鹿兒島商業學校柔道部一行八名は林六段に引率され十九日着連、二十日より商業、一中、育成、滿鐵道場軍と對戰するが當地同窓會では二十一日午後六時より遼東飯莊にて歡迎會を催すと

尙一行は朝鮮を經て歸路に就き八月九日鹿兒島着の豫定である

滿洲醫大戰績

【東京十八日發國通】滿洲醫大對明大排球戰は十八日午後三時十分から芝恩賜公園コートにて舉行滿洲醫大勝つ

滿洲醫大 ｛二〇｜二三｜五 ｝ 明大

【東京十八日發國通】滿洲醫大對帝大排球戰は午後五時より開始し帝大勝つ

帝大 ｛二二｜一二｜四｝ 滿洲醫大

滿鐵軍惜敗

ケルン號對抗蹴球戰

入港中の獨逸軍艦ケルン號對大連滿鐵蹴球戰は十八日午後五時より大連運動場において權育山（主審）武安、中田（線審）三氏審判、滿鐵先蹴の下に開始したが三對二で滿鐵惜敗した右試合開始前獨逸ゼツトマン大尉より滿鐵チームへ記念楯を贈呈した

ケルン號 ｛３—１｜０—１｝ 滿鐵

乾南陽畫伯個展

東洋畫土佐派の雄乾南陽畫伯の來滿に際し二十日大連汽船會社三階二十一日滿鐵社員クラブにおいて書畫展開催、同氏の畫業は御前揮毫を初め明治神宮繪畫館に維新五箇條御誓文を描き特に美術教育に留意し教科書の編纂に努力し確乎たる基礎の上に近年益々雅趣加はり近作佳品縑本半切七十點を以て發表の由

長岡外史將軍の大秘稿

今まで誰にも語らず、發表した事もなく、俺が死んだら發表して呉れと遺言された將軍生涯の秘中の秘稿を、今度「キング」八月號で發表。果然大評判となつてゐる。

田中淸玄も轉向

【東京十八日發國通】佐野、鍋山等首領株の轉向聲明に刺戟されて轉向に同意する共產黨被告は其後續出行刑局に對して首腦連並に自分の聲明書も公にして欲しいと要求して來てゐる者もあるが三・一五檢擧後幹部として活躍した田中淸玄、佐野博も戶澤檢事に對して略轉向同意の旨を表明してゐるの

水上スキー發明

水上スキー——陸軍河川渡河のエポツクを劃する貴重な發明は東京市世田ケ谷騎兵第一聯隊丁長神保博氏(二九)によつて完成された、早速浦賀走水の…

登山家の肩揉み

…は今度富士山八合目で疲れた登山家をサービスしたいと開業…

太い男の一旗

奉天平安通で滿洲國人を數名雇ひ塗料販賣を營んでゐた大阪住吉區阿部野筋七ノ五三、深田繁雄(三八)大阪新町署の手配により奉天署で取押へ大阪に護送したが、この男大阪市西區新町通五ノ三工具製造販賣商不二越鋼材工業株式會社に雇はれ昨年春から飛田遊廓の濱楊柳樓娼妓勝男と古山たけまつ(二六)に馴染み會社の商品や集金約三千圓を橫領費消し八月ごろ得意先で四千五百圓を集金し勝男を九百十五圓で身受け逃走したもの　拐帶の金で奉天で一旗あげようとは太い男

擬寶珠盜まる

太閤さん時代に大阪城内の京橋の欄干に附けられたといふ大擬寶珠が盜まれた、和歌山縣和歌浦町中崎の和歌山市長瀨邊行太郎氏邸の茶室においてあつた裝飾用青銅古擬寶珠（高さ三尺、徑一尺、重さ十五貫）一個がいつの間にか盜まれてゐるのを發見、和歌山署に届け出た、同擬寶珠は大阪城内の橋に用ひられた我が國でも最も大きいもの

許可

…許可を山梨縣吉田署へ願出たが、同署でも珍しい願出と出來る限り便宜を計ることになつた

勸平非常時臺詞

歌舞伎劇にも非常時風景——目下東京の歌舞伎座で開演中の「落人」羽左衞門の勘平、菊五郎のおかる三津五郎の伴内といふ當代の逸品揃ひ、例の「ヤアノ＼勘平」の臺詞を非常時らしく竹柴二朔氏が改作して時局當込みの珍セリフを新作、その文句が

サア是からはうぬが番、此頃流行で言はうなら、非常時…

安樂椅子

火曜會で古田鮮銀氏が罰金として葡萄酒六本を取られ……「あなたは口が惡いので大連の藝者から毛虫のやうに嫌はれてる」と副議會頭の瓜谷氏が言つたので瓜谷氏は失言、古田氏はニツクネーム頂戴で各一本。

……◇……

ところがその古田氏、先日京城行きのかへるさ安東で大いにもてた上驛まで美形が送つて來てサメ＼／と泣いたさいふ話が傳はり大いに男振りを上げたさいふので又一本。

……◇……

それに旅客機上で卽吟「白雲のたなびく空をかけりつゝ浮世はなれし旅ぞたのしき」「滿鮮の野山を下に見おろして友と旅する今日のたのしさ」これが古田氏としては頗る名歌だと言ふので更に一本。

……◇……

尤もこのめい歌は同行の櫻内氏の作で古田氏のものしたものと誤り傳へられ葡萄酒一本撰した譯だがアトの三本はあけすけに物を言ふ古田氏がどうしてもその原因を語らない、何でも旅先きで發表をはばかることが二三あつたらしい。

本社主催滿博子供の國女事務員採用

希望者（年齡十八歲以上二十五歲迄）は履歷書持參午前十時まで來社（事業部）せられたし

大同タクシー

大連自動車會社では滿洲事變後の自動車の需用增加の趨勢と滿洲博覽會期の供給狀態に鑑み最近所謂フオード卅三年式最新型の新車三十餘臺を增加して需用家の便利を圖り一面新興滿洲國の開發に伴ひ奧地自動車の供給上にも一般顧客に滿足を與ふべく滿般來奉天に支店開設準備中の處今回愈々諸般の準備整ひ大同タクシーの名稱を以て本月十七日より開業の運びとなつた而して同社は今や二百二十餘臺の車輛を有し業績益々好轉しつゝあると

滿洲委員本部

日本赤十字社滿洲委員本部では十七日午前十時關東廳會議室に各支部主幹十五名、本部より野村主事を初め七名出席し、德川社長の來滿を機として總會開催の件、來年度新企畫事業の件、滿洲國側に對する社告普及の件に就て協議し午後四時散會したが、本年度大會は大連、奉天、新京の三都市に於て盛大に擧行する事に決定した

國際寫眞新聞大好評を博す

新聞聯合社發行の週刊「國際寫眞新聞」は東京演藝新聞と合併した結果、その内容も從來以上に充實を來し輕い讀物ページ、スポーツ新聞、演藝新聞等の欄を新設して讀者の好評を博するに至つた、當地における販賣は大連市柳町百十四番地新聞時報滿鮮支社（電話八八三四）において一手にこれを取扱つて居ると

ポスト機

【ノボシビルスク十八日發國通】ポスト機はモスクワ夏季時間午前六時二十七分當地に到着した

中央試驗所木曜會

中央試驗所の第四十五回木曜會は七月二十日午後一時より沙河口研究所に開催し左の如き講演があると

「光彈性試驗に對する概念」青木正一氏▲「活性炭素濾床に於ける脫臭素曲線に就て」宮島忠雄氏▲「蒸氣機關車とデイゼル機關車との運轉費比較」磯兼益三氏

颱風圏内 (51)

畑耕一作　山田喜作畫

通り魔（五）

「あら、いらつしやい。あなた、斯波さんのお連れなんでせう？」

マリ子は、すぐその外人の手をさつた。

まるで日本語はわからない風に外人はあたりをキヨロリと見まはした。

「ねえ、あなた斯波さんのお連れなんでせう？斯波さん、あすこにあなたをお待ちなすつてよ。さあ、いらつしやい」

——が、外人は、頭を振つた。

ダンスが續けられてゐるので、斯波のはうは、人々の蔭にかくれ勝ちで、よく見通せないらしかつた。

「あの人、あなたと話のある方なんでせう？あんなにマリさんが氣を揉んでゐるわ。可哀さうよ。こつちへ連れていらつしやいよ」

登美子はいつた。

「さうだな」

拙い……。うむ、この名刺へ書くから、これを持つてあの外人へ……。いや、そいつもいけない。待てよ。一つ……」

斯波はしきりに考へ込んだ。そして、外人よりも、その隣の紳士の行動を監視した。

例の紳士は、まるで外人には眼もくれなかつた。まつたく無關係に、たゞカップを擧げるばかりだつた。

マリ子は、詰らない顔をして、こつちの卓へ戻つて來た。

「あのお客、駄目だわ。わたしが氣に入らないんだわ」

ガタンと自棄に椅子へ腰を卸して、登美子の喫ひさした金口煙草を灰皿からつまんだ。フーツと煙を吐く。

「斯波さん。あなたの待つてゐらつしやるお客なんでせう？あの外國人……」

登美子は訊いた。

「……むゝ、さうだ」

「じや、こつちへ呼んだらいゝじやないの？」

「むゝ、だが……」

斯波としては、今はむしろ、その紳士に油斷のない見張りを加へなければならない立場にゐるらしかつた。

——で、また、その紳士のはうでも、實は斯波よりも早く、斯波のはうにそれとはない注意を拂つてゐるのだつた。

「斯波が……。あいつが高栖の……？」

彼は口の中で呟いた。怪しみもした。

紳士——農也の變裝であることは、いふまでもない。

斯波はちよつと椅子から立たうとした。

——が、その外人は、まさひつくマリ子を押しのけるやうにしてダンスの周圍を迂回した。ズン／＼進んで、斯波とは反對の側の卓に就いた。

斯波は、腑に落ちない顔でそのはうを注視した。

ちやうどダンスがやんで、みんな椅子に休んだ。

「あ……！」

彼は驚いた。——

そこに、外人の隣の卓子に、輕くカップをあげてゐる手——

その手は左で——中指に白い繃帶をしてゐる！

「どうしたの？斯波さん」

登美子はいつた。

「むゝ……」

斯波はすくなからず狼狽したやうだつた。

——それは、四十を越えたと見ゆる、眉と眉との間に深い縦皺のある、ツンと鼻の高い、いかにも眼の鋭い氣むづかしげな紳士——

しかし、女を相手に冗談口を敲いてゐるらしく、互にカップを擧げ合つては、笑ひ碎けてゐた。

「おい、マリちやんにいつて、あの外人を、こつちへ連れて來るやうに……。いや、待て。そいつは

大連 JQAK　七月十九日

◀午前六時　ラヂオ體操第二
◀午前六時三十分ラヂオ體操第一
◀午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
◀午前十一時五分（奉天より）講演「河北作戰に參加して」鷲津部隊陸軍歩兵中尉高松悦雄
◀午後零時十分相場（特産、錢鈔株式、各地相場、公設市場値段）
◀ニユース
◀午後三時三十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
◀午後四時三十分　野球試合實況（法政對實業第三回戰）實業球場より
◀子供の新聞（六時三十分子供の時間）
◀午後六時ニユース
◀獨唱「人形の花嫁」大連春日小學校六年生武田みよ子
◀唱歌劇「耳のされた兎」同四年生市原富美子、鈴木晶子、八尋マサ子、五十嵐圭子、山口玲子田中宮子、辻禮子、吉森滿里子吉田秀安
◀獨唱（イ）チユウリップ兵隊、（ロ）汽車の窓から、（ハ）てんてつなぎ、同三年生豊田忠之
◀お話　同三年生齋藤康信
◀唱歌（イ）磯の月（合唱）、（ロ）稲田の燕（二部）同六年生女生徒十名、指揮伴奏田村佐一
◀ヴアイオリン獨奏（一）セレナーデ、シユーベルト作（二）印度の悲歌、ドボルシヤツタ作、滿鐵音樂會伴奏阿部武夫、木村達次
◀萬歳音曲　旭家のぼる、山村秀八、轟蝶呂九、川井秀子、旭家徳枝、旭家把津
◀長唄「淺妻船」唄淺野みや子、三味線高地良子、同中村愛子
◀職業紹介事項
◀ニユース
◀氣象通報

東京 JOAK　七月十九日

◀趣味講座（六時三十分）「農民畫家ミレエの生涯と遺跡」中村星湖◀少女歌劇（七時大阪より）「喜歌劇なぐられ醫者」岸田辰彌作、山内匡二作曲、寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ、音樂指揮高木和夫、ザンペロ（園井惠子）ヴイオラ（貫井玉代）ニコラ（山路靜香）ヴアーレ（千村克子）レオノラ（藤花ひさみ）アンセルモ（泉川美香子）エルピーノ（春日野八千代）他に村の娘、漁夫、下女大勢◀小唄（七時四十分）（一）つれないさ（二）夏の雨（三）ぶらり（四）折よくも（五）月は田毎（六）さつま（七）滿月や、平岡吟舟作詞作曲、唄菊池まさ、三味線佐橋章子◀尾張音頭（八時名古屋より）「佐倉の曙宗五郎内の段より子別れ迄」原貞次郎、三味線中野伊三郎、拍子木佐藤馬千太郎

私はかうしてりん病を治した

田螺の黒焼で慢性淋病を自宅で治した體驗は健康雜誌や婦人雜誌で大評判てす。その一例として雜誌「料理の友」に掲載の告白を掲げて、世の多くの淋病患者に御知らせします。

◆夢の樣です

（略）あれだけ苦しんで何とも方法のなかつた淋病も料理の友の田螺の黒焼をのんでから僅々二三日で膿は止まり、三週間のんでから酒を呑んで見ましたが何ともなく、仕事に追はれ二晝夜一睡もせず酒の力をかりて仕事をし續けましたが何等異狀ありません。何だか余りに簡單に治つてしまつたので、まるで夢の樣です。毎日愉快に暮して居ります。これも御社の御蔭と同病に苦しんでゐる人には極力これをすゝめて居ります。それから田螺は他の賣藥の樣に副作用もありませんでした（旭川市三條通十四丁目　元木眞〇郎）

よく徹底的療法を要するとの事で、約四ケ月程通院しました。それでも根治の見込が立たず悲嘆にくれてゐると、知人が『淋病なら田螺の黒焼で治る』と簡單に云つてのけました。

私はこの言葉を責任ある言葉として受けとれないで内心少し腹を立てましたが、溺れるもの藁をもの心境で田螺の黒焼を三週間求め一日三回づゝ小さじに一杯づゝ食後三十分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の溷濁も痛みも取れて、うすれて來ましたので、その時の喜びと云つたら飛び上がる程で、その後念のために醫師に檢尿をうけますと淋菌は絶對にないといふことでした

長年死ぬほど苦しんだ淋病がたつた三週間で然も實に低廉で快癒したので私の人生は全く光明にみち、今更乍ら田螺の黒焼の効めに驚きました。私は友人にもこの喜びを話し二三人の人に服用させましたが、皆三週間で綺麗に治つてしまひました。私は全快してから相當酒も呑みますが少しも障りありません。（東京田端　須〇二郎）

×　×　×

なほ此の外に廣島市役所の戸久田氏は三週間で、福岡縣京都郡行橋町の山本美一氏も三週間で全快、其他續々本社に禮状を寄せられて居ます

◆全快の喜び

私は或る商會に足を踏み入れ、嬉婦の媚態に誘はれつひに呪ろはしき淋病に罹つてしまひました。早速淋病專門の醫師を尋ね治療を受けましたが、排膿は少しも止らず、そこでいろ／＼の民間藥を漁りましたが、だん／＼病氣は亢進するばかりで全く絶望の深淵に投げ込まれてしまひました。ある醫師に相談したところ根

黒焼製法最新發明

タニシの圖

タニシは日本全國至る處に棲息します。最初料理の友ではこれを食料として研究しましたが、其後黒焼の研究をして淋病によい事を體驗しました。田螺の黒焼は製法如何により良否があるため、料理の友社では多年研究の結果、黒焼製法最新發明に成功して、それによる黒焼をお頒ちする事にしました

料理の友特製（田螺の黒焼）
一週間分・金一圓
三週間分　金二圓八十錢
德用五週分　金四圓五十錢
送料内地十錢・領土四十二錢
發賣元　東京市小石川區カゴ町二三八文化村　料理の友社代理部　振替東京二四三九八番

(明治卅八年十二月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

七月十八日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

滿蘇折半主義により北鐵の内部改造斷行

滿洲國當局の重大決意

【新京特電】北鐵におけるソ聯側の横暴に對し滿洲國では愈々積極的に各方面に亘つて折半主義を標榜し内部改造を斷行すべく決定した、即ち從來ソ聯側は條約上の明文あるに拘らず、あらゆる方面に亘つて實權を掌握し滿洲國從業員は殆ど傍觀の外なき狀態であつたが、これが改正は交通部にて豫て懸案のもので、これがため森田交通路政司長は十九日急遽ハルビンへ向ひ改造を斷行するに決した、斯くして北鐵運輸系統、管理局の内部は徹底的に實質的滿蘇折半經營となる筈であるが、右の結果ソ聯側從事員には多少の退職者を出すものと見られるが又果してソ聯側が如何なる態度に出づるか非常に注目されてゐる

直接折衝が最も適切

外相、蘇聯の斡旋依賴拒絶

【東京十八日發國通】北鐵讓渡交渉は蘇滿兩國の主張懸隔し交渉停滯してゐるが、交渉進捗方につき蘇聯大使ユレニエフ氏は十七日午後四時外務省に内田外相を訪問、此際蘇滿兩國の局面打開につき有效な斡旋を講ぜられたいと述べ、暗に日本政府において滿洲國の主張を抑壓されたしとの希望を表示したので、内田外相は今次の交渉に對しては斡旋の地位にあるも、兩國の直接折衝主義を最も適切なりと思考す

一、現在の情勢では交渉は決裂に瀕してゐない

一、故に兩代表が公式、非公式に懇談的態度で商議を進められんことを特に期待してゐる

旨を回答しユレニエフ大使の要求を輕く拒絶すると共に、現實的見地に基き交渉繼續を爲さんことを促し午後六時會見を終つた

蘇聯外務次長が通商促進を提議

わが外務當局の見解

【東京十八日發國通】蘇聯外務次長ソコルニコフ氏がわが大田駐露大使に對し通商促進のため何等か具體的方策を講じたき旨を申入れたが、外務當局は次の如き見解を表明してゐる

日蘇間に通商條約を締結したいといふ希望は蘇聯側が多年來持續してゐたもので一九二八年當時の駐日蘇聯大使トロヤノフスキー氏が田中外相に提議し、又前蘇聯通商代表アニキエフ氏もその希望を開陳したことがある又モスクワにおいてもわが駐蘇大使に對し當時の極東部長カラハン氏から通商條約締結を申出たことがある、當時は北洋漁業問題で日蘇間に紛糾を生じてゐたので條約締結よりも細目の商取引において實質的商取極めをなすことが有利であるとの意見が強く主張せられてゐた結果、蘇聯側に對しては日蘇間には既に北京基本條約が締結され居り通商條約締結は未だその機で無い旨答へて申出を拒絶してゐた然るに最近北洋漁業問題についても日蘇間に圓滿な協定が成立し加ふるにカラハン氏に代つた極東部長ソコルニコフ氏が有力な財政家で通商關係に多大の關心を有してゐるので同氏から大田大使に新に提議が爲されたものと信じる、わが國としては未だこれだけの情報では何等考慮を拂ふまでに至つてゐない

武藤軍司令官

在旅部隊巡閲

武藤關東軍司令官の在旅部隊巡視は十八日行はれた、午前八時五十分司令官は岡村參謀副長、萬城目副官、辰見參謀の各幕僚を從へ、先づ要塞司令部にいたり、安藤要塞司令官その他の出迎へを受けて市内を巡視、九時四十分終了、それより重砲隊に向ひ營内にて司令官は馬上に跨り營庭に整列した山村重砲隊長の指揮する重砲隊、無線電信隊、憲兵教習所生徒を閲兵し一旦休憩の上約一時間餘に亘つて隊内の巡視を行つた、かくして司令官は最敬禮のラッパに送られて衞戍病院に赴き、堀倉院長の案内で院内を隈なく巡視し、次いで病室に傷病兵を見舞ひ親しく慰問するところあり十一時四十五分全く巡視を終つた【寫眞は閲兵中の軍司令官】

貿易局通報課擴張

【東京十八日發國通】商工省では世界的に經濟ブロック形成の思潮が漲りつゝある現狀に鑑み、過般の省議においてこの國際關係に善處すべく新貿易政策の確立を圖る根本方針を確立、爾來貿易局にて種々研究を進めた結果、貿易參謀本部の中樞たるべき情報機關の完備を圖ることゝなつたが、その具體策としては貿易局通報課を擴張し未だ通報網なき地方には新に通報員を派遣すると共に目下通報員の缺員となつてゐる地方には速かにその補充をなすことゝなつた、而して大體左の地方に通報員を派遣する

日滿經濟ブロックの建設に資するため新京に設置するを始め、英領印度工業都市の孟買、近東市場の中心イスタンブール、新市場として佛領モロッコ、ブエノス・アイレス、歐洲經濟中心地のロンドン、パリー、ニューヨーク

尚現在缺員中の地方はミラノ、モンバサ、ハバナ、ウエリントン(ニュージーランド)である

日米間の仲裁條約は兩國政府直接交渉に委す

【東京特電十八日發】經濟會議中、ロンドンにおける日米代表間の國際仲裁條約及び滿洲問題に關する交渉はその後經濟會議の紛糾と共に米代表の態度も變り、ハル米代表等は單にルーズヴエルト大統領の訓令を朗讀するだけの役割に過ぎぬ狀態となり、交渉繼續は不可能となつたので、石井代表はこれを斷念し今後は出淵大使と東京のグルー大使とを通じて兩國政府の直接交渉に委す外なき狀態となつた

多數代表が避暑し兩會議遂にお流れ

惰氣滿々の經濟會議

【ロンドン十七日發國通】經濟會議が廿七日休會と決した結果、各國代表とも全く氣乘薄で惰氣滿々の態だ、殊に十七日の如きは午前十一時三十分から小麥問題に關する交渉會合、通貨金融第一分科會の國際債務に關する起草委員會が開かれる筈だつたが、多數代表が週末から地方へ避暑旅行に出かけた儘歸つて來ず、小麥會議も起草委員會もお流れとなつて了つたので、十七日午前開かれたのは經濟第三分科委員會乙號小委員會だけで日本代表部からの原産地表記制度に關する覺書を審議した外、經濟第一分科會の起草委員會がその報告書を完成發表したのみである

原産地表記制度わが代表部反對

小委員會に覺書提出

【ロンドン十七日發國通】日本代表部は十七日經濟第三分科(關税保護政策)小委員會に對し原産地表記制度反對の覺書を提出した、右要旨は

貨物に關する義務的原産地表記制度は外國品に對し差別待遇を與へ、國際貿易に對する重大障碍となる惧れがある、近來全世界に亘つてこの制度を採用せんとする傾向にあるのは日本代表部の深く遺憾とするところだ、日本代表部は經濟會議が右手段を極力排斥すると共に苟くも右制度が實施されるに至つた場合には、右に關する規則は簡單にして且つ統一されたものとし、更に右に關する變更は出來得る限りその度數を尠なくし且つ之に對しては充分の警告を與ふべき事を勸告する

銀價問題とわが態度

【東京十八日發國通】經濟會議の銀問題小委員會の作成せる銀價安定に關する詳報について帝國代表部より報告し來たつたがこれを條約とするか、決議とするか、若くは勸告案とするかについて最後の決定に至らざるため帝國政府は未だこれに對する最後の決定に至らず、今後更に關係當局の間で研究する事になつたが、目下政府部内では

一、日本は銀生産國にあらず

一、經濟會議全體としてより重要なる問題を討議すべし

一、銀生産國の利益を不當に保護する要なし

一、日本の輸出主要品は銀使用品だ

一、滿洲國が將來銀本位を續くるや否や未定である

等の理由から之が態度決定には愼重なる考慮を要するとなし、之が參加に關し是非兩論が對立するに至つて居る

埃及代表を

日本代表部招待

【ロンドン十七日發國通】日本代表部では十七日午後八時からグロヴナーハウスの宿舍で元アレキサンドリヤ駐剳總領事にして全權隨員たる横山雅男氏の名で經濟會議出席中のエヂプト代表を招待、日本エヂプト間通商問題につき隔意無き懇談を遂げたが、日英通商問題が喧しい折柄とて相當注目されて居る

何應欽、積極的に對馮軍事行動

北支那の禍根を一掃

【北平特電十八日發】馮玉祥は既に共産黨と密接に連繫し察哈爾の赤化運動に着手し、ソウエート政權組織を企て、一方西南派と交渉して蔣介石打倒を圖れること明かであるため何應欽は積極的に馮討伐の軍事行動を起し各軍に對して給與を豐富にし北支那における禍根の一掃を圖ることゝなつた

馮の抗日停止か

【東京十八日發國通】馮玉祥は去る九日北平政務整理委員會黄郛並びに何應欽の勸告を拒否して察哈爾省内多倫諸爾方面に軍を進めつゝあるが、十七日某筋への情報によれば北平軍事當局は龐炳勛、關麟徵の部隊を續々北上せしめ懷來宣化方面より包頭方面には孫殿英軍を進出せしめ、馮軍討伐の戰線を擴大しつゝあるが、馮玉祥は十三日黄郛から提出された四項目の勸告要求に對し、北平駐在の鄧澤熙、李炘の二代表を多倫に派し保境安民の眞の目的を完成、今後察哈爾省の善後處置に關しては政府の訓令に服從の旨訓電した、よつて右に對し代表は十四日何應欽に馮の意を傳へるとゝもに種々懇談し、更に十五日一代表は張家口に赴き馮に對し北平方面の時局並びに何應欽の意のある所を傳へた、斯くて馮の抗日軍事は停止せられ和平解決の交渉となるだらうと傳へられてゐる

宋子文借款の目的は不純

列國の注意を喚起

【東京特電十八日發】宋子文の借款運動に對しその眞の目的が頗る不純なるため日本政府は駐外各大使を通じ列國に對し注意を喚起せしむるやう訓電を發した

【東京十八日發國通】宋子文は英米、佛、獨、伊各地を巡遊中盛んに暗躍を試み米支約款成立を始め英又は伊より兵器購入の噂が傳へられてゐるが、外務省では宋の行動に多大の注意を拂つてゐる、殊に宋に對する武器の提供、これが資金の供給等積極的援助をなすは結局反滿抗日を助長する惧れあり若し宋の歸國後これが具體化する時は日本としては滿洲事變並びに上海事變の勃發當時の措置を繰返すは勿論又責任の一端は宋援助國において負ふべきものとなし、十七日内田外相より松平駐英、出淵駐米、長岡駐佛、永井駐獨、松島駐伊の各大使に豫め日本政府の意思と見解を提示せしめることゝなつた

南昌重要會議

【上海特電十八日發】南昌の重要會議はいよいよ來る二十日より開會することに決定したが、蔣介石は殊更會議の形式をとらず個別的に協議を行ふ模樣である

通信會社關係の御諮詢案を可決

けふ樞府本會議にて

【東京十八日發國通】樞府は十八日午前九時半より宮中東溜間に臨時本會議を開き、倉富、平沼正副議長外各顧問官、二上書記官長、政府側より首相、外相、法相、拓相外關係各官出席、定刻倉富議長開會を宣して直に左記御諮詢案を上程す

一、昭和六年三月十九日附小切手に關する三條約御批准の件

一、拓務省官制中改正の件(滿洲電信電話會社の設立につき右會社の管理並びに事務整理のため一條及六條の改正に伴ふもの)

一、關東廳官制中改正の件(滿洲電信電話會社設立のため關東長官の監督權限につき二ケ條の改正に伴ふもの)

一、關東州及び滿鐵附屬地電氣通信令(滿洲電信電話會社設立に伴ふもの)

一、臺灣總督府地方官官制中改正の件

先づ小切手關係の三條約案に關し富井審査委員長より委員會における審査經過並に結果を報告し審議採決の結果、委員會の決定通り之を承認可決、次いで他の各案に關し二上翰長より順次下審査の結果を說明報告し質疑に入り何れも政府原案を承認可決し十時半過ぎ散會した

堅實味を加へた滿洲國財政

關税根本改正は將來行ふ

阪谷總務廳次長談

滿洲國總務廳次長阪谷希一氏は星ケ浦に避暑中の鄭國務總理に政務報告の上赴日するため十八日朝八時着列車にて來連したが車中語る

今度の赴日は政務やゝ閑となつたので三週間の休暇を貰つて歸省するので全然私用である、關税改正の發表はやゝ遲れたが十七日の國務院會議を通過したから參議府を經て近日中に正式の發表を見るだらう、改正の

根本方針 は著るしく不合理な點を是正するにあるので根本的改正は將來に讓つた、何分關税は滿洲國財政の根幹で税收の半分をしめてゐるので輕々しく下げて減收を來すやうでは困るので愼重に取扱はねばならぬ、したが昨年度に比すれば國内税の收入も著しく增加し秩序の回復と共に來年度は一段の堅實さを增すだらう、昨年三月私が就任した當時に比すれば人手が揃つたことも原因だが、豫算事務は格段の進境を示して居り、すべてこの調子で考へたことを兎に角實行して體驗を得、その新しい信念の上に明年の計畫を樹立するといつたやり方で年一年と堅實な行政を進めて行くべきだと信じてゐる、滿洲國の

幣制につ いても色々の說や噂さが出るやうだが、貨幣制度は國民生活の基礎的條件だから色々の角度から冷靜に判斷して政策を施すべきである、金圓と國幣とパーにして金本位に移行する方針かといふのか、成る程現實にはパーに近づいてゐるかも知れぬが私らは全然關知してゐない、國幣の州内流通問題は滿洲國の直接關與するところでないから、どんな取扱になつてゐるかよく知らず、又積極的に流通を希望するやうなこともしてゐない、理想からいへば貨幣の單一化は極めて望ましい事だが州内には

小洋錢の やうな合法性を有せずに二十年來流通してゐる特殊の貨幣もあり、私が關東廳に在任し農村金融組合を作つた時にも色々研究して見たが民衆生活の基礎となしてゐるだけに輕率な取扱ひは出來ぬものである、國際經濟會議もどうやらものにならぬらしいが、國際貿易が自由に行はれゝば生産條件は有利なだけに日本の發展力は強い、反對にブロック經濟の對立時代となつても日滿兩國の提携によつて案ずることはいらぬ、いづれにせよ今後の日滿兩國の立場は決して

悲觀すべ きものでなく、むしろ有利な地位にあると信じてゐる

なほ阪谷氏は大連驛より直に星ケ浦ヤマトホテルに赴き鄭國務總理に十七日の國務院會議の結果を報告したが、同ホテルに一泊の後十八日の香港丸にて上京の筈【寫眞は阪谷氏】

人事

▲櫻内辰郎氏(五品聯事長) 十八日出帆ほんこん丸にて内地へ

▲ビックマン氏(ソ聯通商部駐在員) 同上

▲神戸商大オーケストラ一行 十八日午前七時發列車で北行

▲大内成美氏(大連市會議長) 十八日朝七時歸連

▲明大商業部視察團 十八日朝七時四十五分發旅順へ

▲小川政儀氏(拓務書記官) 十八日朝八時着連

▲阪谷希一氏(滿洲國總務廳次長) 同上

▲高木佐吉氏(同實業部鑛務司鑛務科長) 同上遼東ホテルへ

▲沈瑞麟氏(北滿鐵路理事長代理) 十八日朝はとにて歸任

▲平川清風氏(大阪每日東亞部長) 十七日午後四時半發列車で北行

▲清澤廉氏(同廣告部長) 同上

ばいかる丸 十九日午前七時十五分大連港外着

蛇角

◇滿洲國の國際的立場、名よりも實を…政治承認の前に經濟承認をそれもよからう。

◇學良歸國せずとて、舊東北軍諸領悲觀、新盆には歸つて居た筈が、なかなかつかなかつたのだなア。

◇黃禍赤禍ますますのさばれど、如何ともすべからず。

◇ゴー・ストップ事件遂に司直の手へ、子供同士の喧嘩は子供同士の喧嘩で終らせたかつた。

◇ウエルカム學徒研究團。

東天紅 (146)

田中純 作 林一三 畫

宮ノ下の宿 (五)

「怒るものですか。言つて下さい」

言つた時には、相良ももう相當に醉つてゐた。病後に初めて口にした酒は、流石に南洋仕込みの酒豪をも忽ちのうちに醉ひの中に引き込んでしまつてゐたのだつた。

「怒らなければア言ふわよ。實はれ私、あなたを利用しようと思つて居るの」

鮎子がさう云つて話し出したのは、例の庄三郎との一件だつた。

實際、庄三郎は、あの後、四五通も、鮎子に向けて、求愛の手紙をよこして居るのだつた。最初の一通は、例の銀座の夜の事件に就いて、殊勝らしく彼女の許しを求めて來たものであつたが、彼女から何の反應のないことを見て取ると、次第に荒々しく、強迫がましい手紙を、彼女につきつけるやうになつたのだつた。

現に、一昨日來た手紙などでは、彼はいよいよ不良青年らしい本性を現して來て、もし彼の求愛に應じないならば、その代償として相當な額の金をよこせ——などと言つて來て居るのであつた。

「お孃さん育ちのあなたには、世智辛い世間のことは何も解らないだらうが、實は僕は、先日あなたが鎌倉の海で溺れかゝつたのを助けた時、書生の小遣としては莫大な出資をしてゐる。あの時手傳つた漁師たちに迫られて、二千圓近い酒代を渡さねばならなかつたからだ。その金は、僕に取つて、身を切るやうに辛い金であつたが、僕の熱愛するあなたの生命を救つた代償だと思つて、僕は、喜んでその金を拂つたのだ。然るに、今あなたは、僕に對して、何の好意も示してくれない。義理を忘れ、恩を忘れて、僕に叛いて居る。そこで、僕は決心した。——あなたのやうな忘恩の徒に對しては、僕も亦、無賴の途によつて應ずるよりほかに手段のないことを。二千圓をよこすか、あなたの愛をよこすか。二つに一つの返答をしろ」

これが、庄三郎の、彼女への最後通牒の大意だつた。

この手紙を讀んだ時、鮎子は、庄三郎の淺ましさと愚かさとに、自ら顏が赤らんだほどだつた。

(何と言ふ賤しい男だらう?)

さう思つた鮎子は、卽座に二千圓の金を叩きつけてやりたい衝動を胸一ぱいに感じた。實際、二千圓の金は、決して、彼女に取つて自由にならない金高ではなかつたのだ。

しかし、この金を送ることは、彼女が庄三郎に助けられたことを自分で是認する結果になるのだ。彼の詐稱する恩義を肯定することになるのだ——さう思ふと、鮎子は、小切手帖に署名しようとしたペンを投げ出してしまつた。

(誰がくそ、あんな奴に、お金なんぞ渡すものか。あんな奴の恩義を是認するくらゐならば、いつそ死んでしまつた方がましだわよ。第一、二千圓の酒代なんて、そんなべらぼうな話しがある筈もないし、あのけちんぼが、そんなお金を出す筈がないぢやないの)

そこで、じりじりと、一夜を、口惜しさの中で考へぬいた揚句、鮎子の到達した結論は、相良に近づかうと言ふことだつた。相良に近づいて、彼を彼女の戀人だと思はせることによつて、庄三郎を斷念させやうと言ふことだつた。對手が相良ならば、幾ら馬鹿揃ひの庄三郎の一味だつて、もう、迂濶には手出しをしないに違ひない。相良には、あの八田でさへ、やつつけられてしまつたのだから。

(よしッ！では、私、箱根に行つてやらう。そして、相良さんとの噂が、何かの方法で、庄三郎の耳に入るやうにしてやらう)

さう考へ決めると、鮎子は初めてほッとした。

と、同時に、不思議な胸のときめきが、思ひがけず、彼女の胸に上つて來るのを、意識しないで居られなかつた。……

滿洲産業建設の前衛 學徒研究團來る
一萬噸の巨船りおでじやねろ丸で千二百名 力強く上陸第一歩

「黄海波はゆるくして、遼東ここにわれくれば」……團歌が巨豪船りおでじやねろ丸の甲板から、船室から、ブリッヂから、明るい太いバスのコーラスとなって夏空に流れ込む十八日午前八時、一萬噸を誇るりおでじやねろ丸は十一番バスに巨體を横へる、滿洲産業建設學徒研究團が滿洲の玄關大連の港に到着したのだ、副團長仁保龜松、山本忠興兩博士、顧問司令官山内少將をはじめとして一行千二百二名（内十名先發）

いづれも滿洲に對する正確なる理解、日本民族の東亞における使命の確認、滿洲國建設事業實現の認識、智能投資の前衛としての準備 知識の修得、日滿青年の協和結盟、第一線に立つ青年學徒としての心身の練磨等々背負切れぬやうな抱負、期待、憧憬に滿された純眞な學園の若人達である、東郷元帥筆の至誠の文字も誇らげに團旗が燦然と捧げられこの學徒研究團の上に更に輝かしいものを加へてゐる、一方埠頭は大連商業學校の生徒團をはじめ各學校代表が一行を出迎へるべくヤランダを埋めつくす、ラッパの音につれて打ふられる小旗、割れる樣な歡迎歡の合唱、最後に商業學校代表下島君起って熱烈な歡迎の辭を岸壁から船中の學徒團の群に投げかけ、終るや萬歲々々の歡聲、團旗を先導にして上陸を開始する、一行は四分團に分れ更に十二隊に分けられ秩序整然と學生服にリュクサック姿爽さあこがれの大地にその第一歩を印した

研究團の機構 四分團で專門的視察

滿洲産業建設學徒動員の趣旨は世界動搖、特に東洋諸國民の生活不安は最近甚だしいにもかゝはらず國際聯盟頼むに足らずやむなくまづ平和促進の任務をもって生れた國自らの力をもって世界の東方に平和な樂土を建設せんとするもので この世界再建運動の第一歩は現實的に滿洲の産業建設である、又その具體化の前提は日滿兩國民の完全なる提携と滿洲事情の徹底的理解とにあるかゝる意味より全國各大學專門學校の學徒を動員したもので、この研究團は職員八十五名配屬將校四十五名、客員六十一名學生千一名合せて千百九十二名これに準備の爲先着の十名を加へて千二百二名、これを第一分團農科班、第二分團工學科班、第三分團商業科班、第四分團を醫科班とし第一分團長農大教授住江金之氏、第二分團長東大教授渡邊浩一氏、第三分團長法大教授高木友三郎氏第四分團長早大教授天川信雄氏が當り參加學校數は全國專門學校以上約四十餘校に及ぶ

奉天に行って一週間程滯在各分團夫々研究の上新京に赴き二週間位滯在新興滿洲國の首都をさぐり歸りは雄基に出て八月十四日新潟敦賀に到着する樣な豫定になってゐる

なほ仁保博士は京都帝大名譽教授にて關大學長の要職にあり公法の權威者として知られ既に三回程滿洲に來た事のある顔馴染、同じく山本博士は早大理工學部長我國電氣工學界における少壯權威者で日本學生陸上競技聯盟會長としてスポーツ界に貢獻してゐる（寫眞右仁保博士と山本博士）

永田團長は新京で落ち合ふ
仁保、山本兩副團長談

學徒研究團副團長仁保龜松博士は白麻の詰襟服で、同山本忠興博士は團服で共に千二百餘名の責任者として一行を代表しサロンにおいて交々語る

團長永田青嵐氏は丁度出發間際に身體の工合が惡いので一足おくれてあとから新京で落ち合ふ事になってゐる、何分新京では研究團として色々今迄お世話になった軍司令部、滿洲國政府等に正式に挨拶をする事になってゐるから是非團長も來滿して貰はねばならぬ、何分各方面の學生を集めてゐるのと旅慣れない者も相當居るので心配してゐたが元氣に各分團毎に統制よろしきを得てこのまゝ上陸後も順調に行って貰ふ事を希ってゐる、船中の如きも若い人の集り丈に色々な會なぞ開いて氣勢をあげてゐた、學生團は夫々專門々々によって四分團に分け視察研究する事になってゐる、ついては滿洲國成立以來の動向をよく見極めなくてはいけないと云ふ本氣な氣持になってゐる、それにこの第一回が成功したら毎年これを行ふ豫定であるが第一回の成績はうまく行ったら實業方面よりも大いに援助してくれる事になるだらう、一行は旅大に二日、明後日の午後十時の列車で

上陸第一歩の學徒研究團　埠頭ビル屋上

先づ大連港 市中各方面を見學

上陸した學徒研究團の一行は直に四團に分れ第一第二團は埠頭ビル屋上に、第三第四團は埠頭待合所屋上に登り第一團第二團を滿鐵小佐々氏がマイクを通じ、第三、第四團を安達、甲斐、小島の三係員がそれ〴〵大連港の一般説明をなし終って午前九時一先づ關東倉庫に向ったが少憩後更に四分團に分れて三泰油房、三菱油房、日清油房、成裕昌等を見學しなほ時間に餘裕ある團は岩山莊苦力收容所を見學正午には關東倉庫に歸り中食荷物の整理等をなし、午後一時三十分全員勢揃ひの上忠靈塔に參拜、直にロシア町の滿蒙資源館、工業博物館を見學し第一日の見學課程を終へる、なほ午後四時四十五分着連する八十一勇士遺骨を出迎へ驛頭の慰靈祭に參列する、同祭執行後は關東軍倉庫へ歸り夕食休憩、七時三十分より協和會館にて開催の關東廳滿鐵在滿大學專門學校生の歡迎演説及び映畫の會に臨み十八日の全日程を終へる、十九日よりいよ〳〵各專門の部に別れて視察研究の途に就く豫定である

顧問山内少將

また同團の顧問陸軍少將山内六郎氏は沖へ出迎への記者に船中への本社の好意を謝し語る

今回の壯擧は時機を得た爲各方面より非常な賛意と援助を得る事が出來ました、私も一介の顧問として微力をつくす譯でありますが、在滿同胞の御指導御援助によって學生諸君の希望を叶へてやりたいものです（寫眞山内少將）

大阪の『青』『赤』事件
聲明書を發表し 告訴狀を提出
遂に司直の手に移す

【大阪十七日發國通】紛糾一月餘、波憲兵隊長の圓滿解決調停も本日粟屋警察部長の同隊長に對する最後的強硬意見表示により遂に決裂するに至り軍部はこれを司直の手に委ねる事に一決、中村一等兵は第八聯隊長の許可を經て戸田巡査に對する告訴狀を午後四時大阪憲兵隊に提出するに至った、依って同隊より司法權の發動を要求する事となったがこれと同時に第四師團司令部では左の聲明書を發した

問題は一兵一巡査の街上に於ける偶發事件に非ずして將來に對する影響重大なり、師團當局は道義と責任を解せぬ府當局を對象として交渉するの無益を知りこれを斷念す、從順に連行を應諾せる中村一等兵に強制力を加へ名譽を使命とする軍服着用の現役兵に對し公衆の面前にて忍ぶべからざる恥辱を加へ軍事警察機關たる憲兵隊を無視せるに對し警察官當然の職務執行と強辯するは失當の甚しきものなり又府當局の公表として新聞に掲載せる言辭は皇國獨特の建軍本義と警察制度の根本的相違を無視せる暴言にして軍人の名譽を傷つけ皇軍の威信を冒瀆するものにして軍の最も遺憾とする所なり、當初本事件の圓滿解決に努めしも今や効なく公正なる司直に解決を仰ぐ所以なり

錦州の邦人 拳銃で射殺さる
今曉、歸宅の途中で

【錦州特電十八日發】十八日午前二時頃錦州大馬路居住魚商杉山商店主杉山徳三（四七）は何者にか拳銃を以て胸部心臓に貫通銃創を受け即死した事件があった、被害者は十七日午後八時店員と共に夕食を終って商用で同夜十一時頃まで外出一旦歸宅した後再び外出し午前二時頃歸宅の途中自宅附近に待ち受けてゐた兇漢に襲撃され抵抗する暇もなく慘殺されたものであるがこの物音に目を覺ました日本人店員が懐中電燈を點けて外に出ると主人は既に蟲の息と云ふ姿に驚き警察に急報したので署長以下小谷司法主任係官直に現場に急行檢證をなすと共に本署では直に非常線を張り目下犯人厳探中である 尚は妻女より子（四三）はみさ子（六）を連れて鞍山方面に旅行不在中であり遺恨か強盜か今の所判明しないが杉山は人に恨まれるやうな人物でないといはれてゐる

ポスト機 露都着
紐育出發以來 五十時間十分

【モスクワ十七日發國通】今朝六時四十五分ケーニヒスベルヒを出發したポスト機は十七日午後二時二十分當地に到着した、ニューヨーク出發以來の所要時間五十時間十分で前回の世界早廻りに比し四時間二十四分をリードしてゐる

滿洲夏期大學

滿洲王道國家の發展進歩、擴充の爲に、滿鐵地方課と滿洲文化協會共同主催のもとに内地より權威ある學者を招聘し滿洲夏期大學を來る二十六日より三十一日まで毎日午前八時から午後三時まで大連協和會館に於て開催する、また奉天新京、安東等に於ては夏季講演會を開催することになった、參加希望者は二十五日までに住所氏名に聽講料二圓（滿鐵社員及び滿洲文化協會員は半額）を添へて滿洲文化協會或ひは支部、滿鐵地方課、各地方事務所社會係、撫順炭礦庶務課へ申込まれ度いと、講師並に演題左の如し

一、國際經濟と日滿財界の動向　經濟學博士　服部文四郎
一、皇國と亞細亞　文學博士　鹿子木員信
一、西藏文化　東北帝大　多田等觀
一、滿洲國將來の憲法　法學博士　副島義一
一、支那國民經濟の特色　經濟學博士　木村増太郎

ロシア國境警察隊員 食糧を掠奪住民虐殺
黑河附近の國境侵入

【ハルビン十八日發國通】十七日當地の某機關に達した情報によれば食糧缺乏を訴へつゝあるソウエート國境警察隊員は黑龍江沿岸黑河の北方四十里コルサコーフより國境線を侵して滿洲國領内に侵入し附近の部落より四萬圓に相當する食糧品を掠奪し住民四名を虐殺したと、滿洲國當局では目下之が眞相を調査中である

改札をして入場券を發行か
奉天驛の混雜を整理

さきに大連に開かれた滿鐵旅客事務打合會議で奉天鐵道事務所から終端驛（奉天驛を含む）に改札口を設けプラットホーム入場者に有料の入場券を發行する案が提出され愼重審議の結果鐵道部において考慮研究することとなったが結局明年度から奉天驛のみは本制度が實施されやうとする形勢にある

即ち奉天驛は大連、新京等の如く終端驛でない關係から旅客の乘降が極めて複雜であり、それに伴ひ最近特に出迎見送人等が激増して來たゝめそれ等の整理に非常な困難を來し、今後ます〳〵これ等の混雜が増大する場合はこれの整理と不正乘車、盜難、審輪防止の方法として結局内地の如く入場券制度を設定し改札口を設けるの他ないものと見られてゐる

なほ埠頭事務所においても大連埠頭の混雜緩和のため入場券制度を研究してゐるがこれの實現の可能性は種々の外部的事情から現在は實現困難であり、大連、新京兩驛の改札口設置の件も今後の狀勢によって決せられ鐵道部としても現在では積極的に實現の意志はない模樣である、右につき鐵道部小池旅客係主任は語る

先日の打合會では考へて置かう程度に決ったのが結局これは國の狀勢が總てを決定するのだらう、混雜がひどくなればさうするより他に方法もあるまい

巨船りおでじやねろ丸入港

OSKが南米航路就航船として巨體を誇るりおでじやねろ丸（船長西村利次氏一萬噸）は十八日午前七時紺碧の大連港に其巨體を初お目見得したが先月來航すっかり大連市民とおなじみになったぶえのすあいれす丸の姉妹船、瓜二つと云ひたい樣な船型、船内裝飾、設備萬端東洋趣味横溢したもので學徒研究團に一船傭船の形であった

大塚元商大教授に執行猶豫

【東京十八日發國通】去る十三日の公判で「一學究として書齋に還る」と誓ったが商大赤化の責任輕からずとして懲役四年を求刑された非常時共産黨のシンパ元商大教授大塚金之助は十八日午前十一時十五分東京地方裁判所滿裁判長から懲役二年但し三年間執行猶豫の寛大な判決を言渡された

大西山貯水池に行樂の施設

關東廳が展けゆく大連市のため二百五十六萬圓の巨費を投じて工事中であった大西山貯水池は堰堤を始め附屬建設物も殆ど完成し五月より市民に給水し目下構内土地の整理中であるが同貯水池は滿水千六百萬屯、最大水深七十尺の一大湖水で既に五百萬噸、水深五十尺に達し今年中には滿水となる見込みである

同地は沙河口より六キロの近郊にあり徒歩で往復二時間半位の場所で一日の郊外行樂地として相應しい施設をなすべく構内には千二百本からの櫻樹を始め種々觀賞木も植栽し花壇テニスコートなども設備すべく計畫中で來る九月末か十月初めに通水式を行ふ豫定である

失戀服毒自殺

浙江省生れ市内播磨町五五、山縣通太古洋行汽船會社華商部長陳松生（二一）は十八日午前二時頃藥名不詳の劇藥を嚥下、苦悶中を家人が發見大騒ぎとなり大連醫院内科に擔ぎ込んだが既に手遅れのため生命危篤である

原因については未だ詳かではないが、豫て大連居住の奉山綫路局某重役令嬢と戀仲であったが令嬢の父親が兩人の結婚を許可せぬのを悲觀しての結果ではないかと見られてゐる

藤本少佐嚴父

【新京十八日發國通】關東軍參謀部第四課藤本少佐嚴父彌四郎（八二）氏は豫て郷里山口縣厚狹郡厚狹町の自宅で病氣療養中のところ十七日午前五時三十分逝去した旨軍司令部に入電あった、なほ少佐は戰時中でもあり且つ又坂田課長の逝去後とて軍務繁忙のため歸國せず軍務に精勵すると

大連語學校の曉起講座

炎暑征服をモットーとして毎年夏休みを廢止してゐる大連語學校では今度更に新しい試みとして「曉起講座」を開き來る七月二十七日から同三十一日まで五日間午前五時半から七時まで左のやうな趣味本位の漢文學特別講座を開き一般同好者の聽講を歡迎してゐる、講師は漢文學者として知られてゐる谷口爲次氏で會費五十錢（講義無料頒布）

一、賴山陽と日本樂府
一、文選と萬葉思想
一、白樂天と國文學

崇敬會「夏の會」

市内吉野町崇敬會では避暑地としての柳樹屯を紹介するためこの二十三日より九月十五日まで同地稲荷山で思想善導、精神修養、健康増進の「夏の會」を開催する、滯在期間は隨意、新調寢具ならびに賄の設備あり、汽船は柳樹屯通ひの定期船を利用、詳細は同會へ問合せのこと

本社主催滿博子供の國女事務員採用

希望者（年齢十八歳以上二十五歳迄）は履歴書持參午前十時まで來社（事業部）せられたし

天氣予報

十九日　南西の風　晴一時曇

滿潮（午前八時四〇分　午後八時四〇分）
干潮（午前一時〇五分　午後三時〇五分）

各地溫度（十八日午前十一時）

大連	三〇	奉天	三三
旅順	三〇	新京	三二
營口	三〇	新義州	二八

けふの小洋相場（十一時）　金百圓は一二六圓九五錢

善鬼惡鬼（140）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

水門の怪（一）

お濱はひとり殘つてゐた。わるだくみの多い女である。さてこのあさはどんな風にしてと、考へはじめると、面白くなつて、目ばかり冴えて來るらしい。

水を渡つて來る淺草寺の鐘か、土手づたひに響く長命寺の鐘か、さびしげに丑滿を告げわたる刻限である。

「いつまで起きてゐても仕方がない寢ませう」

ひとり言を云つて、立ちかけた時、白羽二重の寢間着に丸ぐけを前結びにした隱居が、のそりと入つて來た。

「おぎんが身投げをしたさうだの」

間のびのした聲で、いひながらお濱の膝近くすわつた。

「殿樣、まだ起きておいでだつたのですか」

「うむ、其方がまゐらぬので氣にかゝつてな」

「もう丑滿でございます」

「丑滿でも、寅の一點でも、刻限に借りはない」

「刻限に借りはなくても、目に借りが出來ます」

「ははは、旨い事をいふの」

隱居は、他愛もない事をむやみに面白がるくせがあつた。腦味噌のぬけてゐる證據である。

「そして、おぎんは怪我でもしたのか」

「怪我をしたら可哀さうかえ」

「うん、いゝや」

「ほほほ、浮氣な殿樣」

「併し、其方は親切な女ぢやのう」

「さうでもござんすまい」

「いや、今度さいふ今度は身ども感心いたした。あゝはいかぬものぢや」

「つまらぬ事を感心なさいます。あんまり私ごとあるかなしになさるさ、怒りますぞえ」

「なあに、其方は親切ものだから怒るものか。其方の心持は身どもよく存じてゐる」

「さあ、つまらぬ事ばかり仰しやらずと、お休みなされませ。夏の夜は明け易い」

「其方も寢ぬか」

「わたくしは、も少し」

「おぎんが、又死にはせぬかな」

「死ぬかも知れません」

「そ、それは一大事ぢや、あいつ死なぬやうに、其方から賴んでくれ」

「殿樣のやうに聞きわけのないお方の仰しやる事は、賴まれたうございませぬ」

「意地わるをいはずに賴む」

「お賴みなさらずも、殿樣のお心持を推量して、あれまでいたすには隨分苦勞をいたしました。殿樣のおからだと、五郎兵衛の身體を同じくらゐに痩せてゐるところをわざ／＼見させておいて、用心に用心をしておいたのに、殿樣と云つたら、肝腎の兩手を出してお了ひなされたのですもの」

「あれは身どもが一生のしくじりぢや。——併しお濱」

「はい」

「人間の手さいふものは、二つ揃つてある間は、何とも思はぬが、片手は使へぬさなると、存外たよりないものぢやのう、可愛い女に逢つた時、とりわけて不自由なものぢや」

お濱が、隱居の痩せこけた太股をきゆつとつねつた。

「痛ッ、ひどい事をする奴ぢや」

「よい加減に人を馬鹿になされませ」

「ゆるせ／＼、ついうつかり本當の事をいうたのぢや」

「本當の事なら、尙更憎らしうございます」

お濱はおもしろ半分に、隱居をつねり散らした。膝さいはず、肩さいはず、脇腹、二の腕のきらひなく。

隱居は、結局うれしがつて、つねられては相好をくづしてよろこんでゐる。

「あなたのやうなお方さは、もうものもいひませぬ、何事も賴まれませぬ」

つんとして、飛びはなれると、近々と寄り添つて、ニヤ／＼笑つてゐる。

新映畫社は全く解散 一黨は新興へ

村田實他所謂日活脫退七人組の結成せる「新映畫社」は第一回作品「昭和新撰組」を生んだのみで遂に全く解散した、同人中、伊藤大輔監督は日活へ戻り、唐澤弘光技師はPCLへ迎へられ村田監督は自由契約でメガフォンを執り、田阪具隆、内田吐夢、島耕二、小杉勇他一黨三十餘名は全部新興キネマ入りと内定した、正式決定は今月末になる模樣であるが、さまれ一時は日本映畫界に一大センセーションを捲き起した彼等もかくてすべてを清算して新しき歩調を以つて前進する時を迎へたわけである

納涼淨瑠璃二日目

帝國館の大阪文樂座呂太夫一行の納涼淨瑠璃會二日目の語物は左の如くである

▲加賀見山草履打　豐竹小松太夫　糸 鶴澤友衛
▲日吉丸小牧山の段　豐竹照太夫　糸 鶴澤綱延
▲佐倉曙儀作内　豐竹駒尾太夫　糸 鶴澤友衛
▲阿波鳴戸順禮歌　竹本源路太夫　糸 鶴澤寛市
▲太功記十段目　豐竹呂太夫　三味線 鶴澤綱右衛門
▲大切　三勇士擧の肉彈（總掛合）

うわさ話

名古屋の林喜兵衛氏が請負つた滿博の演藝物は二十三日から萬歲の砂川捨丸▲八月一日から松旭齋天勝、八日から曾我廼家五九郎、十六日から大藏、華千代、竜友の浪曲大會、以上が本極りでその後は未定

本社特選 新棋戰（其四）

平手　先四段△建部和歌夫　四段▲志澤春吉

【圖は九三玉迄の局面】　建部氏持駒 歩

△四五歩 ▲五五歩 △二四歩 ▲同歩 △二二歩 ▲三三桂 △三一歩成 ▲一三香 △二二と ▲八二玉 △二三と ▲三七歩成 △同銀 ▲二五桂 △三六銀 ▲三四飛 △三五歩 ▲三七歩　累計七十二手

【土居八段講評】建部君は敵の巧妙な對抗ぶりに對し、指し切りを避くる意味に二四歩の突き捨て以下二二歩と打つて成歩を造つたのは苦心の一策である。

【萩原七段解説】建部氏の二四歩は、次に二二歩打を窺ふものであつていかにも敵に響きが凄い樣だが他に手段がないから已むを得まい、志澤氏の一三香は、八二玉と引き次に三七歩成以下二五桂の手段に出る方が敵のと金を遊ばせるから得である一三香と餘り自重した爲に敵に二三と、の形に打たれる事になり決戰の際甚だ面白くない陣形となるのである。建部氏が三六銀と出て、次に三五歩と先手に割ぐ樣になつてからは二三と、の力が大きく働いて、幾分棋勢を同復した模樣である、志澤氏の三四飛は三七歩では三五銀と指されて面白くない、此の處志澤氏の一三香の自重は遂に建部氏に幾分同復の機會を與へ、その爲混沌たる棋勢になつて來た。

本年度全滿農作物 收穫豫想發表

前年對比一割八分増、一八、一九二千瓲

全滿農作物の作柄調査および收穫豫想は從來滿鐵及び滿洲國内に幾多の關係機關あり、別々に發表されてゐたので不統一の嫌ひがあり今年度より滿洲農産物收穫高豫想調査聯合會を設けて滿洲國、滿鐵本社および滿鐵ハルビン事務所において一齊に發表することに決した、本年度の作柄歩合は大體南滿は平年作の九七%、北滿は九八%で平年作より多少落ちてゐる

收穫高豫想

全滿主要農産物總收穫高豫想數量は一八、一九二千瓲にて前年に比し一割八分、二、八二九千瓲の増加（前々年に比し一割二分増加）を示す、その内大豆は五、一六六千瓲にして、前年に比し二割一分、八九八千瓲の増加、高粱は一、〇四八千瓲にして前年に比し五分、一七八千瓲の増加である、之を南北滿別に觀れば南滿總數量九、一四六千瓲にして前年に比し三七七千瓲増、北滿は六、五九四千瓲にして前年に比し二、四五二千瓲即ち實に三割七分の増加に當り、其の中大豆は三割三分、六八一千瓲の増加を示してゐる、その原因の主なるものを南北滿別に概説すれば次の如くである

南滿地方

治安關係、農民の移動等により地域的には作付面積の増減あれど全般的に觀れば略前年と同樣である、氣象を概觀するに初期においては例年に比し低溫に推移したる爲播種期には各作物とも一週間内外の遲延を見たるもその後氣溫の上昇により發芽後の生育順調なりしところ、五月中旬に至り一旦土地乾燥を招きたるが五月下旬相當の降水あり各作物生育再び順調となつた、但しその後降雨更になく一般に夏至直後の降雨が切望されてゐる現況である、從つて作柄は平年（以下平年作は昭和三年乃至同七年の平均）に比し稍劣り九七を示してゐるが、昨年に比すれば大差なく九九の作柄を期待される

北滿地方

作付面積は前年に比し二・九%の減少を示した、其の主因は前年水災に依る被害地の未だ全く原狀に復せざるに基き其他匪害に依る被害は略原狀に復した、氣象は初期に於て著しく高溫に從つて解氷も早く、播種は概して平常通り終了したるも五月に入り、氣溫急昇と降雨少きとに依り地面乾燥し諸作物の伸長は些か阻害せられたる感あるも大體に於て平年作に近き見込にて作柄九八を示してゐる、その中水稻、陸稻最もよく小麥は平年作に比し約一割を豫想さる

尚ほ左に主要産地の作柄歩合を掲ぐ

作柄歩合（平年を一〇〇とす）

	地方別	大豆	其他豆類	高粱	粟	玉蜀黍	小麥	水稻	陸稻	其他雜穀	平均
南滿	奉天以南地方	一〇一	八七	100	一〇一	一〇一	八六	九九	九八	九九	九七
	奉山線地方	九三	八八	九六	八四	八八	七六	一〇六	一〇一	九一	九一
	開原地方	九八	九三	一〇六	八三	九三	八四	一二三	九三	八七	九四
	奉海線地方	九三	九五	一〇七	八五	一〇三	八七	八四	九三	九四	九三
	長公地方	一一〇	八九	九九	一〇八	一〇三	八三	八九	九六	一一七	九九
	四洮線地方	一〇三	八九	九八	七八	九三	七九	八六	一〇三	一一八	九四
	吉長線地方	一〇五	九一	一〇六	八二	九九	一〇三	一二九	一四〇	一〇五	一〇五
	間島地方	九六	八七	八〇	八三	一〇一	九二	一一六	一一三	一三五	100
	平均	100	九四	九九	八九	八七	八六	一〇一	一〇四	一〇五	九七
北滿	北鐵南部線地方	九八	九八	九九	100	100	九五	一〇二	100	九八	九八
	哈爾濱附近	九八	九八	100	100	100	九四	一〇一	100	100	九八
	北鐵東部線地方	九七	九八	九八	九九	100	九二	100	100	九八	九七
	松花江下流地方	100	九九	九五	九八	九八	九七	100	九八	九八	九八
	呼海線地方	一〇一	100	九五	九八	100	100	一〇五	100	九八	100
	北鐵西部線地方	100	100	九七	100	100	九〇	—	100	九八	九八
	齊克線地方	一〇五	100	九七	九九	九八	九八	100	100	九八	100
	北部其他地方	100	九八	100	100	100	九七	100	—	九九	100
	平均	100	九九	九七	九九	100	九六	一〇一	100	九八	九九
全平均		100	九五	九八	九四	九九	九一	一〇一	一〇二	一〇二	九八

朝鮮總督府が 滿洲へ水産物增給方策

朝鮮對滿支水産輸出貿易は從來滿洲關東州向年百萬圓乃至百二十萬圓、對支向三百萬圓に達してゐたが滿洲事變以來對支貿易は激減し……たゝめ朝鮮總督府ではこれの對策として對滿貿易促進に積極的活動を開始することゝなつた、即ち對滿貿易の第一の障壁である高率關税の改正について滿洲國政府と交渉を重ねつゝあり更に一方輸出水産物の民衆化をはかるため從來對滿輸出の水産物は高價な魚類が四割以上を占めてゐたものを新計畫では乾魚鹽魚等低廉なものに力を注いで滿洲國人中産階級以下の需要家を目標に進む方針で、鹽魚輸出には出荷組合を組織し出荷補助金、設備補助金を支給することに決定、既に咸鏡北道産業課長北村輝雄氏を滿洲に派遣して實地調査せしめるところあつたが總督府當局では今後三ケ年間に輸出額を五百萬圓に達せしめんとする計畫である

紀州柑橘組合が 直接卸賣の氣組

中央市場の改組に不滿

大連中央卸賣市場上場品の大宗たる紀州蜜柑供給の紀州柑橘同業組合聯合會では市場改組の結果に多くの期待をかけ居りたるところ、改組後の成績は違法中繼の難問題發生して容易ならぬ形勢に陷り市場の統制も全く期待はづれの狀態にあるので、今冬は聯合會自身滿洲に進出して柑橘類の販賣に當ると傳へられ、市場並に仲買人方面に衝動を與へてゐる、尤も販賣方法は昨夏組織された仲買人販賣組合の如きものをして下請販賣させるか、それとも聯合會直接在滿卸賣をするかその邊の事情は未だ窺知されないが、中央市場が現在の如き情勢を以て進む限り、聯合會の進出は確定的だといはれてゐる

滿鐵新株公募に 關東廳諒解

所定の方針で進む

滿鐵の八億圓増資に伴ふ新株募集については既報のごとく十五日竹中理事と市川經理部長が赴旅關東廳當局に募集要綱を呈示説明するところがあつたが、大體議會の増資案の延長に過ぎぬので事なく諒解を得、拓務省に廻付されたので兩三日中には同省よりの認可があるべくその上で正式に募集公告がなされる筈である、一方増資に伴ふ政府の第一回拂込みも英貨債四百萬磅を七月十六日をもつて政府に肩替りして實行濟みとなつた旨滿鐵に入電があつたので殘るは民間株の募集のみとなつたわけで、右に關し竹中理事は左のごとく語つた

滿鐵增資新株の募集については色々の議論があつたが、結局百二十萬株を一遍に募集することゝなつた、株數としては前例がない多數だが一回の拂込みは十圓だから總計千二百萬圓でこの低金利時代には決して消化不能などの心配はない、株の分散については最初の試みだからポスターその他あらゆる方法を以つて宣傳して實績を上げて見たいと考へてゐる、しかし何分田舍には二割三割といふ高金利が行はれてゐるから八分配當のプレミアムこめ六分利廻といふ滿鐵株に農民が容易に飛びついて來るか否かは疑問だ、恐らく都會で小金を持つてゐる人が郵貯の三分よりもといふ程度で集つて來るのが大部分でないかと思ふがかゝる種類の資金でも集め得たらば成功である、又株分配のためには滿鐵としては手數のかゝる話だが最低五株までの申込みを受ける方針で百二十萬株といふ多數株の募集に當つて一口申込みを五十株以下にするなどは日本の證券界に前例のないことである

豆粕の高關税が 豆油市況に好轉招來か

獨の高率關税影響豫測

ドイツ政府が豆粕内國税六〇マークの課徴を明年一月九日迄延長したことは歐洲諸國中ドイツが滿洲大豆の最大の消費國であるだけに今後に於ける大豆の對歐取引に著るしき支障を及ぼすものとして當業者はもとより關係方面をして頗る憂慮せしめてゐる然しながら一面に於ては豆粕の課税が高率となれば自然豆油の相場も昂騰すべく殊に南米亞麻仁の不作と相俟つて當地豆油の歐洲向を旺盛ならしめることにならうと期待されてゐる尚豆粕の輸入税は六三マークとなつてゐるが先般ヒットラー政府は豆粕の發賣を禁止して居り、事實上の輸入禁止であるから豆粕對歐取引は望みがないわけである

右改正に關する大連商議並に關係當業者の意見を徵して來た

朝鮮向粟麻袋詰 統一方運動

鐵嶺商工會議所から

鮮人の主要食料品として年々巨額の輸出を見る粟の麻袋詰斤量は從來朝鮮の荷受主側の指し圖により多種多樣になされその間何等の統一なく一車積込袋數も亦區々にして發送者側の取扱ひ上の不便不利は勿論運輸並に退關に際しても少からざる手數と時間を徒費し、更にこれが不統一の結果は一部奸商の跋扈を助長し延いては滿鮮當業者の信用を失墜せしむるの懼れあり、これが統一に關しては從來屢々關係方面より要望せられ滿洲商議聯合會でも先年これを議決當局に實現方を陳情したが實行に至らず今日に及んでゐるが、滿洲國の大飛躍の期に際會せるに拘らず依然舊態を踏襲するは不合理極まるものなりとし鐵嶺商工會議所では今回粟の麻袋詰斤量は青筋麻袋百七十斤詰、一車積二百九十四袋、鐵筋麻袋は百五十斤詰、一車積三百三十三袋に統一以て取引及び輸送上の合理的改善運動を起すことになり、十八日大連商議にも近藤鐵嶺商議會頭より……

鮮銀券燒却高

【京城發】朝鮮銀行における本年の紙幣燒却高は四百五十萬圓にして燒却月日及び金額左の如し

第一回	二月廿日	一圓札九十萬圓
第二回	三月九日	同　九十萬圓
第三回	五月四日	同　九十萬圓
第四回	六月六日	同　九十萬圓
第五回	七月十三日	同　九十萬圓

鮮銀雄基支店 新設認可さる

【京城發】朝鮮銀行雄基支店新設は此程總督府より認可されたが事務所其他準備の都合上開業は來春五月に決定した

六月米穀移入

大連米穀商組合調査によれば六月中における大連の白米移入高は三十キロ入一萬四千百五十一袋、六十キロ入百三十袋、麻袋入り千二百四十一袋にして前年同月に比べ三十キロ入り六千八百七十一袋、六十キロ入三十袋を増加したが麻袋入りは四百七十九袋を減じた、而して月末市中營業倉庫在高は一萬二千五百三十一袋にして前年同月より八千九十八袋、前月より七百二十六袋をそれぞれ減少してゐる次に移入穀は一萬六千三百三十一袋にして前年同月より八百四十五袋を増し市中營業倉庫在高は一萬五千十七袋にして前年同月より六千百二袋、前月より五百十四袋をそれぞれ減少した、なほ當月中の青島、天津方面への白米輸出高は一千九百三十袋であつた

炭坑會社設立後の 賣炭方針協議

滿鐵は積極的に活動

新炭坑會社設立と共にこれによる出炭約二百萬噸は撫順炭供給高七百萬噸に加へて本冬より石炭販賣市場に大なる役割をなすことゝなつたので滿鐵商事部では來るべき石炭需要期を控へて販賣方針に幾分の修正を施す必要に迫られ十八日午前十時半より商事部長室に於いて十河理事以下武部部長、清水、前田、弟子丸、三滿の商事部各課長集まり今冬の石炭販賣に就いて會議を催した、内地に於ける石炭飢饉は益々深刻化し過般大阪商議、工業會等の決議によつて遂に石炭聯合會より滿鐵に宛て内地石炭不足を補ふ爲め撫順炭の輸出増加を要求して來たが、これに對して商事部では出來得る限り内地輸出炭を増加する旨回答した、商事部では支那向輸出炭の減少を全部内地に振向けてもなほ不足な有樣であるが

出炭

新炭坑會社の出炭を本冬より全能力をあげて増加することゝし、石炭需給を緩和することゝし十河理事は新販賣方針を攜へて旬日中に新京に赴き新炭坑會社の創立に臨むが是が爲め新會社の設立も極力急がれて居り拓務省の認可指令を待つて居る

金本位制の將來

うすれ行くその影

友岡久雄

一九三一年、イギリスが金本位制を停止し、次いでスカンヂナヴヤ諸國デンマーク等の諸國がこれにならふに於いて、世界は金本位制に對する危機を抱き、更にこれを深からしめるものに、同年十二月我國の金本位制停止が現れ、金本位制の將來は益々暗黑化したのである、現に曲りなりにも金本位制を維持してゐる國は、フランス、オランダ、ベルギー、イタリー、ドイツの國々であるが、ドイツの如きはベルサイユ條約によつて國際的に金本位を強要せられて居る國であり、他の諸國と雖も事情によつてはいつ金本位を放棄するか解らない狀態にあるといつていゝ

そこで嚴密にこれを見れば、世界には金本位制でどこまでも行かうといふ國は一國もないのである、然らば金本位制の將來はどうなるか、近き將來においても金本位制はこの儘破滅に終つてしまふだらうか、それとも再び出直して國際間にその精華を見せるであらうか。

◇

金本位制が國際間に於いて今日のやうな狀態に陷つたのは決して一世界大戰の結果ではないのである ヨーロッパ大戰前に於いても、ヨーロッパ諸國の間に金本位制の停止された先例はあつたが、今回の如くに廣汎な地域に亘つてのそれは未曾有のものであり、その原因として私は前後五ケ年間打ち續きて以てその終局を告げずに居る世界恐慌にありとする、世界恐慌の産物として國際間の金本位制停止が現出したと見るのである、世界恐慌は金を國際間に偏在せしめ、金の減少した國から金本位制の停止が行はれて行つて今日の有樣になつたのである。

◇

この度の世界經濟會議は、金本位制の破綻を明るみに持ち出し、却て金本位制の沒落を促進せしめる結果に終つてしまつた、世界經濟會議の開催直前に持ち出されたかの國際經濟會議準備專門委員會では、金本位制の國際的復活は世界經濟回復に最も重要なものとし且つ國際間の政治的不安もこれに依つて安定されるものと見做し、金本位復活の要案が種々提出されたのであつた、その一例として、金準備の少ない國が金本位制に還る爲めには、貿易の自由を確立し國内インフレーションを避けるべし等々の方策を示して居るのである、この國際經濟會議準備委員會は世界的な經濟學者の集合するものであつたが、この外に英國あたりの學者はいろいろ金本位制に還れと叫び、その方策を力說してゐるものもある、しかし目前の事實は却て金本位制から離れて行く一方なのであつて、準備委員會では又世界經濟の回復には現在の物價を釣り上げなければならない、而してどうして物價を釣り上げるかといふと、それはインフレーションをやるより手はないとして居るのである、金本位制に還るためには出來るだけインフレーションを避けよと云つて置きながら、他方では別の目的の爲めにそれをやれと云ふ、實に矛盾して居るのであつて、さうした矛盾を云はざるを得ない程世界經濟の現狀は混亂を極めて居るのである。

◇

今や世界經濟會議は事實上決裂したも同樣である、その結果として各國は前に倍して鎖國的ブロック經濟に還元し、各々インフレーションに依つて自國内の景氣を出さうと狂奔する、この期に及んではインフレーション政策と背馳する金本位制は國際間に葬られ行く一方となるであらう。（完）

本年上半期の 大連手形交換

錢鈔市場の不振で 昨年同期より減少

大連手形交換所における本年度上半期の手形交換高は金勘定枚數十八萬二千二十九枚、金額六億二千三百九十五萬六千圓、銀勘定は五萬一千八百九十二圓、金額三億九千九百十三萬七千圓で之れを昨年上半期に比較すると

	枚數	金額（單位千圓）
金	五、三五一減	四〇五減
銀	九、九九五減	九二、七一四減

右の如く金銀兩勘定の枚數金額共減少を示し殊に銀手形金額の激減が目立つてゐるが、これは商取引が一般的に昨年に比し本年が減退したことを意味するものでなく錢鈔市場の取引激減による特殊的事情によるものである、即ち大連手形交換所における手形交換高の増減は主として錢鈔市場における取引の盛衰によつて左右せられるものであるが、昨年上半期は錢鈔市場の出來高多きは一日三四千萬圓にも上りたるに對し、本年は一日二三百萬圓昨年の十分の一以下に激減をみたので金銀兩手形共流通減少し、特に大口銀手形の流通が減少を示したのである、寧ろ一般商取引は昨年に比し本年上半期は、活氣を帶びてゐるにかゝはらず、手形交換に之れを反映しないのは大連經濟界の特殊性を物語ると同時に銀市場の盛衰が金融上大きな役割を勤めてゐるかを示すものであらう

滿洲經濟研究會

十九日五品樓上で開催

滿鐵、商工會議所、銀行、會社及新聞記者の有志によつて組織された滿洲經濟研究會は過般本社會議室に於て創立相談會を開催、專ら滿洲に於ける時事經濟問題を研究かれて意見の交換を行ふことゝなつたが毎月第三水曜を例會日として本社乃至五品取引所の何れかを會場として集會することゝなつた、就て本日の例會を十九日午後四時より五品樓上に於て開催、滿鐵天野氏の「熱河事情」についての講演ある筈

上海標金市場 仕手觀測

【上海發】最近の當地標金に對する仕手觀測左の如し

一、標金は安値で透さず利喰ずるのと取組數が少ないため、毎回押しては半値戻した繰返へし一向場味に變化なく轉換は期待されてゐない

二、銀は諸物價に比し未だ伸び歩合が足らぬため今後何かの動機に上伸があるべきを期待されてゐる

三、英米クロスは銀高を材料に一本突込み、後ち眞の戻り相場が出るものと見らる

四、圓は日米高、銀高で強弱相殺された材料のため一向動き取れず、弗賣り圓買ひの大きな思惑はあるも圓單獨の思惑がないのと輸出入共實需デマンド皆無のためクロスビジネスの外妙味がない

黄塵

◇…十億の赤字豫算に四苦八苦してる現内閣があらゆる增收の計畫を樹てゝるものの中に、卸税の引上げは肝腎の遞信省が異見を持ち實現至難の模樣である、假に實現したとしても高々千二三百萬圓で赤字總額に對すれば僅か一パーセント强に過ぎない。

◇…遞信畑のいふ引上げ非合理說も絕對論とはいへぬが、政府も斯樣な公營事業を目指す國民が手を拍つて贊同するやうな名案が浮ばないものか、といつてあらゆる財源を漁り盡した今日としては結句増税か公債かの二途以外補填の方法がないといふのだからインフレ景氣の一面日本は年を逐うて貧乏して行くわけだ。

◇…ドイツの飼料粕に對する高率關税が關東州産の豆粕を輸出禁止に陷れた代り豆油の輸出を促すことになるなどは油房業者にとつては皮肉な現象だ、マンザラ悲觀ばかりも出來ない。

特産 市況（十八日）

輸出筋賣り 大豆軟調

今朝の定期は大豆は輸出筋の賣に軟調を辿り豆粕も相伴ひて軟弱、豆油は買氣なく不申、高粱は邦商の賣に軟調を辿つた

◇定期前場（單位錢）

▲大豆（軟調）單位屯 ／ ▲豆粕（軟調）單位屯 ／ ▲豆油 出來不申 ／ ▲高粱（軟調）單位屯 ／ ▲包米 出來不申 [illegible]

◇現物前場（單位錢）

	寄付	大引
混保大豆（袋込五〇〇〇）出來高 五十車		四九七〇
普通大豆 出來不申		
豆粕 出來高 七千枚	一五三〇	一五二〇
豆油 出來不申		
高粱（上物） 出來高 五車	二二四〇	二二四〇
包米 出來高 五車	二五〇〇	二五〇〇

豆粕生産高（十八日） 四、〇〇〇枚 三軒

定期喰合高（十七日帳入）

		前日對比 △印減
大豆	三三六九車	九六車
高粱	一〇五八車	一車

株

東新は四圓臺と堅り強保合を示しその他の主力株も強保合を入れ▲五品新豆共三四十錢高滿鐵新は内地の七十圓臺乘せにつれ一圓二三十錢高と反撥した▲滿鐵は百二十萬株の新株募集でその消化が懸念され一時七十圓臺を割つたが又復出直り相場となつた▲滿鐵事業の有望性の前に株式の壓迫等問題でない▲今度出直つたら八十圓以上のものであらう▲大體において内地市場もアメリカのインフレも恰度犬養景氣みたいに間もなく反動が來るのではないかと懸念してゐる向が多いやうである▲犬養景氣はアメリカがデフレーションを行つてゐるのに日本だけがインフレを行つたゝめ行詰つたのである▲米國インフレに世界的インフレが歩調を共にしてゐる間は可なり壽命が長いものとみなければなるまい

◇定期前場（銀建） 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

◇現物前場（銀建） 出來高 二百四十九萬圓 [illegible]

銀

今朝標金は十圓方面に寄付き更に紐育銀塊一分方高となつたので[illegible]

豆

ドイツ政府の豆粕國税六〇マーク課税が明年一月迄延期されたことは今後の大豆の對歐取引に影響あること疑ひもなく[illegible]

錢鈔

標金低落 當市强保合

豆粕	一四〇千枚
豆油	五二五百箱

市場電報（十八日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分二
同 先物	一八片一六分三
紐育銀塊	三五仙八分七
上海對英	[illegible]
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

神戸日米

第一回 [illegible] 第二回 [illegible] 第三回 [illegible]

棉花

● 米棉　現物、七月、十月、十二月、一月、三月、五月 [illegible]

大阪株式、東京株式、大阪期米、神戸期米、東京期米、大阪綿糸、横濱生糸、印度棉花、滿鐵强調（株式）、奧地相場、爲替相場、鮮銀、上海標金 [illegible]

商品

麻袋變らず 綿糸强保合

●麻袋 産地情報は纖八分の一高、青八分の一高、爲替同事、米日十三仙高、地場鈔票保合、當市は氣乘薄に見送る

銘柄	約定期	値段	枚數
纖筋	十月限	三七三	二〇

出來高 二萬枚

●綿糸 米棉現物二十五ポイント高、先限十七乃至二十五高、印棉一留比安、米日十三仙高、大阪三品は一圓四七十錢高と引締り當市もマバラ筋の小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
硬助	十月限	一九八八	一〇
同	十一月限	一九八二	二〇
同	十二月限	一九九二	二〇

出來高 五十梱

株式出來高（十七日）

定期	一五〇枚
延期	七六〇枚
合計	九〇〇枚
早渡	一、〇〇〇枚
金額	一、九二〇枚
	九三、二二〇圓

上海爲替情報

【上海十八日發】材料期待はづれに標金下寄り後正金、麥加利弗買氣のため上げしも弗は大連筋及ユダヤ系の賣物にて下押す弗は大連筋及ユダヤ系並に中央信託らの賣物出銀行の [illegible]

各地特産發送高

▲開原　大豆 四車　高粱 三車　豆粕 —　雜穀 —
▲公主嶺　大豆 二車　高粱 三車　豆粕 一車　雜穀 一車
▲四平街　大豆 四車　高粱 —　豆粕 —　雜穀 —
▲新京　大豆 一八車　高粱 —　豆粕 四車　雜穀 一四車

大連埠頭到着高

大豆 七二車　高粱 —　豆粕 二車　雜穀 八車

社說　對支經濟的態度と認識の充足

日滿支經濟結合は所謂東亞聯盟の基幹を成すべきものである。併し日本資本主義の出樣如何に依りては、事に難易があるばかりでなく、成否の岐るゝところともなる。吾人は日支經濟提携を提唱し、其の强化に努力する認識に於て、滿洲事變前も事變後も毫も變りがないが、滿洲國の出現に依る三角的連繫を必要とする形式上の變化のために、自然に其の方法を異にせねばならぬ點もあり、又その實體も結論的には變化があることを認めねばならぬ。

◇

日本の今日支那に臨むべき經濟的態度は、親善提携の精神に於て以前と何等の變化はないが其の方法は修正されねばならぬ。それは恰も對滿經濟開發に要求さるゝ態度と同樣、資本主義の修正である。凡そ借款等に對する政治的意識が多くの場合無用にして、却て弊害と失敗とを招いたのであるが、純經濟意識に依る對支工作も亦今迄のやうな獨占的進出を行ふべきものではない。その最も痛切なる事例は、支那に於ける日本の紡績事業である。從來日本の投資は飽く迄日本資本家に依りて支配さるゝ獨占的意識を脫せず、毫も支那との合流性がないために政治的若くは外交的衝擊を受くること甚だしく、純經濟的進出でありながら、動搖と波瀾の渦中に漂うてゐる。若しこれが彼我資本の合流であり、企業の利害を共通する眞の經濟的結合であるならば、區々の政治的衝動や外交的變調などに、ビクともするものではない筈だ。

◇

要言すれば日本資本主義と支那資本主義との利害の共通以外に、他の何ものをも交へざる結合を經濟提携の礎石となすべきである。これは日滿經濟ブロックに於ても同一であらねばならぬこと言を俟たぬ。勿論日本側の態度のみを責めるのではない。口に親善を唱へて、事每にこれに悖戾する支那側の行動は大に咎むべきだが、既往は問はずとして、今後の經濟的聯關は必要の前に欺瞞を許さず、互に眞實を具現するを必要とする。此の點に就いて吾人の知れる範圍に於ては、支那側の態度も當然改良さるべきであるが、日本側が如上の修正を以て臨むならば、過去を淸算して新生面を打開し得可しと信ずる。

◇

支那には所謂浙江財閥があり又廣東財閥があつて、背後に英米等の外資を擁するものと看做されてゐる。而して其の實質は支那資本主義の支配的階級に外國資本の合流したものである。之れが純經濟的結合として頗る鞏固である。尤も他面に別個の意識を有する商業的連繫もあるが、流入した外資が獨占的企業に傾向せずして、端的に支那資本主義と合流して、投資といふよりは寧ろ金融に近き狀態であるのは最も注意すべき點である。而もこれ等外資の聯關的把握が支那の經濟上及び政治的方面にも迫力を有することは、甚だ要領を得てゐる。彼此融合の調和性なき日本資本の進出と對比し其の尖銳にして協調性の多分なる實に驚嘆に値ひするものがある。

◇

臺灣の砂糖―甘蔗採取區域を占有し―樟腦を取り盡して衰滅狀態に歸せしめ、又樺太の漁業を根こそぎ滅び、且つ森林を分け取りして掠奪的産業の模範を示した資本家が、同一の態度を滿支に繰返すやうなことがあつては、甚しき時代錯誤となる。吾人は滿支に對する經濟的意識に於て、日本資本主義の弊のみを指摘するものではないが、滿洲國經濟建設綱要が冒頭に明示してゐる如く、其の弊は必ず矯めねばならぬことを痛感する。然らざれば日滿支經濟結合の展望に於て、折角の好機と滿洲國の聯關とを有しながら、或は既往の認識不足を繰返すことにならうことを憂ふるものである。

南滿より北滿に主力餘力集中

地方事務所配置の變改計畫　滿鐵近く社議に掛く

滿鐵の附屬地外における前衞機關ともいふべき事務所及び公所は昨年十二月の職制改正の結果全部事務所とし、ハルビンと上海を總裁直屬に吉林、鄭家屯、洮南、チ、ハル北平を總務部長管轄として、其の下に龍井村、敦化、通遼、泰來等に出張所又は在勤員をおいた、しかしこれは舊來の制度に多少の職制上の變更を加へたに過ぎずいづれは根本的改革を要するものと見られてゐたが其後の滿鐵一般の情勢は滿鐵の北滿及び熱河への進出を要求し又支那と滿洲との關係も海關獨立問題以來著るしく變化したのでこゝに全面的變改を行ふことになり、取り敢ず急を要する熱河の承德及び興安北分署のハイラル派遣員を置くこととし夫々人選を終へて發表を見、引續きその他の事務所の位置や資格について新陣容を整ふべく近く社議を經て決定を見る模樣である

第一に問題となつてゐるのは上海事務所で同所長は從來部長級又はそれに次ぐ社員が任命された重要機關だが滿洲國と支那との關係が疎遠になつた今日においては從來のごとき尨大な機關を置く要なしとの意見有力であり、これに對し日、滿、支の三國の經濟關係は結局相倚存するものであるから上海事務所の價値は今後も決して減少するものにあらずとの主張が對立し、後者の主張が是認されゝば現在のまゝ總裁直屬機關として殘るが前者の主張が通れば著しく縮小されて總務部付となる模樣である、北平事務所の價値についても種々論議されてゐるが之また縮小論が相當濃厚となつて居る

滿洲方面に於ては滿鐵事務所は從來邦人の最前に線進出して政治的情報及び經濟的調査に當つてゐたのであるが事變後邦人の第一線の前進と共に從來の事務所存在の地はむしろ後線となりつゝあるのでこれを整理改廢して前進せしめる事となるべく、まづ鄭家屯、洮南の兩事務所の內いづれかは當然廢止され派遣員を置く程度となり、又從來間島における滿鐵の代表機關だつた龍井村出張所も廢止又は縮小され若し廢止されゝば將來圖們に置かれる他の滿鐵機關がその職能を代行することとなる模樣である、かくて支那および南滿において縮小する反面に熱河および北滿に進出するもので新に滿鐵機關の置かれる土地は

▲熱河――承德、赤峰
▲興安北分署――海拉爾
▲北滿鐵路東部線――寧古塔
▲松花江下流――三姓、富錦
▲海克線――北安鎭
▲〇〇線――大黑河

でこれらの土地には資料課關係者に農林、商工、鑛務等の技術者を置いて從來手の及ばなかつた地域の産業調査に當る筈である、なほ現在事務所長の空位になつてゐるのは上海と洮南であるが後任の選定はこの滿鐵の根本方針の決定を俟つて行はれる模樣でこの新方針は滿鐵職制上の劃期的變更として各方面より非常に注目されてゐる

出品物の精選を喜ぶ　霍田總務部長談

滿洲見本市が各方面の壓倒的期待裡に豫定通り開會を見るに至つたことは欣快に堪へない、會場を一巡して特に興味ある點は出品者側がこの見本市に對して非常な期待を寄せてゐること、またその出品物が從來の見本市に比して一段と精選されて來たこととその色合に於て、また出品物の趣向に於てその陳列方法に就て大いに考慮が拂はれてゐる、まだ取りたてゝいふ程の取引はないやうだが、從來の經驗からすると場內の取引よりも場外取引が遙に多く今後どれだけの約定があるか興味を以て見て居る尙ほ昨日は滿鐵の十河、竹中、山西各理事をはじめ、市川經理、中西地方、武部商事各部長、星野商工課長等が多忙中にも拘らず約一時間中に亘つて熱心に參觀していたゞいたことは主催者としても誠に感謝に堪へない

見本市第二日　弗々商談を開始

滿洲見本市第二日（十八日）は第一日の好況の後を承けて午前九時の開場と共に日滿有力商人や關係者が續々會場につめかけ前日にも優る賑ひを見せた、一般來賓の參觀は第一日を以て打切り、本日よりは招待された日滿商人のみに限られてゐること、また第一日に於て既に大體の下見を了してゐたこと等の關係より各會場とも第一日の如き上調子さはなく出品者被招待者膝つき合せ和やかな空氣の中に熱心な商談を進めてゐる光景が隨所に見受けられ、約定高も可成りの額に達した模樣で、鰻上りの好況を示してゐる尙ほ第一日の約定高は四百四十四件、金額九萬一千九百四十四圓九十九錢に達し昨年奉天一地開催の場合の十一萬餘圓には及ばないが、招待者が兩地に分たれてゐる點を考慮すれば、まづ成功といへやう、殊に第三部の食料品の中北海道の昆布、鰊等の海産物に相當纏まつた商談が成立し、注意をひいてゐる、各部別の第一日約定高內譯左の如し

	件數	金額（圓）
第一部	三九	三三、四九、三六
第二部	三九	三九、六三、六三
第三部	六	一九、六二、〇〇
合計	四四	九一、九四、九九

尙ほ見本市開催に關し當事者の霍田總務部長と神奈川縣當局者は左の如き所見と希望とを吐いて居た

私共はかく望みたい　神奈川縣當局談

一、神奈川縣としては開催地を大連一ケ所にして欲しい希望である、大連は裏日本と滿洲との直通海陸路が完成されない間は滿洲に於ける唯一の吞吐港であり又有力な仕入商の集中地でもありその他經濟的に利便である
二、見本市の招待客は可及的信用程度薄弱なものを排除し有力な卸問屋の增加を希望したい
三、見本市の開催前後に於ける各府縣單獨の見本市は抑止してもらひたい
四、見本市の出品物に對しては大連海關その他滿洲における稅關檢査の煩瑣を避けて貰ひたい
五、開催期は每年七月下旬を望むなほ昨年度は出品者十八ケ所であつたが今年度は博覽會があるにも拘らず二十一名の多數に上り出品物の品種も增加した、必ず前年度より好結果を齎らすものと自信してゐる

入場者三千名　第二日の盛況

滿洲見本市第二日目の十八日は前日の好況をうけて午後は前日の好況をうけて午前午後とも盛況を呈したが第三日目の十九日は最終日のこととて約定高も前二日の合計額を突破するものと豫想される、なほ第二日の入場者總延人員は三千十四名に達し第一日の來賓を除外すれば約四百名を增加するの盛況であつた、會場別內譯は左の如くである

	邦商	滿商
第一會場	九〇五	三九九
第二會場	六一五	二二六
第三會場	六五六	二一三
合計	二一七六	八三八

日本人證人の喚問自由となる　日滿司法協定成立す

【新京電話】滿洲國においては從來裁判に際し日本人を證人として訊問するには手續上種々困難が伴ひこれが改正に關し司法部ではかれて種々研究を重ねてゐたが日滿兩國間の司法共助の協定成立し日本人證人の喚問が自由となつた、卽ち今後滿洲國法院は日本人證人喚問の必要あらば何時たりとも日本領事館を通じてこれを呼び出し事件參考人として訊問し得ることゝなり裁判事務運行上に頗る便利が與へられたわけである

上水道借款八十萬圓調談　閻市長新京より歸奉

【奉天電話】大奉天の都市計畫について十七日新京から閻奉天市長は歸奉したが近く省公署、日滿商工機關、軍部、滿鐵その他の代表機關により約四十名の委員を推薦し實行委員會を組織することに決定したが八十萬圓の上水道の借款も成立水道建設事務所を設け瓦斯は南滿瓦斯に委任するほか三萬圓の市場と國際道路を完成すると、特別市制實施については中央政府にて硏究中である

航空會社露油買入れ

【奉天電話】滿洲における石油ガソリン市場爭奪戰はソ聯の石油進出でテキサス、スタンダード、アジア等の各石油は多大の脅威を感じつゝある生産の採算を無視したソ聯のダンピングは努ひ市場を獨占するの形勢となりテキサスその他何れもソ聯ガソリン進出に如何に防禦陣を張るかにつき惱まされてゐるが、ソ聯では日滿航空會社と協定し一ケ年契約でガソリンの供給を開始することゝなり商談中で大連駐在のソ聯石油代表ウイスコーフ氏はスバルウイン博士の通譯で目下協定交涉中でこれをきつかけにソ聯石油とガソリンは滿洲市場を獨立せんとしてゐる

發電擴張計畫

【新京十八日發國通】新都建設地に於ける電氣施設計畫は既に滿電の手で一切の設計を了へ建設事業の進行に從ひ漸次電氣施設工事を開始する事となつたが新京滿電支店においては電力需要の激增を見越し今秋解氷期と共に應急的施設として三千キロ發電機の据付を行ひ本年末までには完成の豫定で現在の六千キロに加へて九千キロの供給力を有する事となるが更に來年度に於て五千キロ發電機を增設し新國都建設地工業地區配電に充當すべく準備を進めてゐる

罐詰製造計畫　東海公司復活

【奉天電話】滿洲國內で需要する罐詰は大部分天津、芝罘方面より供給されてゐたが滿洲國獨立に伴ひ關稅障壁からこの方面からの罐詰の進出は困難となり奉天省實業廳では營口の東海罐詰公司を復活し大規模な罐詰製造計畫を決定し目下その準備を進めてゐるが今後熱河方面に於ける需要の增加を豫期し一般に期待されてゐる

蒙古陵墓保護　發掘嚴重取締

【奉天電話】滿洲國政府では蒙古族の貴重なる考古學上の參考となる蒙古王族の陵墓の保存保護をなすことになり興安總署にこれが發掘に就ては嚴重取締るやう訓令を發した

鐵道事業視察　滿洲國代表渡日

【新京電話】滿洲國政府交通部では嚮て日本における鐵道その他交通機關に關する經營監督技術施設など各般に亘つて研究視察せしむべく人選中の所、交通部總務司田中文書課長外七名を決定十八日午後四時半發列車にて出發せしむることゝなつた、なほ一行は大連經由赴日の途に就くが、三週間の豫定である

ハルビンに赤十字診療所　二十日から開所す

【東京十八日發國通】赤十字社では兼てからハルビン市民の要望に依り赤十字社ハルビン病院建設の議を進めて居たが取敢ずその先驅として診療所を設置するに決し二十日ハルビン診療所の名稱の下に開所する、所長は滿洲醫大山口博士に決定した

内各方面歷訪
▲尾股忠助氏（同前理事）退任挨拶のため同上
▲齋藤恒氏（陸軍中將）十八日午後四時半發列車で新京へ
▲平川清風氏（大每東亞部長）同
▲淸澤巖氏（同廣告部長）同
▲林嘉一氏（同社員）同

正隆銀行異動

正隆銀行では十八日附左の如く行員の異動を行つた

出納課長　市橋隆文
支配人附　釋河野龍丸
安田保善社に復歸
出納課長を命ず

外務辭令

【東京十八日發國通】

公使館一等書記官　河相達夫
同　三浦義秋
中華民國在勤を命ず（各通）
領事　井口貞夫
ニユーヨーク在勤を命ず
領事　杉原荒太
上海在勤を命ず

因に河相、三浦兩氏共上海在勤を命ぜられてゐる

關東廳辭令（十八日）

依願免本官
關東廳海務局技手　細野俊郎
關東廳遞信書記　勳八等　川島周二
關東州小學校訓導　勳八等
敍從七位　樋口茂

澁澤氏外四氏出席　日滿實業懇談會

【東京十七日發國通】八月十五日より大連で開かれる日滿實業懇談會に東京より澁澤正雄、中野金次郎、淺野良三、結城豐太郎、鹿村義久氏等出席するに決し八月十一日出發する事となつた

人事

▲齋藤仁吉氏（大連會屯金融組合理事）新任挨拶のため十八日市…

眞夏の芝罘（1）　エキゾチックな市街

特派員　島田一男

阿波國共同汽船會社の主催にかゝる芝罘視察團に參加して北支第一の避暑地といはれる芝罘を觀ることが出來る、日曜を利用すれば夕方大連を出帆すると翌日早朝にはエキゾチックな芝罘の市街を眺めることが出來る、日曜を利用する避暑旅行などには最も手頃なものだらう、七月十五日午後七時第一回芝罘視察團七十五名を乘せた第十八共同丸は大連を出帆した

×

芝罘は北支第一の避暑地ではあるが、大連から行く場合、芝罘までの海上こそ、第一の避暑であらう、午後七時に船が岸壁を離れると防波堤を出る頃には夕闇がひしひしと港外に迫つてゐる、そして太陽は既に西山に沒してゐたが、殘光徐映しその間に一刷毛サッとはいたやうな雲が茜に輝いてゐる、これに從つて港近い海は金色に、茜色に、又は綠色に光り、東の海のみ濃き群靑の沈默を守つてゐる、海上の冷風は船のスピードを加へて更に涼しく、甲板に立つてこの風を身に受け、この景色を眺めてゐると、何ともいへない神々しさに打たれ、何ともいへないすがすがしさを覺える、黃白嘴燈臺沖を過ぎる頃は宵闇益々濃くなり、老虎灘漁村の灯や、星ケ浦で打上げてゐる花火の光は、眞つ暗な海上から眺めることになる

×

月の無い海上の夜も亦捨て難い味がある、クッキリ澄み切つた夏の夜の大空にはバラ撒いたやうな星の群、天の川が一條白く浮んで見えるかと思へば、月に代つて金星が强い光りを投げ、ユラユラと海面に尾を引いてゐる、星の妹背の天の川、北斗は冴えて影うつす、……といふ近松の名文句も遙きるものなき海上の夜においてこそ本當に味はへるのだと思ふ、だが夏の黃海は霧の海だ、何時までも澄み切つた大空を仰いでゐることは出來ない、船が山東半島との中間頃まで來ると物凄い濃霧、文字通り一寸先きも見えぬ位で、甲板に立つてゐると、小雨の中に居るやうな感がする、夜で、霧が深くてボーツ、ボーツと霧笛信號が海面に波を打つ、こんなのは何んとなく不氣味でゾーッとするかも知れないが、納涼の一つであるかも知れない

×

午前五時前、未だ芝罘の町が霧の中に眠り續けてゐる內に船は港外に到着する、すだれ越しに見るやうな霧の芝罘、一寸見た感じは映畫等で見るメキシコの港町といつた調子だ、何となく東洋離れした感じで、エキゾチックな香が高い、海岸通りには二階三階建ての洋館が立ち並び、その壁には何れも歐文で屋號その他が書かれてあり、煙臺山半島の濃い綠の樹々の間からは日英米各國領事館の國旗が飜へつてをり、更に港內には避暑航海の米國東洋艦隊が灰色のスマートな姿を十五隻も並べてゐる如何にも東洋風な所が少なく、然も入港船があると忽ち支那獨特の艀船が蝟集して來るのだから面白い

×

このエキゾチックな感じの町も一度上陸すると、エキゾチック味が半減されて、寧ろメリケンセーラーと賣笑婦の町といつた感じの方が强くなつて來る（寫眞は船上の視察團）

小觀

北鐵の滿蘇折半主義、面倒な理窟はヌキにして最も實際的でよい▲ソウエート政府、日本に對して北鐵交涉に斡旋してくれとか、通商條約の締結方を望むとか、北鐵交涉を引張つて對日交涉に移行せんとするのが始めからの計畫だつた事は推察し得る▲其間、英、米其他の歐洲諸國乃至は支那と、四方八方に手を延ばす▲それを日蘇交涉に利用せんとするのか、日蘇交涉をその方に利用せんとするのか、兎に角複雜多岐、且つ巧妙な手攔といふべし▲宋子文各國から金を借りたり武器を買込んだり、國際聯盟と技術援助を契約したり▲嘘もホントもあるだらうが、兎も角三面六臂の働きぶり▲日支交涉に對する準備でもあらうが、聊か暑苦しい▲涼しいのはノータイ運動、元來婦人の洋裝には、型式なくして自由勝手であるのに、男子の洋裝だけが型式に縛られてゐるのは不公平だ▲此分では、男の體格漸次進化せんと云はるゝ今日、その解放は歡迎すべし▲男の洋服は歐米式の丸呑、日本式によりて獨創すべし、ノータイなども日本式だ▲衣服に限らず、今日の社會習慣で、一方に封建時代の束縛未だ去らざるに、更に西洋流の束縛も流入されてゐるものが多い▲男女の身心を解放すべき點尙少しとせず、豈ノータイのみならんや。

八相　塵埃箱の蓋　M・H生

投書歡迎（五十行以內匿名にても可）

◇滿洲大博覽會の開催されんとする大連市に於て蓋の無い塵箱の多いのに驚かされる、必ず附けて戴きたい、使用者が氣を付けて作れば大變好都合で便利だ。
◇又或町に於ては道路の兩側に滿鐵のマーク入りの芥箱の行列で都市美觀上よろしく無い、然も蓋が悉く全開して居て通行人の通る度に飛散するのである。
◇私は芥をすてるのに一間先きより捨てるのを見た、蓋を一々開くのが億劫なのであらうが保健衞生上大切な事であるから注意して欲しい。
◇私は通る度にそれを閉ぢて居るがまだ徹底しないのか一つ二つ閉ぢて有るが他は開いて居る、この事を貴紙により市民に理解有るやう傳へられたい。

無燈時代？　心配生

◇昨今滿支人間で自轉車の利用は大したものであるが夜間に無燈で疾走されるには閉口します、街燈多き商店街では取締嚴重のためか點燈してゐますが、一度街燈稀な郊外に出づれば無燈の多いのには驚かされます。
◇桃源臺から傳家庄、石道街に通ずる道路の如きは、暗黑の中から突き出されて、吃驚させられることが幾度かです。
◇無燈は自轉車ばかりでなく仕事を終へて歸路につく馬車の殆どが石道街を無燈で行進して居ます。使ひにやり晩く遲き子供の身を考へ慄然たるものがある。
◇又傳家庄街道では馬車も無燈ですが、專用軌道なるが故、無燈は勝手といふ理窟かも知れませんが汽車、電車も點燈ある世の中です、提灯位持たすべきでせう今や傳家庄は大連市の一部にも拘らず無燈時代です、危險率からいへば街燈照明多き市中より大です、嚴重なる取締を御願します。

君ケ代と脫帽　慨歎生

◇十七日夜電氣遊園でケルン號軍樂隊の演奏が行はれたが「君ケ代」演奏の際、傍聽の同艦士官や水兵が何れも直立不動の姿勢をとり擧手の禮を以て敬意を表したにも拘らず、同じく傍聽の邦人中脫帽しなかつたものが大分あつたのには驚いた。
◇中には邦人だと思つたのが案外支那人であつた者もあるかも知れぬが自分の見る所では確に邦人に違ひないと思はれる者も二三人あつた。
◇無頓着か、それとも物が判らぬのか自分はそれを見て憤慨に堪へなかつた、今後あの樣な醜態が絕對にないことを祈る。

市況（十八日）

株式　後場　錢鈔　材料薄乍ら鈔票軟　定期後場　現物後場　商品　奧地市況　市場電報　神戸特産　東京株式（後場）　大阪株式（後場）　大阪期米　神戸期米　東京期米　大阪綿糸　橫濱生糸

瀋海鐵路局株券盜難無効廣告

左記株券ハ六月二十三日株主ヨリ盜難ノ屆出アリ依テ爾今無効トス

株主姓名	記號	株券番號	株數
劉文漢	路字	一二〇二九一號―一二二〇〇號	十株
同	同	一二六八五號―一二六八七號	四株
同	同	[illegible]	四株
劉文翰	路字	[illegible]	二株
同	同	[illegible]	八株
同	同	[illegible]	一株
高振祥	同	[illegible]	四株
佐錦	同	[illegible]	二株
同	同	[illegible]	一株
同	同	[illegible]	二株
李柴子公會	同	[illegible]	一株
同	同	[illegible]	三株
王子恒	同	[illegible]	三株
濟子沿公會	同	[illegible]	二株
同	同	[illegible]	二株
同	同	[illegible]	三株
終向五福	同	[illegible]	一株
同	同	[illegible]	二株
計			八〇株

家庭

入試を控へた子達の爲 夏期學校の催し

大連伏見臺兒童圖書館主催で

會費無料で 定員七十名

長期の休暇を控へてどこの家庭でも子供の生活や勉強にいろ／＼心づかひの事と思ひますが、大連伏見臺兒童圖書館では友の會の若い人たちの後援を得て左記の樣な要領で夏期學校を催すさうです

一、目的　長期休暇中の子供の生活に適度の規律を與へたいこと特に明年の中等學校入試を控へてゐる子供の學課復習を見てあげたいこと、兒童の常識や情操を高める目的で、お話や音樂などを聞かせたいこと

一、期間　七月二十六日より八月二十四日まで、毎日午前八時より十時半まで（日曜はやすみます）

一、資格と定員　尋常六年生男女七十名

一、申込　父兄より直接ハガキなり、電話でなりお申込みありたいこと、住所、父兄の名前、學校名、電話番號は必ず御記入の事、七月二十三日に締切ります

一、會費　無料

右について主催者側では

この催しによつてこゝに集る子供たちが來るべき新學期に健康な身體と、おくれてゐない程度の頭と、少しでも進んだ情操とを持つて、元氣に學校に上れる樣私共は努力を續けます、家庭においてもこの趣旨をご贊成の上出來る限り早くお申込みになられる樣、定員が少ないので、折角のご希望に副へない時もあることを豫じめご承知願ひます

汗 せいぐおかきなさい

○○……腎臟を保護するために

全然出ないのはよくない

私ども が身體から出す汗は普通一日に平均五、六合程度でこの頃のやうな暑い季節になりますと汗となつて一日平均五、六升は汗腺によつて或は體溫調節によつて體外に排出されます、從つて冬より夏はそれだけ腎臟が休養できるわけです、多汗症の人とか汗の少い人、汗臭い人といつたやうな人を除いて夏は誰しも發汗量は多くなります、疲勞運動驚愕などの場合に出る汗は生理的のもので差支へなく腎臟を保護する意味でもどん／＼出した方がよいので決してこれを防ぐ必要はありません

多汗症 とか、汗の出ない人、又臭い人などは末梢神經に異狀があるのですから根本的に體質から改造しなければなりません

右のうち汗の出ない人は汗腺の分泌を促す末梢神經が鈍いためで汗が出ない代りに皮膚が弱く色々の皮膚病にも罹り易いわけです、眞夏でも掌がガサ／＼割れて血が滲み出、水に手を入れると益々ひどくなり、指紋がなくなるといつた症狀は汗の出ない人によく見る病氣です、これなどは日本婦人特有の病氣ともされてゐます、これも一時的には油を塗り亞鉛華硼酸軟膏を塗りますと一晩位は結構ですが、レントゲンを四五回かけますと大抵はなほるものです、また一種

嫌な臭 ひを放つ汗かきは太つた人に多く、これは汗の中に含まれた脂肪が分解されて放つ臭で、蓄積された脂肪のために體溫が放散されず從つて汗臭い臭を放つことになります、治療はホルマリン水、硝酸銀水を局所に塗りますと一時的の臭は除く事ができますが、永久的には矢張りレントゲンを四五回照射します、多汗症に限らず少し多く出る氣味の人は度々

清潔に 身體を拭き清めないと汗の中に含まれた食鹽、尿酸、脂肪その他の分解したものが皮膚を刺戟し皮膚病を起す事があります、兎に角皮膚の抵抗力を旺盛にしかうした皮膚疾患を豫防するためにも海水浴、海氣浴、冷水浴などをせい／＼おすゝめします（尾形博士談）

涼しい座蒲團カバー

ドロンウオークで簡單に出來ます

ドロンウオークは古くからある手藝ですが針が一本だけあれば出來る簡單さで、しかもその美しさに於て、新鮮さを失はない所から今もなほ盛んに愛されて居ります。

この座蒲團カバーをごらんなさい、いかにも涼しげではありませんか、夏の手藝としては、何をおいてもドロンウオークが一番だと思ひます、ドロンウオークの仕方は布の糸目を靜かに拔き去ります、好みに應じて三四本から六七本或はそれ以上拔きその殘された縱糸を、同じ位の糸にて矢張り四五本づゝかゞつてゆけばよいのです。

涼みがてら 夜のサバ子釣り

家族連れに相應しい

▼…今年も追々鱚子のシユンで氣の早い人はもうぼつぼつ釣りに出かけてゐるやうです、今釣れるのは二寸から精々三寸位のものでせうがこれからはグン／＼目に見えて大きくなりますから涼風の立つ秋口までには五六寸位にはなるでせう

▼…キス、チヌ、太刀魚とこれからいろんな魚が釣れますが鱚子は岡釣りが出來てむづかしい呼吸も何もなく、婦人にも子供にも全くの初心者に樂々と釣れるからたのしみです、大連ではロシア町海岸や靜ケ浦海岸邊りでたくさん釣れますから浴衣がけのまゝ下駄や草履をつつかけて出かけるのにもつとも好都合です

▼…ロシア町なら岸壁の上からでも戎克の上からでも（支那人に煙草の一本もやつて頼んだら氣持よく船へ上らせてくれませう）よいし靜ケ浦ならあの岸壁から樂につれませう、竿は何でもよいが長くても九尺以下、一間ものかごく短い手竿が輕くて扱ひよいでせう竿が邪魔なら戎克の上からの手釣りも出來ますが竿にツンと來る感じは又一種特別の妙味があります、手ぐすは人造てぐすを先に本てぐすを一本つけそれに針と浮さをつけ、ゴカイか蝦の小さく切つたものをつけます（あまり食ひの惡い時は共餌を使へば案外よくかゝる事があります）これ等はいづれも鱚子の大きくなるに從つて大きいものと取替へてやらねばなりません、餌の深さは普通底から四寸のところに針があるやうに淺くした方がよいやうです

▼…鱚子の釣れる時刻は上げ潮時の二三時間で、餌をかへるひまも惜しいほど投げ込めば忽ち食ふほど澤山群れて來たら底から一尺位のは七分から八分通り潮の滿ちた時分で、すつかり滿ちてしまふとかゝりません、それも晝間より夜の方がよく夜上げ潮を見計らつて行きますと百尾や百五十尾釣るのは何でもなく全くの初心者でも二三時間に四五十尾位はわけなく釣れませう、夜は釣り具の外にアセチリンランプか懷中電燈の樣なものを用意してその光で鱚子をおびきよせて釣るので、明るければ明るいほどよく集まつて來ます、靜かに竿を持つ手先にツンと一種の手應へがあつたと思ふと水面に浮んでゐる浮が二三度急に動いて引上げた糸の先にハツラツと銀色に躍るものを見るよろこびさはちよつと底釣ならでは味へません

▼…鱚子のシユンもいよ／＼これからですし、暑くるしくて寢られぬ夜を家族づれでロシア町海岸まで馬車をとばすのも惡くありますまい、潮の時刻を見計らつて夕刻からでも出かけるやうにすれば海岸の涼しい夜風に吹かれながらの二三時間の清遊は晝間の汗をすつかり洗ひ流してくれませう、釣れた新鮮な鱚子は三杯酢にしても鹽燒きにしても或は煮つけても鯛鱚以上の美味をもつてゐます（大連消防署長今井民造氏談）

連載漫畫 ニッポン太郎 ヨーヨーブユウ傳★ 一刀研二 第七回

腕の美しさに自信のない方へ

斯うすれば太い腕もきつと形がよくなる

◇…**お顔** のお化粧は念入りになさる方も、腕のお化粧となると、つい、うつかりしがちのものです、ところが夏の洋裝は皆袖の短い、輕やかなものばかりで又溌剌たる皮膚の色は美しさを一倍引立つて見せるものですから、洋裝の方で腕の美しさに自信のない方は、是非これをお讀み下さい

◇…**先づ** 腕全體の色艶をよくするには、平常の注意として腕を肩から前後上下に廻す運動をなさいます、これは腕の筋肉を美しくする上に非常に役立つ運動でありますし、その上又簡單ですから、誰方にもおすゝめします

◇…**次に** マッサージ、これはお風呂から上りたてに、コールドクリームをつけ、兩指先から外側にもむやうにして段々上の方まで擦つて行きます、次はタオルでもう一度こすり、肩、肘、手くびの關節をしなはせます、マッサージは長時間やつてはいけません手ばしこく、風呂のたびに續けますと、太つて見にくい腕もホッソリと美しくなります

◇…**腕に** 無駄毛の多い場合は、脱毛劑をつかひあとにクリームをすりこんでおきますオキシフルで度々ふいても毛が目立たなくなりますが脱毛劑とオキシフルを同時に使ふのは禁物です、少くとも二日位たつてから、オキシフルをつかひ始めます

◇…**肘の** 曲り角が黑ずんでゐたり、又は硬くなつてゐたりする事はありませんか、そんな方は寢る時にオリーブ油をすりこんでおくと、しなやかになり、オキシフルクリームを塗ると白くなめらかになります

◇…**恰好** のよい腕とはスラリとした腕をいひますが、手首が太すぎたり、上膊が太りすぎたりしてゐるのは大變不態なものですこの太りすぎの、でこぼこを矯すには、瀉利鹽療法がありますが、これは可なり激しいたちのものですから相當の注意がいります。瀉利鹽を水で糊狀にとき、これを布にうすくぬつて太い部分にあて、その上を繃帶して二十分間おけばよいのです

◇…**腕の** お化粧としては化粧水でも塗つておけばよいのですが、上等のお洋服の場合はまた衣裳の色に調和した水白粉を用ひます。それは濃色——黑、紺、濃い空色等には濃色、淡色には白い水白粉の上から明るい粉をすりこむやうにつければよろしい

遼陽小學校が本紙を教材に 林間聚落で

遼陽小學校では去る十五日から二十一日まで向ふ六日間の豫定で林間聚落を行つてゐますが、高等科生の教材として十八日附の本紙夕刊を採用しました

家庭顧問

【問】口を開けて寢る惡い癖

二十四歳の男子、生れつき口を開けて寢る癖があります冬から春にかけて毎年のやうに扁桃腺を腫らし一週間位腫れがへりません、近い内に通譯として○○方面に行くことになつてゐますが同地方は夏でも氣溫の變化が非常に激しいさうで心配してゐます。扁桃腺が腫れないやう、又口を開けないで眠れるやうな治療法をお教へ下さい。（撫順一青年）

【答】原因さへのぞけばわけなく治ります

鼻に病氣があるか、扁桃腺が不斷大きいか、アデノイドがあるために鼻で呼吸がしにくゝて口を開けるのでせう、その人は風邪も引き易く從つて再々扁桃腺の病氣にかゝるのです、もしさうでしたら原因さへのぞけばわけなく治ります、若し手術出來れば扁桃腺を切除したが一番よいのですなほ睡眠不足、過勞、寒暖の急激な變化等はよく扁桃腺の病氣を起しますからよく注意して屢々含嗽を怠らぬやうになさい【森本辨之助】

滿日各地版

大和尚山を包む傳說 (3) 根深し捨身臺

◇物語りは今を遡ること千餘年前の唐朝時代、高勾麗が大擧この滿洲一帶の侵略を試みたころ、唐の大水軍(わが海軍に等し)張亮將軍が大軍を率ゐて襲來したので高勾麗の旅將は絶大な權力をもつて腦の精に命じ、海拔二千餘尺の大和尚山の天險に一大築城を行ひ(これが曾て本紙日曜附錄に掲載せし高麗城址であるが今回は省略する)籠城した、しかるに唐の大水軍の精鋭はよくこれを陷落、つひに八千餘名の高軍を捕虜として大勝を博した

◇しかしながら唐軍がこゝを陷入れるまでには多數の犧牲と非常な苦酸とを舐めさせた結果將士の疲勞はその極に達し、不平を唱ふるものが續出したのでさしもの張亮將軍もこれには施す術がなかつたあまつさへ將士間には行く末を案じて逃亡の機をうかゞふものさへある狀態なので、將軍は實力をもつてこれが防遏に努めた

◇けれども堪へきれぬ兵士はこの際死に勝るものはないと死場所を探し求めてつひに城の南方、數百丈の見るからに恐ろしい斷崖を撰んで百名近くのものが悲壯な飛降自殺をなした、人呼んで捨身臺と稱し、茲を訪れるものは往時を追憶して只管勇士の冥福を祈つてゐる

◇そののち、こゝから飛び下りて死なないときは仙人となつて昇天すると誤り傳へられ投身するものもあつたさうであるが現今ではそんな愚者はないやうである

襲はれる安奉線に 警備員警察犬增加 成績如何によつてはさらに增加 現場につき調査決定

【安東】襲はれる安奉線——之に對しては日滿軍警は云はずもがな滿鐵各當局でも極力對策を講じつゝあるが滿鐵々道部の川上事故係主任は沿線を巡視し事故防衛を現場の人々と研究した結果警備員を更に五十名增員して要地に配備しまたセパード種警察犬十五頭を線路巡察用として配置しこの成績如何に依つて更に增加することゝなつた

海寬を討伐して 鞍山部隊凱旋す 大村部隊長の掃匪談

【鞍山】海寬匪討伐に勇躍出動して無事その目的を達した鞍山守備隊大村○隊及川○隊○○名は出動以來連日の酷暑と闘ひ糧食缺乏にも屈せず各地に轉戰其の功を奏し十七日午後二時歸鞍したが勇士一同非常な元氣で警察署地方事務所前で車を止め各々挨拶を濟まし一般多數の出迎裡に意氣揚々として歸隊したが營門で羽山隊長始め將校幹部戰友に迎へられ營舍に入り大村隊長は討伐隊の情況について左の如く語つた

海寬匪の太子河西方に移動したとの情報は誤りで海寬以下三十名の部下は十五日夜十時頃小駱駝背に到り唐馬塞渡河の機會を狙ひ十六日日沒を利用して行動を開始し唐馬塞附近に前進したそれに依り匪賊の住所を知つた大村討伐隊の一部○○名は之を追擊前進中尙本隊は十六日太子河東方地區の匪賊を殲滅し同日午後七時唐馬塞に到着した時海寬匪約五十名が唐馬塞東方にて唐馬塞自警團と交戰中なるを知り榊原軍曹の指揮する○○名を急行應援せしめ午後八時三十分頃より交戰約一時間後にして敵數名を斃し全く匪賊を潰亂せしめた、此の戰鬪に於て二名の負傷者を出した、鞍山守備隊三中隊陸軍步兵二等兵伊藤健市君は不幸にも兇彈の爲め腹部に貫通銃創を負ひ十七日午前二時唐馬塞出發戰友にまもられ遼陽衞戍病院に入院した、自警團一名も衞戍病院に送られた、なほ海寬の招きに應じ六公塞に集合し居りたる舊三勝系匪は十四日夜半日本軍の討伐を受け東方並に東北方に四分五裂となりその一部は黃金屯附近に潜伏し居る模樣である

溥儀執政尊影奉戴式

【安東】安東商工會議所と滿洲側商務會の合辦經營で日本人に滿洲語を滿洲人に日本語を教ふる安東日滿懇親學堂は今回執政府より溥儀執政の尊影を下附されたので十六日午後一時から第二十回卒業式を兼ね執政尊影奉戴式を擧行した(寫眞は奉戴式の光景)

海寬匪を追擊

【鞍山】遼陽縣第九區公塞所近に蟠居中の海寬匪以下約五十名は鞍山守備隊の嚴重な警戒の爲め袋の中の鼠となつてゐたが十七日夕同隊に達した鳩傳によると「海寬匪は我軍の警戒網を巧に潜りて遂に太子河を渡り西方に逃亡したものゝ如し」此の報に接した守備隊では直に命令を發し海寬匪の首級を得る迄如何なる困苦も忍んで討伐を續行せよと森口○隊は唐馬塞方面を警備し遼陽縣第七、八區自警團と共に討伐を續行、警戒網益々堅く海寬匪の首級も時間の問題で鞍山守備隊では海寬匪を逮捕若しくは斃せし者に對しては左記懸賞附で我軍各隊共に滿洲國警察隊、自警團並に一般滿洲國民に告げた

鞍山守備隊懸賞

一、海寬を生捕りせし者に對し直ちに金五百圓以上を與ふ

二、海寬を斃せし者に對しては直に金三百圓以上を與ふ

瀋海線の殘匪討伐

【奉天】東邊道討伐軍と相呼應して瀋海線○○方面の殘匪掃討のため公主嶺小川○隊の靑木、金澤、淺井の三縱隊は十六日午前同方面に出動した

人質二人歸る

【撫順】新賓縣河南居住糯米業文應河(三〇)料理業權寶根(二〇)の兩名は去月二十五日不逞鮮人に拉去生命を氣遣はれてゐたところ十六日身代金各三百圓を贈る約束の下に無事歸宅したが兩名の語るところによれば該賊は朝鮮獨立義勇軍第六中隊劉某の率ゆる四十餘名にして彼等は四隊に分れ常に附近駐在の日滿官憲の警備狀況を調査して匪賊團に通報密接なる連絡をとつてゐるが又電線切斷鐵道爆破用の器具を所持し何時にても實行し得べしと豪語してゐると

平頂山附近掃匪 自警團有力匪と交戰

【鐵嶺】匪首打天下討伐の爲め十五日午後鐵嶺を出動したる日滿軍警聯合隊は既報の如く平頂堡より東方に進み開原側と協力包圍陣形の下に一擧殲滅の計畫を以て出動したるところ一刻早く出動したる開原側自警團が小高力屯を中心に大搜索の結果賊團に通じたるらしき永澒農夫を認めこれを追窮したるところ山中に午睡中の旨供述したので直に包圍攻擊したるに賊團優勢にして頑強に抵抗し遂に開原自警團二名重傷し賊團は何れにか逃走したる後だつたので同夜は平頂堡東方に一泊十六日午前三時より山中一帶大搜査を續けたるも遂に賊影を發見せず一先づ九時着列車で歸鐵したるが引續き平頂堡附近は警戒嚴重を極め直に出動討伐すべく準備を整へてゐる

我軍の挾擊に 匪軍の剿滅近し 遼陽附近の匪賊團

【遼陽】匪首海寬は鞍山守備隊と遼陽縣警察隊及自衞團の包圍を受け太子河に沿ふて掃蕩されつゝある

又縣公署への情報に依れば申、王兩隊長の率ゆる部隊は十五縣下第九區管內代爾灣村に於て海寬の一團と遭遇交戰約二時間に及び相當損害を與へたるも討伐隊には損害なかつたと

城東佟家堡子に滯在中の國道建設班よりの情報に依れば大安平西方千軒八道溝には十五日約四十名の賊團が蟠居中であると

頭目串山虎、野狼の合流團約四十名は十五日煙臺炭坑東南方炮什溝附近にありて討伐隊の動靜偵察中であるとは附近から來た村民の談である

匪首洪勝は部下と共に十四日午後十一時頃遼陽第二區韮菜塞村(煙臺驛東北)李殿芳方に闖入食事を强要し翌午前三時頃西方に移動した

怪漢に襲はる

【奉天】木村洋行店員劉星三(二九)が十六日午後十時頃勤めを終つて自宅への歸途工業區一馬路に於いて拳銃所持の怪漢に襲はれ所持金十元を强奪されたが犯人は滿洲國の軍帽を被り茶褐色のオーバを着けてゐたと

滿洲兒童の作品 滿洲博覽會出品 貴重なる參考資料

【奉天】奉天教育廳より滿洲博覽會に省立各學校の學生から學生の成績品—圖畫三三、書一七、手工七六、手藝二〇その他合計一六六點の外教育參考品として事變とその後の教科書一四四、掛軸一、學校の狀況寫眞二五、圖表四、扁額四合計三五點を展覽出品したが學生の手工中には滿洲人らしい表現の作品あり圖畫中には日滿親善を表徵したものあり貴重な參考資料である

故坂田大佐遺骨 奉天驛着

撫順署の特別警戒

【撫順】撫順警察署では十五日から夏期特別警戒を開始した、而して今日の匪賊情勢は皇軍の東邊道掃匪行動により飛散したる小匪賊が管內潛入を企つべく又先般來背後地興京或は瀋海沿線、鐵撫縣境地方には數百乃至數十名の匪賊團、不逞鮮人、國民社義勇軍等集結、高粱繁茂期を待つて再び撫順市街或は瀋海沿線部落を襲擊せんと計畫せる折柄とて油斷は出來ぬが、撫順署ではこれ等の情勢に鑑み專任の警察官數十名を以て八箇班の特別警備隊を組織し當地を中心に東西南北の要所々々に常置し情報の蒐集に不審者の檢査に二段三段の構へで文字通り水も洩らさぬ警戒網を張つてゐる

張臺子警備會議

【遼陽】遼陽管內張臺子驛長主催の警備會議は十五日午前八時半から同驛において開催鞍山守備隊から伊藤大尉遼陽署から岡野警部補香田部長、滿鐵側から保線、保安兩區より滿洲國からも代表者が出席附近村長二十一名と會合高粱繁茂期に於ける警備上の問題に付懇談を遂げ終つて一同會食十二時半散會したと

聲なき凱旋

【鐵嶺】十六日小學校に於て盛大なる慰靈祭を執行された鐵嶺守備隊第四中隊一等兵高木德四郎、齋藤亨兩君の遺骨は十七日午後三時半發列車にて在鐵官民多數の見送りを受け戰友に護られながら故國福島へ悲しき凱旋の途に向つた

營口港水先管理變更

【營口】營口海關は本月十四日布告第六號を以て營口港水先管理變更することに關し下記の如く布告した

從來當稅關港務部の管理の下にありし水先案內は本月十七日より設立せらるべき航政局の管理に屬すべき事を茲に一般に布告す昭和八年七月十四日港務長代理高增周作右承認す稅關長松原梅太郎

增加する惡家主 變つた戰術 奉天署嚴重取締る

【奉天】所謂滿蒙景氣にうかされて渡滿する內地人の數は相當夥しい數に上るが畢竟それに伴ふ家屋貸間の拂底にしばしば惡辣極まる惡家主の橫暴を耳にするが又中には至極要領のいゝ家賃の値上を行ふ狡猾な家主もある、殊に附屬地に最も多く一例を擧ぐれば家賃値上に不服なものに對しては僅かな立退料を拂ふことを理由に立退を强要し僅かばかりの改築をたてに値上を行ひ甚だしきものに至つては家賃の値上げは勿論のこと借家人三人以上一人增し或は從來電燈料付家賃に對してはその後借家主において支拂はしめ不服ある者には洗濯場を奪ふ等沒義道的橫暴の限りをつくしてゐる家主もあるので警察當局においてはこの惡家主を嚴重に取締るべく目下調查中である

學生視察團に 鞍山の準備 自慢の各工場を見せる

【鞍山】內地滿洲各地の各學校も愈々暑中休暇となるので鞍山製鋼所見學者は其の數を增し七月より九月までの視察者總數は年々五萬人の多きに上つてゐたが今年は殊に國都新京と共に新興の呼聲高く一大景氣が內地の津々浦々までも宣傳されてゐるので視察者も例年の倍增を豫想されてゐる、それ等視察團中これは又特に大きな團體が來る二十二日午前九時着特別列車にて製鋼所視察に入り込んで來る、該團體は內地の各大學專門學校高等學校の教授並に生徒で組織されたる滿蒙產業視察研究團體で千三百人からなる一大團體で前比なき大きなものである、滿鐵でも特に此の團體の爲十數客車より成る優秀列車をあて、昭和製鋼所でも該列車を構內迄引込み御茶を準備した休憩所まで設け構內各工場並に製鋼所御自慢の運輸工場視察後特別電車で大孤山に案內し採礦大爆破の現場を參觀させ液酸工場其他を視察後歸鞍し特別仕立の臨時列車にて北行せしめると、尙視察團體旅行中の炊事洗濯就寢等まで全部列車內で便ずる樣準備が出來てゐると

奉天地委懇談會

【奉天】地方委員懇談會は十七日午後一時から石田議長外委員出席の上地方事務所會議室に於て開催されたが同懇談會で永年の懸案となつてゐる獨立守備隊の移駐の件につき種々協議の結果今回改めて運動を起すこととなり先づ請願書を作成の上當局に陳情することを決定し午後五時散會した

接客女性に異狀 自殺家出等頻出 酷暑、奉天のこの頃

【奉天】引續いて二回も酌婦の自殺未遂があつた十間房朝鮮料理店一心館に於いて十七日午前二時又々同店酌婦君子事親道順(二七)が多量のモルヒネを嚥下して自殺を圖つたが家人に發見され直に松岡病院にかつぎ込み應急手當の結果生命は取止める見込みであるが原因は朋輩とのいさかひからであると

藝妓無斷外泊

【奉天】奉天十間房金城館抱藝妓久松事大岩ヒサ(二七)は十五日午前十時頃外出し直に平和ホテル帳場某と共に東陵に赴き同夜は神城に一泊して歸來後商埠地レングミユラーに男と同食中十六日夜領警の手で發見され久松は目下無斷外泊で取調中である

美人女中家出

【奉天】妾はどんな事があつても歸りませんと新京から無斷家出して南下の途中列車內で取押へられ奉天署で保護を受けながら駄々をこねてゐた美人がある……彼女は新京吉野町食道樂花月こと鈴木市之助方で女中として働いてゐる横野千代(二二)と稱する現代的女で一昨年まで樺太の料理店で藝者として稼いでゐたが不況で將來見込みないと見た彼女は酷暑にも滿洲へ行つて料理店でも開かうと決心し來滿、新京でその準備に取掛つた然しどうしても料理店開業の許可が下らぬので前記飲食店で女中として働いてゐる中病氣に罹り入院料その他千五百圓の借金となつた彼女はその値引を要求したものゝさういふ譯にも行かず悲觀し奉天にでも行つて働かうとの淺はかな考へから十六日家出したもので十七日同飲食店主人が來奉し懇々說諭の上身柄を引取つて歸京した

旅順放送

▲大連で狼火を擧げられた「ノー・タイ」運動に旅順官界にも異常な共鳴者が現はれ兩三日前から突如襲來した炎帝の暴威に一層の拍車がかけられて來た、併し宮仕への悲しさに大連の如くさう勇敢なる積極運動の兆は見えないがその實現の氣配は頗る濃厚を極め一部の役所では事實上の「ノー・タイ」風景を現出してゐるので來る二十日からの半引があるとは云へ漸進的に事實上のノー・タイが行はれる模樣である

▲深川齒科醫員では二十一日から酷暑中午前八時から正午迄、夜間は六時から九時半迄診療する尙土曜日は夜間休業し午後五時迄、日曜日は午前中

▲東鄕町一河島和子(七つ)さんは十六日赤痢と診斷さる

▲吉野町一四中尾ハルヨ(五つ)さん同上

各地片々

◇奉天 奉天十間房居住無職張三元(二三)他二名は十六日午後十時頃憲兵隊密偵と詐稱して西市場遊廓巨泉堂において暴行中を商埠地憲兵分隊に逮捕され取調べ中

◇旅順 如何に無智とは云へコレは又甚しい感電死が旅順にあつた=十六日午後三時過ぎ水師營管內礪盤溝に居住する孫老虎(一七)は牛を放牧中一寸茶目氣を出し電流線で機械體操を行はんと兩手諸共電流線へ腹這したので忽ち衣類から腹部黑焦げとなり墜落即死を遂げた

◇奉天 十五日午後十時ごろ空腹を抱いて浪速通七番地のエビス家飲食店に飛込んだ前田廣康(二一)は友人高橋某と强か酒を飲みサテ勘定となつて懷中無一文に警察の御厄介となつた

◇撫順 十五日朝永安臺ゴルフ場東南部丘陵アカシヤ林中に滿人死體あるを看守人渡邊氏が發見屆出たので撫順署より係官出張檢視を遂げたが住所姓名全く不明警師の鑑定によれば阿片煙膏を嚥下自殺したものらしく年齡三十歲前後遊人風の男である

◇奉天 花柳界の繁盛は素晴らしいものであるがその反面において藝酌婦の罹病率も增加し最近の婦人病院は藝妓三十一名、日本人酌婦十一名、鮮人酌婦三十六名にして定員超過の結果この中二十三名は市內同生病院に委託入院せしめて居る

◇撫順 鮮人民會では換て南鮮地方水災義捐金募集中であつたが十七日まで二十餘圓の據集を見たので中央日報社を通じ罹災地へ送金した

◇撫順 當地普通學校四年生以上二百餘名は八月九日から三日間の豫定で滿洲大博覽會の見學旅行を行ふ由

◇撫順 滿洲に於て開催さるゝ日本新聞協會大會出席者二百名は來る八月八日午前九時四十分來撫炭礦其他を視察の上同夕四時十分赴奉の豫定

◇奉天 奉天機關區勤務の岩崎時夫氏は大連機關區に榮轉し十七日午後八時四十五分で赴任した

◇奉天 鞍山、遼陽の滿鐵病院婦人科長であつた岡本蓮太郎氏は稻葉町八番地で產婦人科醫院を開業した

◇鐵嶺 居留民會書記佐藤勇松氏は今回城內に於て和洋諸雜貨店を營業することになつて十五日附で辭職したが後任には林信雄氏が採用され東迭挨拶の爲め各方面を歷訪した

◇營口 營口地方事務所地方係櫃田邦彥氏は今回鐵路總局地方科勤務に榮轉する事となつた、氏は安東に榮轉せし伊藤興次氏の後任として來任以來所の內外ともに良く今回の轉動を一同より惜しまれて居る

◇營口 營口郵便局に十五ヶ年在勤せし遞信書記補大坪市藏氏は今回奉天郵便課に轉勤を命ぜられ十四日赴任した

◇四平街 四平街警察署警部補品川博隆氏は今回警部に昇級せられ開原警察署へ榮轉、近く赴任すると

護國の神に捧げる優しき乙女の赤心
一日と十五日營口神社内の忠魂碑前を掃き清める

【營口】すが〳〵しい晩夏のあした朝露を踏んで公園内の營口神社に詣でた、遠く響く神樂の音は神々しさ、未だ明け切らぬ中から境内はきれいに掃き清められ平和のシンボル神鳩の二、三羽蒼い空に飛び交ふ、明けたばかりの五時頃から神社に詣でる奇特家は一人二人と續いて五人、六人神前にぬかづいて感謝に充ちたお祈りをしてゐた、この公園の一隅に浮き出た樣ないしぶみは日露戰ひや其他の事變近くは上海、滿洲事變に尊き犠牲となつた勇士達のみたまがとこしなへに護國の神となつて地下に眠つてゐる、此所彼所に七、八人の姉さん冠りの夫人、令孃達が手に手に掃除道具を持つて忠魂碑の邊りを掃き清めて居る、聞けばこの乙女達は我々女の身では御國に盡す事もならず御氣の毒なこの勇士達忠義の爲めに身命を捧げ戰つて下さつた我々がこんなに安全に處世出來るのは偏に忠勇義烈の方々の尊い犠牲のたまものです、せめてこの心を忘れぬようかうして一日、十五日は心ある人々が誰言ひ出したと言ふ事なく偶然心の一致から一人、二人ふへ今では十人餘りとなりそれに之れを聞傳へたいたいけな小學校女兒達も眠い目を引あけてかしづきつゝあると言ふ有樣で人情紙の樣なうすつぺらな世の中にもかうしたかくれた行ひをして居る人がある、その優しい心根を掬んで思はず目がしらを熱うした

滿人の給與國幣建國幣拂で
昭和製鋼所の決定

【鞍山】昭和製鋼所では從來滿人從事員に對する給與は小洋銀建金票拂を普通として居たが銀相場の變動毎に給與率に異動を生じ人心に動搖を招來するなど常に面白からざる狀態にあつたので過般之等滿人從業員に對する給與問題に關し協議會を開き慎重審議の結果滿洲國幣建國幣拂ひを第一案として來る八月一日から實行することに決定した模樣であるが、聞く處によると補助貨幣問題に關し補助貨幣に金票を充てるか或は當分の間は國幣建票拂ひにするか目下の處未定で近く具體的に決定する筈である

敦化軍優勝
對吉林野球戰

【吉林】オール吉林軍對敦化遠征兩軍の對抗野球試合は十五日午後三時半過より民會横グラウンドに於て敦化先攻のもとに第一歩の幕は切つて落された時折襲ふ時雨のために中止の止む無きに至るかと稍心細い感ありしも後に良く晴れて濡れたグランドに砂を撒きつゝ敦化先づ四回迄に六點をリードしこれに對する吉林軍絶好のチヤンスを迎へ乍らこれを逸し五回の裏にて三點を得しのみにて遂に惜くも七對三のスコアーで以て遠來の敦化軍大勝した、精鋭を誇り覇權を獲得せる敦化軍は同日一泊の後翌十六日午前八時半より滿洲國側チームと試合を申込み惠まれたる晴天下に連戰連勝の意氣を示して互によく戰ひたるも滿洲國側遂に力及ばず十對五のスコアーを以て敦化軍再び大勝の榮冠を占め悠々敦化に引揚げた

鞍山大敗
對四平街野球

【鞍山】四平街對鞍山の野球試合は十六日滿鐵球場に於て開催せられたが鞍山テイム、チームワークされず爲に意氣揚らず從つてエラー續出第五回に六點第七回に七點と四平街軍に奪はれ鞍山軍チヤンスに惠まれず結局十七對〇にて鞍山チーム大敗す

鷄冠山軟式野球戰
第一日成績

【鷄冠山】數日來の雨天も晴れて青空高く赫々たる日輪の下にユニホームの跳躍白球の亂舞大優勝旗目指して午前九時より鈴木會長の挨拶に戰ひの幕は先づ機關區對保安區によつて切つて落され、正午には殺人的酷暑はたけり水銀柱は暴騰して百度を越え戰ひは愈々白熱化して見物席に起る聲援拍手濺たる如き汗にアイスクリームで涼を取る選手、各組選手の連日の猛練習も炎天下に遺憾なく發揮されて第一日のリーグ戰は午後五時機關區優勢裡に終了した、次回は二十三日に決勝戰ある筈、なほ第一日の成績左の如し

機關區 7―4 保安區
驛 13―2 地方
地方 14―A15 保安區
機關區 10―0 驛

苦熱と闘ひ兒童の商業實習
奉天春日校實習開始

【奉天】奉天春日尋常高等小學校商業科では夏季休暇を利用して希望者十五名を商店員、銀行員又は事務員としてこの暑さと闘ひ實習を行ふ事となつた、十七日夏休みに入ると共に本月三十日まで休みなく朝から晩まで無報酬で他の店員銀行員と同樣涙ぐましい努力をなす事となつた、同商業科生の休みを利用しての實習が開始されて既に數年、その間商店會社銀行から歡迎され商業生の純心眞面目な努力に感激し執務の傍ら鄭重な指導をなし商業生は勿論係の教職員の方でも懸命となつて實習してゐるので好成績を擧げてゐるが本年も非常に歡迎されてゐるので實習生もどんな苦熱にあつてもやつて見せると大意氣込みである、尚配置された實習生は左の如くである

正隆澤井、滿銀柴田、消費組合池田、渡邊、宮本、荒木、鶴駅藥局三上、七福屋佐々木、森商會伊藤、伊藤商會武井、大阪屋謙原、永田洋行山本、金十三洋行荒井、地事本間、安藤

海城軍勝つ
對營口野球戰

【營口】營口中央倶樂部にては海城チームの挑戰により十五日午後二時より滿鐵グラウンドにて對戰結局海城十三、中央三にて海城の勝に歸した

奉天實業野球團自祝宴

【奉天】大奉天の商工都市發展を期待して本年更生した奉天實業野球團は選手の就職も決定し愈々陣容を整へて遠征又は外來チームとの試合を目標に練習に努めてゐるが十六日午後七時より滿毛デパート食堂で實業團組織自祝の意味で關係者を招宴した

早大陸上選手
撫順炭礦見物

【撫順】西田、木村、中島、張等本邦陸上競技界のレコード・ホルダーを初め早大陸上競技部員廿四名は十七日午後三時廿五分着列車で撫順體協役員有志多數の出迎へを受けて來撫直に築築館に投じ同五時より約一時間炭礦に於て在撫選手等と座談會を催し六時より公會堂に於てオリンピツク競技會及びスポーツに關する講演會を開き體育日本への躍進を高調した、尚同夜一泊十八日午前中古城子露天堀製油工場等を見學午後三時より永安臺グラウンドに於てオープンにて模範競技を開催し炭都人の目を驚かした

奉天安東兩署對抗相撲

【奉天】奉天署相撲部では十六日午後四時安東署相撲選手十二名を迎へ新設の土俵に於て對抗試合を擧行し肉彈相搏つ接戰を演じたが團體戰では安東軍に凱歌揚がり個人戰では奉天署小山氏の奮戰で堂々優勝し入賞者には夫々賞品が授與され午後六時過解散した

東京工大同窓會

【奉天】十五日夜滿毛百貨店食堂において開催した、東京工大同窓會は周培炳氏、椎名毛織常務、鄭四洮鐵路電氣廠長、曾遼山鐵路工廠長外日滿同窓五十餘名(内滿人三十餘名)出席椎名會長挨拶し安田長老周培炳氏、鄭鎮奎氏、曾勝番氏その他各熱烈なる技術貢獻に對する所感を述べ最後に中野大連支部長幹事は祝辭の次に

一、產業開發計畫第二段の實行策の件
二、右に關し全滿同窓會開催の件

を提議し滿場一致可決、宴に移り歡を盡して午後十時盛會裡に散會した

進藤上等兵遺骨離公

(公主嶺) 四洮線津家屯附近の戰鬪に於て壯烈なる戰死を遂げた公主嶺獨立守備〇〇第〇隊第〇〇隊故進藤上等兵の遺骨は十六日午前十一時二十四分發の第二十二列車にて哀しき離公ホームには各團體學生多數の官民は靜肅に哀悼の意を表し拜送した

幸運者決定
安東本紙販賣店の讀者奉仕福引抽籤

【安東】滿洲日報安東販賣店文榮堂は四、五、六の三ケ月に亙り讀者網の大擴張を爲すとともに愛讀者奉仕福引を催し全讀者に洩れなく福引券を贈呈して讀者の愛顧に報いるところあつたが右福引は豫定の如く十五日午後一時より文榮堂新聞部において警察官本社員等立會の上抽籤器に依り嚴正な抽籤を行つた結果左の番號がそれ〴〵當籤した

一等(一本)三〇一、二等(二本)一二六三、二九六、三等(三本)一七六、三三一、四三二、四等(四本)二、二三、二八、二七〇、五等(五本)二二五、二五一、三一七、三四八、五〇二

右以外は等外であるが漏れなく粗品を呈する

營口警備打合會

【營口】十六日午後五時半より公會堂に於て營口警備に係る事項を協議した

參會者岩田獨立守備隊長、大畑憲兵分隊長、寺田營口警察署長、武田地方事務所長、樋口在郷軍人分會長等

撫順競馬

【撫順】折惡しく降雨に出鼻をくぢかれて初日以來二日間延期されてゐた撫順最初の競馬も十六日からりと晴れた天候と日曜日に惠まれて入場者多く大盛況を呈した、午前十一時レース開始午後七時まで十五レースが行はれたが炭都人には最初の地元競馬でありそれに日曜のこととて奉天方面からの遠征者もあり各レースとも勝馬投票並景品付投票券とも豫想外の賣れ行きを見せ一レース毎に競馬特有の緊張と雜沓振りを見せ中には四倍半等の番狂はせ等もあり盛況を呈したが、初日賣上高は勝馬投票券一萬八百六十六圓、景品付レース券二千四百九十三圓、合計一萬三千三百五十九圓であつた

遼陽印花稅問題漸く解決す
稅捐局課金を返却

【遼陽】遼陽稅捐局が城內運送店に對し遼陽驛が發行した貨物運賃の領收證に印花稅の貼用なかりしため課稅したる上罰金四十元に處しこれを徴收した事件は所謂稅捐局の不當課稅であると同時に稅捐局の執つた處置は日滿親善上に汚點を留くものだといふので遼陽驛の三科貨物主任は稅捐局が運賃領收證を以て普通商品領收證の如く解し大有公司に罰金と印花稅を納入せしめた事は不合理も甚だしいと反省を促すと同時に罰金の返却方につき折衝中の處稅捐局も漸く自己の不明を悟り印花稅貼付の撤回と罰金四十元を返却して十四日一先づ解決したと

足場が壞れ地上に墜落

【鞍山】小野田セメント鞍山分工場の工業は着々其の進歩しつゝあるが十五日工場使用の苦力及び瓦工の兩人は午後二時頃作業中足場がこわれ地上に墜落し人事不省に陷つたので至急滿鐵病院に擔ぎ込み松島博士の治療を受け入院した本籍大石橋現住所鐵道西瓦工李守善(四三)頭部裂傷で相當の重傷、本籍山東省現住所淨灰窩苦力王德利(三七)頭部腰部脚部に裂傷を負ふ、兩名共生命に別條なき模樣

人妻にたはむれ僞法學士の暴行
奉天署に檢擧さる

【奉天】十五日午後十時ごろ蒸し暑い街の口から紅梅町居住長崎縣生れ岩崎常雄(二七)は西田宗太郎(三〇)としたゝか酒を呷つた揚句江の島町六番地に差しかゝつた際夕涼のため店端に出てゐた[illegible](三〇)の妻に戯れたので妻は良夫に救ひを求めたところかけ出して來た夫を二人で殴りつけたところを警戒通行中の加藤警部補が發見し岩崎、西田の兩名を派出所に拘引訊問したところ「僕は法學士」だと豪語を吐き喰つてかゝる仕末に嚴重取調べると實はペンキ職工の泥醉者と判明法學士の看板で塗りかへんとしたが身分がバレた上人妻に暴行したといふので留置された

商店陳列競技會
榮冠新考社の手に 十七日審査會開催

【四平街】全市民の環視の大舞臺に於て空前の壯擧として多くの期待を以て迎へられた輸組主催本社支局並に大同電氣後援の下に開催された商店陳列競技會は雨に祟られ豫定期日を經過すること二日に及びしが愈々十七日午後二時山岸地方事務所長を審査委員長に擧げ同事務所階上會議室に十六名の審査員參集最も嚴正に審査を行ひけるが其結果入賞の榮冠を贏ち得た商店は左記の通りである

一等新考社、二等戸井吳服店、三等電燈會社、四等大和洋行、五等末三モスリン店

等外佳作

一森岡洋服店、二梶島屋、三新考社洋物店、四谷口洋行、五富士屋履物店

撫順縣の徵稅

【撫順】本月一日の年度末に於ける撫順縣の徵稅成績は一般縣民の[illegible]

渾河にボート
奉天の歡樂場

【奉天】大奉天の將來に大なる期待をつないだ大同土地株式會社は渾河の水流を利用し貸別莊地として第二の飛躍を計畫してゐるが、柳町地帶では南五條から砂山中間より渾河に至る自動車道路を設け貸ボート屋形船を浮べ熱風に喘ぐ市民の納涼と歡樂場にする設備を施し十六日各關係者を招待して開場披露宴を催したがボート十時間金二圓五十錢四人乘で一日の[illegible]には[illegible]のものであると

自動車に轢かれ即死

【奉天】十五日午後三時五十分ごろ南五條通りから鐵西工業地に向ふ一本の道路滿鐵線ガード下で道路掃除中の福建生れ揮軍屯居住馬車夫曹雲風(三〇)は鐵西國際運輸倉庫の自動車運轉手福原龜吉(二〇)が前方を自動車が通り拔けたので續いて通行せんとした刹那馬車と衝突し曹はこれを避けるすきもなく轢死した福原は過失傷害致死として取調べを受け奉天署から直に係官が出張檢證したが一件書類は總領事館に移されることになつた、尚針宮支店長は山海關で擧行された熱河作戰中に活躍した自動車並に運轉手表彰式に列席中で不在中この椿事を起したものである

寫眞帳押賣り

【蘇家屯】原籍岡山縣後口郡金光町字占見新田、田主靜男(三二)原籍山東省登州府蓬萊町現營口大官塔沿擺惠民(三〇)の兩名は附屬外滿洲國市街にて僅か十錢內外の滿洲事變寫眞帳を八十錢と云ふ破額の値段にて暴利を貪り強制的に押賣りするを當警察署部[illegible]に取押へられた最近之等各品物の押賣り徘徊者が非常に多く各家庭にても充分注意されたしと關保安主任は語つた

新義州港貿易

【新義州】新義州港六月中の貿易額は輸出二百八十二萬五千五百六十四圓、輸入二百四十八萬八千八百五十一圓合計五百三十一萬四千四百十五圓で前年同期に比し二百萬三千〇六十圓の增加である

強盗犯護送

【鞍山】十二日午前三時頃北三條町小間物商小松屋事池田善喜方に押入り商店街を驚かした強盗犯人朝鮮京城府黄金町生れ李泰化(三五)は取調一段落ついたので一件書類と共に十六日奉天領事館に護送された

四平街六月中の郵貯

【四平街】四平街における六月中の郵便貯金預入金高は前月に比し增加を見てゐるが口數で千二百六十九口で前月の千三百四十五口に比し七十六口減少で金額にして三萬六千三百三十三圓九錢で前月二萬六千四百九十三圓十九錢に比して九千八百四十五圓十錢の大激增は景氣とボーナスとの關係であらう、次に拂出の口數に於て五百二十四口を前月に比較して五百六十七口で四十三口の減、金額にして二萬九千二百五十九圓二十四錢を前月の三萬五千三百九十七圓三十五錢に比べて六千百三十八圓十一錢の減少となり預入金高に於て斯の如き增加を示し拂出に於て斯くの如き減少を來せるは世間が意識しない間に幾分好景氣に轉向して來つゝ餘剩金を貯金に好影響を與へて行くのではないかと云はれるが內地に居る人々よりも金を蓄積して早く滿洲から引上げると云ふ氣持で一生懸命貯金に心懸けてゐる人の多い在滿邦人の心理が現れ來たものとも見られる

三道浪頭の出入貨客

【安東】三道浪頭(安東下流義克貿易場)における六月中の出入船客中滿洲人は入港四千七百〇八名出港四百〇九名であつた入港者は青島芝罘よりの出稼苦力が大部分を占め出港者は桓仁、臨江、輯安等奧地の匪禍を遁れて山東に歸郷する者が多い、このほか若干の日本人、鮮人の出入者があるが普通の往來に過ぎないなほ上海、青島、天津より輸入の麥粉、鐵材、綿雜貨は一〇一、四四三件の多きに達し上海、青島、天津、芝罘、仁川等各地へ木材、大豆、豆粕、油、雜貨類を輸出してゐる

蘇家屯の點呼

【蘇家屯】蘇家屯の簡閲點呼は來る七月二十六日午前八時より當蘇家屯尋常高等小學校に於て執行される事になつた、參會者は約百二十名の豫定にて執行官工藤飯島中佐補助官及助手關東軍司令部浦山大尉及松原特務曹長等であると

權田邦彦氏

【營口】今回鐵路總局に榮轉の地方事務所地方係土地建物係の權田邦彦氏は十六日本社出頭の爲め大連に出で用向果したる上直行奉天に至りて用務濟み次第一應歸營事務を後任者に引繼ぎ出發する豫定なるも期日は未だ決定し居らずと

「旅客案內」

【四平街】今回四平街驛において一般旅客に對して驛內事情を理解認識せしむる趣旨の下に謄寫刷の「旅客案內」を月二回發行し社報、所報等の參考事項は勿論鐵道交通の各種事情を細大洩れなく掲載しサービスの萬全を期する由、お互之れによつて受ける便益今後多大ならん彌益しの發展を祈つておく

遼陽片々

▲遼陽處女會主催滿鐵社員倶樂部後援で十九日午後七時三十分から社員倶樂部日本間において奉天一燈園三上和志氏の「御婦人方の爲に」と云ふ演題で講演會があつた▲地方事務所衞生係では十八日から毎日午前八時から午後三時迄の間チフス豫防錠を無料で配付すと最近腹冷等で熱性病の多い時在住者は是非服用の必要がある▲遼陽野球チームは十六日熊岳城に遠征したが六對二で快勝歸還したと聞けば正選手數名勤務等の都合で不參加であつたとは豪勢だ▲地事の輕部事務員は二十日二十一列車で蘇家屯に赴任すと▲昭和通りの山木吳服店主は久しく京都の仕入部にあつたが鞍山支店の增築と新京奉天、遼陽、鞍山の各本支店商況視察の爲め歸滿中であるが同氏の談片に最近高唱されて居る關稅問題は滿人側にも研究不足の點もあるが關稅官吏が今一段深甚なる研究が肝要である、さすれば課稅も公正となり不當關稅呼ばはりも解消すべしと▲奉天で開催の見本市に遼陽輸入組合員に乘車券を添へて案內狀が到達したと

病原因に作用する酵素劑

胃腸

藥劑を服用させて豫期の効果が現れなくては、患者の不滿はいふ迄もなく、醫家としても面目を失する。といつて例へば、胃酸過多症に重曹劑を服用させると、胃酸過多症の一症候である呑酸は解消して、一時患者を滿足させるが、呑酸の原因である胃酸過多症そのものを治癒する効果に缺けるから、思慮ある醫家は、一の症候だけを解消して病源を治癒する効のない對症藥劑を服用させることは屢々躊躇する。

然るに「わかもと」は、症候だけを解消する對症藥劑と異り、先づ胃腸疾患の根源を治癒するを目的とする活性酵素劑である。――即ち「わかもと」中の多種活性酵素は、衰退した胃腸の組織細胞を再生賦活して、健全な機能に更生させる作用が顯著であるから、「わかもと」だけで胃酸過多症、胃弱、胃下垂、胃潰瘍、腸カタール等を根源から治癒に導く、――斯くして原症が治癒する結果、原症の症候である呑酸、胃痛、膨滿感等は必然的に解消する。

便秘……

更に、便秘に於ても、「わかもと」は下劑の樣に腸を刺戟して一時的に便通をつける對症的作用でなく、腸の組織細胞を根源から强健にして蠕動を正調するため、頑固に停滯せる便も遂に腸の自力で排泄されるに至り、併も下劑の如く危險な副作用もなく、習慣性も絕對に伴はない。

一般榮養劑に優る酵素榮養劑

榮養

榮養劑を必要とする程の衰弱者は必ず胃腸も衰弱してゐる。――この種の衰弱病者には種々の榮養劑を服用させても胃腸が衰弱してゐる爲に榮養の吸收が充分に行はれず、たとへアミノ酸劑の樣な吸收され易い性質の榮養劑だとしても、毎日僅か數瓦を服用させて稀薄に榮養素を補給した位では、衰弱の恢復が捗々しくないのが當然である。

然るに、單なる榮養劑でなく、酵素榮養劑である「わかもと」は、先づその酵素の作用によつて衰弱した胃腸を健全にし、食慾を增進して、胃腸をして專ら榮養の吸收に當らしめるから、三度々々の食餌からだけでも、一日服用させる榮養劑の十數倍、――即ち、數十瓦、數百瓦の榮養素が吸收されるは容易である上に、更に「わかもと」中の可溶性の蛋白、脂肪、含水炭素、無機鹽類、各種ヴイタミン等の榮養素が補給されるので、單なる榮養劑を服用させても著効のなかつた慢性胃腸病者、結核、虛弱兒等も「わかもと」を服用せしむれば、能く肉つき、體重をまし、衰弱を恢復するに至るのである。

脚氣……

近來、脚氣の豫防と治療に卓効あるヴイタミンBが、貧血の治療にも著効あることが立證されたが、「わかもと」中の豐富なヴイタミンBは、組成中の鐵分との綜合効果により、從來、鐵劑又は砒素劑を以てしても捗々しくなかつた貧血患者に、血色素を增加させ、健康人特有の紅潮を呈せしめるに至るは、醫家も驚異とする處である。

(藥價低廉・榮養と育兒の會・發賣)

聲なき凱旋を迎へ 嚴肅なる慰靈祭
武藤司令官も特に參列して きのふ大連驛頭で

幾度送り迎へた事だらう、十八日午後四時四十五分また悲しき勇士等の勳骨を大連驛頭に出迎へる、斜陽を浴びた新設ホームは市民、軍部、學生團その他各方面知名士で滿たされ嚴肅な

空氣 が流れてゐる、殊に十八日朝來滿した學徒研究團の一團が仁保副團長に引率されて整列してゐる有様は一入感激をそゝる、定刻着驛列車連結の靈柩車から小林參謀以下戰友にしつかり護られ下車、かれてしつらへた祭壇に移され、直に大連市主催の慰靈祭が執行される

これよりさき武藤關東長官は萬城目副官、鹽原秘書課長等と共に慰靈祭に參列する、所せまい迄に並べられた香華、弔旗、祭場は水を打つたやうな靜肅振り遺族席には代表として岡村參謀副長以下が居並び安藤要塞司令官、永井民政署長、水谷高等課長、十河、山西兩理事、市內各署長、新聞通信首腦者等が

顏を 揃へてゐる、まづ型の如く式は神式をもつて行はれ、小川市長祭主となり祭文を朗讀する、場內一脈の哀愁が漂ひ、しはぶきの音一つしない、かくて武藤關東長官、永井民政署長十河滿鐵總裁代理、水谷警務局長代理の弔辭が重苦しくつぎつぎに捧げられ、最後に小川市長、遺族代表、武藤長官等各方面代表の玉串が奉奠され式を閉ぢた

最後に岡村參謀副長は遺族を代表して參列者に對し大要左の如き挨拶を述べる

遺族一同に代つて御挨拶を述べる、酷暑多用の折柄かく盛大な慰靈祭を受け、閣下各位多數知名士の參列を見てさぞ地下の

英靈 も滿足して居る事でせう、こゝに大連は單に通過する地點に拘らず鄕里にも勝る鄭重な慰靈祭を毎度行つて下さる事は感謝に堪へぬ遺骨を捧げて內地に歸つたらこの實際の樣子をあまねく傳へる氣だ、殊に自分は關東軍幕僚の一員としてこの際僭越乍らお禮申したいのは、二年の久しきに亘つて軍隊、傷病兵、遺骨を常に熱誠に送迎下さる事は深く感謝する、我々も些のゆるみなく奮勵努力して銃後の皆樣の御聲援に酬いたいと思つてゐる

かくて慰靈祭を終ると共に自動車をつらねて

遺骨 は常安寺に向つた、かくて常安寺において通夜を受け十九日出帆うすりい丸にて故山に向ふ

大討匪を開始
十七日伊通縣一帶に亘つて 各駐屯軍の猛擊急

【新京十八日發國通】馬賊頭目大海龍の率ゐる三十名の匪賊が最近伊通縣北方姚家屯に蟠居し居るとの報に伊通駐屯の第十三團〇〇名は十七日討伐に向つた、また馬賊頭目紅軍は伊通縣東方營城子鎭にあり、朱毛等の馬賊と聯合し十三日同地を占據したとの報に伊通縣双陽駐屯軍は直に討伐に向つた、尙一昨夜第〇水源地を襲擊した馬賊はこれが一味の仕業と見られ吉長地區警備司令部王師第三團長は迫擊砲〇〇門、銃器〇〇挺を携行する部下〇〇名を率ゐて十七日午前八時伊通縣一帶に亘り大掃匪を開始した

榊原部隊の活動

【奉天電話】遼河地帶において殘匪掃蕩中である〇〇〇〇隊榊原軍曹の率ゐる〇〇名は十六日午後八時頃唐馬寨東方において匪首海寬の率ゐる三四十名の匪賊が同地自衞團と交戰中なるを知り直に應援に出動、交戰約一時間にしてこれを擊退した、この戰鬪で自衞團一名、わが軍二等兵伊藤源一は腹部貫通銃擊を受け目下遼陽衞戍病院において加療中

炎熱を冒して 行動を續く
各所に匪賊を潰滅す

【奉天電話】東邊道討伐督戰のため井上獨立守備隊司令官は十七日小川部隊指揮のため西安に向ひ十八日山城鎭に歸來したが東邊道討伐日滿兩軍各枝隊は炎熱百餘度を冒して行動を繼續中である、十七日山城子の南方十里の南山城子附近に出動中の中島〇隊は同日半拉背附近に潛伏中の匪首蘇子餘の率ゐる約七十名を追擊しこれを谷間に追ひつめ潰亂せしめ、人質十一名を奪還し賊團は死體數個を遺棄して逃走した、わが方に損害なし、また蟠安軍は主力をもつて炎天下の難行軍を續け濛江に到着した

蘇聯官憲侵入し 暴行の限りを盡す
被害者の陳情で舊惡暴露さる
滿洲國で嚴重抗議

【ハルビン十八日發國通】近來屢々蘇聯側の國境侵入や湯境攪亂が傳へられる折柄、最近に至り又々黑龍江方面における蘇聯側の暴行的な舊惡が暴露されこれに類似の

國から更に暴られた國際不法行爲は尙相當あるものと

推測 され、滿洲國當局は俄然湯境地區の監視を嚴重に爲すこととなつた、事件は七月十三日被害者の陳情がブラゴエチエンスク駐在の黃領事に達して始めて判明し問題が漸く表面化するに至つたものである、卽ち去る一月九日黑龍江岸呼瑪縣八十里灣子に蘇聯軍憲兵六名が對岸コルサコフスキーより侵入し來り掠奪暴行の限りを盡し、家畜農具等四萬元に値する物件を奪ひ民家に放火して逃走しこれに反抗せる農民四名を射殺してコルサコフスキーに引揚げ邊境のこととて事件が判明せぬを奇貨として今日に及んでゐたもので

ある、右の

報告 に接したブラゴエチエンスク駐在の黃滿洲國領事は直に事件精査に着手すると同時に半年を經過せる問題であるが蘇聯側に對し嚴重抗議をなす事となつた

大連驛頭の慰靈祭（上）は八十一勇士の遺骨（下）は坂田大佐の遺骨

匪賊來襲
新京の第四水源池附近

【新京電話】十六日午後九時五十分ごろ目下工事中の第四水源池附近（寛城子東北方一里餘の段山堡）に五十名餘の匪賊團が突如襲擊し來つたので同水源地警備員十五名は必死の防戰につとめる一方、新京市內各警備機關に通報したので新京署では直に會員の非常召集を行ひ現場に急行、附屬地憲兵分隊も小岸特務曹長以下若干名出動、

實業再び敗る
7A－2 法政に凱歌

法政大學對大連實業團第二回野球戰は十八日午後四時五十分から中央公園實業球場に於いて濱崎（球審）杉谷、藤川（壘審）三氏審判實業先攻で開始

法	伊藤	三	成	原	熊	笹	倉	鴇	尾	澤
	7	6	5	9	3	8	4	2	1	
政	藤田	森	田	口	城					
業	川原	井	木	尾	澤	藤	第	井		
實	中野	玉	松	松	藤	因	安	武		
	7	6	4	3	9	8	1	5	2	

實業	101	000	000		2
法政	301	000	03A		7A

◇一回　實業中川四球に出たが野原のバント捕邪飛となつて一死となり玉井三側に絕好のセーフチーバントを試みて成功し中川三盜成り玉井二盜の時捕手二壘に惡投したため中川生還玉井は一舉三壘を衝いて中堅からの返球に死ぬ、松木四球松尾中飛▼法政伊藤四球を利し投手惡投に二進藤田も四球三森三側に犧牲バントして伊藤藤田三二進成田守りの淺い二壘手右を直球で拔いて伊藤藤田共に還り球のホームに送られる間に成田二進原口中飛で二死となつた後投手牽制惡投に成田三進熊城も投手右を直球で拔いて成田を還し笹尾の二飛に止んだが法政三點を入れる

◇二回　實業藤澤二匍因藤一匍安藤二匍▼法政（實業因藤を退け岩瀨投手となる）倉投匍鴇澤三振伊藤三壘直球

◇三回　實業武井三振中川ストレートの四球を利し野原一邪飛で二死となつたが玉井一越直球の二壘打して中川長驅生還、玉井は代走安藤と代る、松木空振の三振▲法政藤田二壘左をゴロで拔き二盜に成り更に三盜を試んで成功三森も二壘左をゴロで拔いて伊藤還る成田中飛原口の二匍三森を二壘に封殺し熊城一邪飛

◇四回　實業松尾四球藤澤遊飛岩

投手矢野三壘となる）武井左前單打し中川捕邪飛後野原の遊匍を野手二投したが二壘手落して武井を生かし玉井の投匍は武井と併殺となる▼法政伊藤右飛藤田遊匍三森一邪飛

◇六回　實業松木一匍失に生きたが松尾の投前バントで二壘に封殺され藤澤の二壘強匍は野手良く止めて松尾を二壘に封殺、岩瀨右翼左に單打して松尾二進したが安藤右飛▼法政成田投匍原口二壘左に絕好の單打し捕手逸球に二進熊城四球につゞいたが笹尾倉共に右飛

◇七回　實業渡邊武井に代つて立つたが左飛中川三匍野原も三匍▼法政矢野一飛失に生き伊藤も二匍失に生きて矢野二進藤田中飛で一死となつたが三森の三匍を野手失して矢野二壘から一擧に還り伊藤三進成田遊擊左をゴロで拔いて伊藤還り三森二進、原口の遊匍成田を二壘に封殺したが野手併殺せんとして投げた球を一壘手失したゝめ三森も還り熊城の遊匍に止んだが實業軍の速失に法政三點を入れる

◇八回　實業玉井投匍松木二匍松尾三振▼法政（實業玉井退き上本二壘に入る）笹尾三匍倉中前單打矢野投飛伊藤三振

◇九回　實業藤澤三振岩瀨遊匍テキサス單打しPH石井（安藤に代る）立つたが三振で空しく渡邊中飛

名は林岩之六段引率の下に十九日入港のばいかる丸にて來連の筈であるがその試合行程は左の如くである

▲二十日大連商業と對戰、大連第二中學と對戰、育成と對戰▲二十二日滿鐵道場軍と對戰▲二十三日大連出發旅順にいたり試合、見學▲二十四日大連出發營口にて試合、一泊▲二十五日奉天着、試合一泊▲二十六日撫順に着き試合一泊▲二十七日奉天發撫順發、翌日朝新京着、試合し一泊、▲三十日新京發、ハルビン着二泊▲八月一日ハルビン發、翌二日安東着試合し一泊尙一行は朝鮮を經て歸路に就き八月九日鹿兒島着の豫定である

鹿兒島商業 柔道部員
けふ大連着

南九州中等學校柔道界の覇者鹿兒島商業學校柔道部一行八名は林六段に引率され十九日着連、二十日より商業、一中、育成、滿鐵道場軍と對戰後滿鐵道場軍と對戰するが當地同窓會では二十一日午後六時より遼東飯莊にて

鹿商歡迎會 を催すと

長岡外史將軍の大秘稿

今まで誰にも語らず、發表した事もなく、俺が死んだら發表して吳れと遺言された將軍生涯の秘中の秘稿を、今度「キング」八月號で發表。果然大評判となつてゐる。

入選者發表
小型映畫コンテスト懸賞

滿洲大博覽會主催、滿洲寫眞材料商組合後援の小型映畫コンテスト懸賞は六月末日を以て締切つたが應募作品三十點、過般旅順要塞司令部係員立會ひヤマトホテルで審査會を開き審

査の結果は左記フィルム入選に決定、一等より三等までそれぞれ賞品を贈呈した

一等「娘々祭」近藤良太郎
二等「奉天の北陵」今井利武
二等「戰後の奉山線を訪れて」近藤良太郎
三等「海王丸」下山美登里
三等「滿洲の春」中島一齋
三等「春」大塚貞男

外に佳作十點なほ右フィルムは日を定め博覽會場內で公開映寫すると

水上スキー發明

快適な水上スキー――陸軍河川渡渉進軍のエポックを劃する貴重なる新發明は東京市世田ケ谷騎兵第一聯隊鐵工長神保博氏（三九）によつて漸く完成された、早速浦賀走水から千葉縣富津に向つて橫斷の冒險試驗の壯擧が決行されたが途中不幸猛烈な驟雨に襲はれて壯擧半ばで引返したが來月上旬改めて橫斷の徹壁を決行することになつた

登山家の肩揉み

東京市芝區西野幸八さんといふ按摩さんは今度富士山八合目で疲れた登山家をサービスしたいと殊勝許可を山梨縣吉田署へ願出たが、同署でも珍しい願出と出來る限り便宜を計ることになつた

太い男の一旗

奉天平安通で滿洲國人を數名雇ひ塗料商を營んでゐた大阪住吉區阿部野筋七ノ五三、深田繁雄（二六）大阪新町署の手配により奉天署で取り押へ大阪に護送したが、この男大阪市西區新町通五ノ三工具製造販賣商不二越鋼材工業株式會社に雇はれ昨年春から飛田遊廓湊樓抱娼妓勝勇と古山たけまつ（二六）に馴染み會社の商品や集金約三千圓を橫領費消し八月ごろ得意先で四千五百圓を集金し勝男を九百十五圓で身受け逃走したもの、拐帶の金で奉天で一旗あげようさは太い男

擬寶珠盜まる

太閤さん時代に大阪城內の京橋の欄干に附けられたといふ大擬寶珠が盜まれた、和歌山縣和歌浦町甲崎の和歌山市長渡邊行太郎氏邸の茶室においてあつた裝飾用青銅古擬寶珠（高さ三尺、徑一尺、重さ十五貫）一個がいつの間にか盜まれてゐるのを發見、和歌山署に屆け出た、同擬寶珠は大阪城內の橋に用ひられた我が國でも最も大きいもの

成層圈

勸平非常時臺詞

歌舞伎劇にも非常時風景――目下東京の歌舞伎座で開演中の「落人」羽左衞門の勘平、菊五郎のおかる三津五郎の伴內さいふ當代の逸品揃ひ、例の「ヤア／＼勘平」の臺詞を非常時らしく竹柴二暢氏が改作して時局當込みの彥セリフを新作、その文句が

サア是からはうぬが番、此頃流行で言はうなら、非常時日本ほがらかに三原の山の御神火へ娘十六姫ごゝろ、片道キップで道行の家元ぢやなど聲明は飛んだ了簡全權の此の代表が不贊成素直に結婚解消し此方へ轉向すればよし左樣なんどゝガンバレばうぬの命はナヒモフにまだ／＼スワロー、リユーリツク碇で金を引上げるぞ、キンギ樂園はギヤング／＼さは……

電車バスの 新線路を設く
旅大バス南線も增發
二十五日から實施

滿博開會となれば內地また奧地より大連に集まる日滿人の數は相當な數に上り市中日々の出足も多く混雜するので市內交通機關の衝に當る滿電では過般來電車バスの增發準備を整へてゐたが愈々博覽會開會の二十五日より左記の如く市內電車バスの新線路を開始するほか旅大バスの南線を增發また市內電車バスも出來るだけ增發することゝし滿博開期中の臨時運轉計畫を立てた

一、博覽會場線として電車の一系統を新線とし毎日午前十時から午後十一時まで十分乃至二十分每に敷島廣場、大廣場、伏見町、博覽會場、日本橋間を運轉する

一、バスの博覽會場線を新設し每日午前十時より午後十一時まで十分乃至三十分每に常盤橋、香譚家屯博覽會場間を運轉す料金五錢

一、バス沙河口線を延長し沙河口驛より博覽會場まで運轉す、このほか聖德街線の一部を變更し聖德街一丁目角より博覽會場を迂回す

一、旅大南線のバスを現在より更に左記の六回を增發す、午前八時半、九時半、十時半、午後三時半、四時半、五時半

生產黨事件
新聞記者も參加

【東京十八日發國通】伊東で檢擧された生產黨一味の內岩田、田崎は〇〇新報記者で田崎は茨城縣出身本間憲一郞の書生をしたことあり、目下立川支局長で岩田は茨城縣出身陸軍省詰記者である、尙宮川は田崎の妹を妻としてゐる關係で武器隱匿を依賴したもので宮川は伊東の檢擧を巧に逃れた

兇器を發見

【東京十八日發國通】警視廳では昨夜靜岡縣伊東溫泉で生產黨の餘類一味が逮捕され且つ同人等の供述に依り兇器が東京に隱匿しあることが判明、昨夜より今曉にかけ大活動の結果日本橋區某所より日本刀五十一本を押收した

交戰約二十分にして匪賊團は北方に向け逃走した、わが警備兵には何等損害なし、同地は匪賊の巢窟であつた關係からみて單に掠奪を目的とした襲擊に過ぎないとみられる、當局では今後の警戒を嚴重にすることになつた

旅順戰蹟を見學
第二世母國觀光團

南加有段者會主催第二世母國觀光團山內後高團長以下十三名は滿洲國をも視察する事になり來る三十日下關より朝鮮經由で渡滿、奉天、新京、ハルビン等を見物、八月十日午前八時大連着十一日旅順戰蹟を見學、十二日大連に於て滿鐵の斡旋で柔道試合を擧行、十三日大連より定期船で門司に向ふ豫定である

第一回新京治安維持委員會

【新京十八日發國通】新京治安維持委員會第一回委員會は十九日午後一時より新京警備司令部で開會されることになり首都新京並に長春縣全部に亘つて警備方針に關し重要討議が遂げられる筈である、因に委員長には齋藤大佐（第一課長）幹事長には高地少佐（憲兵隊司令部附）が任命される筈である

水野少佐 擊たる
一兵のために

【ハルビン特電十七日發】双城堡滿洲國警備隊第七旅參謀水野少佐は十六日城內において第二十團迫擊砲隊の一兵のため拳銃で右胸部乳下貫通銃創を蒙り重傷のまゝ當地野戰病院に移され手術を受けたが十七日午前六時半死去した、氏は岐阜縣人滿洲出兵中滿期となり滿洲國軍に入つた有望な青年士官であつた

乾南陽畫伯 個展

東洋畫土佐派の雄乾南陽畫伯の來滿に際し二十日大連汽船會社三階

二十一日滿鐵社員クラブにおいて書展開催、同氏の畫業は御前揮毫を初め明治神宮繪畫館に維新五箇條御誓文を描き特に美術教育に留意し教科書の編纂に努力し確乎たる基礎の上に近年益々雅趣加はり近作佳品約七十點を以て發表の由

ポスト機

【ノボシビルスク十八日發國通】ポスト機はモスクワ夏季時間午前六時二十七分當地に到着した

中央試驗所木曜會

中央試驗所の第四十五回木曜會は七月二十日午後一時より沙河口研究所に開催し左の如き講演があると

「光彈性試驗に對する概念」青木正一氏▲「活性炭濾床に於ける脫臭素曲線に就て」宮島忠雄氏▲「蒸氣機關車とディゼル機關車との運轉費」比較磯兼益三氏

國際寫眞新聞 大好評を博す

新聞聯合社發行の週刊「國際寫眞新聞」は東京演藝新聞と合併した結果、その內容も從來以上に充實を來し輕い讀物ページ、スポーツ新聞、演藝新聞等の欄を新設して讀者の好評を博するに至つた、當地における販賣は大連市柳町百十四番地新聞時報滿鮮支社（電話八八三四）において一手にこれを取扱つて居ると

滿洲委員本部

日本赤十字社滿洲委員本部では十七日午前十時關東廳會議室に各支部主幹十五名、本部より野村主事を初め七名出席し、德川社長の來滿を機として總會開催の件、來年度新企畫事業の件、滿洲國側に對する社告普及の件に就て協議し午後四時散會したが、本年度大會は大連、奉天、新京の三都市に於て盛大に擧行する事に決定した

大同タクシー

大連自動車會社では滿洲事變後の自動車の需用增加の趨勢と滿洲博覽會期の供給狀態に鑑み最近所謂フォード卅三年式最新型の新車三十餘臺を增加して需用家の便利を圖り一面新興滿洲國の開發に伴ひ奧地自動車の供給上にも一般顧客に滿足を與ふべく過般來奉天に支店開設準備中の處今回愈々諸般の準備整ひ大同タクシーの名稱を以て本月十七日より開業の運びとなつた而して同社は今や二百二十餘臺の車輛を有し業績益々好轉しつゝあると

安樂椅子

火曜會で古田鮮銀氏が罰金として葡萄酒六本を取られた話――「あなたは口が惡いので大連の紳者から毛虫のやうに嫌はれてる」と副議副會頭の瓜谷氏が言つたので瓜谷氏は失言、古田氏はニックネーム頂戴で各一本。

……◇……

ところがその古田氏、先日京城行きのかへるさ安東で大いにもてた上蠅まで美形が送つて來てサメ／＼と泣いたといふ話が傳はり大いに男振りを上げたといふので又一本。

……◇……

それに旅客機上で卽吟「白雲のたなびく空をかけりつゝ浮世はなれし旅ぞたのしき」「滿鮮の野山を下に見おろして友と旅する今日のたのしさ」これが古田氏としては頗る名歌だと言ふので更に一本。

……◇……

尤もこのめい歌は同行の櫻內氏の作で古田氏のものしたものと誤り傳へ、し葡萄酒一本撤した譯だがアトの三本はあけすけに物を言ふ古田氏がどうしてもその原因を語らない、何でも旅先きで發表をはばかることが二三あつたらしい。

颱風圏内（51）

畑耕一作　山田喜作畫

通り魔（五）

「あら、いらつしやい。あなた、斯波さんのお連れなんでせう？」

マリ子は、すぐその外人の手をとつた。

まるで日本語はわからない風に外人はあたりをキヨロリと見まはした。

「ねえ、あなた斯波さんのお連れなんでせう？斯波さん、あすこにあなたをお待ちなすつてよ。さあ、いらつしやい」

——が、外人は、頭を振つた。

ダンスが續けられてゐるので、斯波のはうは、人々の蔭にかくれ勝ちで、よく見通せないらしかつた。

「あの人、あなたと話のある方なんでせう？、あんなにマリさんが氣を揉んでゐるわ。可哀さうよ。こつちへ連れていらつしやいよ」

登美子はいつた。

「さうだな」

斯波はちよつと椅子から立たうとした。

——が、その外人は、まとひつくマリ子を押しのけるやうにしてダンスの周圍を迂回した。ズン／＼進んで、斯波とは反對の側の卓に就いた。

斯波は、腑に落ちない顔でそのはうを注視した。

ちやうどダンスがやんで、みんな椅子に休んだ。

「あ……！」

彼は驚いた。——

そこに、外人の隣の卓子に、輕くカップをあげてゐる手——その手は左で——中指に白い繃帶をしてゐる！

「どうしたの？斯波さん」

登美子はいつた。

「む、……」

斯波はすくなからず狼狽したやうだつた。

——それは、四十を越えたと見ゆる、眉と眉との間に深い縱皺のある、ツンと鼻の高い、いかにも眼の鋭い氣むづかしげな紳士——しかし、女を相手に冗談口を叩いてゐるらしく、互にカップを擧げ合つては、笑ひ碎けてゐた。

「おい、マリちやんにいつて、あの外人を、こつちへ連れて來るやうに……。いや、待て。そいつは拙い……。うむ、この名刺へ書くから、これを持つてあの外人へ……。いや、そいつもいけない。待てよ。一つ……」

斯波はしきりに考へ込んだ。そして、外人よりも、その隣の紳士の行動を監視した。

例の紳士は、まるで外人には眼もくれなかつた。まつたく無關係に、たゞカップを擧げるばかりだつた。

マリ子は、詰らない顔をして、こつちの卓へ戻つて來た。

「あのお客、駄目だわ。わたしが氣に入らないんだわ」

ガタンと自棄に椅子へ腰を卸して、登美子の喫ひさした金口煙草を灰皿からつまんだ。フーツと煙を吐く。

「斯波さん。あなたの待つてゐらつしやるお客なんでせう？あの外國人……」

登美子は訊いた。

「……む、さうだ」

「じや、こつちへ呼んだらいゝぢやないの？」

「む、、だが……」

斯波としては、今はむしろ、その紳士に油斷のない見張りを加へなければならない立場にゐるらしかつた。

——で、また、その紳士のはうでも、實は斯波よりも早く、斯波のはうにそれとはない注意を拂つてゐるのだつた。

「斯波が……。あいつが高柄の……？」

彼は口の中で呟いた。怪しみもした。

紳士——巖世の變裝であることは、いふまでもない。

けふの放送

大連　JQAK　七月十九日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午前十一時五分（奉天より）講演「河北作戰に參加して」驚津部隊陸軍步兵中尉高松悦雄
▲午後零時十分相場（特産、錢鈔株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後四時三十分　野球試合實況（法政對實業第三回戰）實業球場より
▲午後六時ニュース
▲子供の新聞（六時三十分子供の時間）
▲獨唱「人形の花嫁」大連春日小學校六年生武田みよ子
▲唱歌劇「耳のされた兎」同四年生市原富美子、鈴木晶子、八尋マサ子、五十嵐圭子、山口玲子田中宮子、辻禮子、吉森滿里子吉田秀安
▲獨唱（イ）チユウリツプ兵隊、（ロ）汽車の窓から、（ハ）てんてつなぎ、同三年生豐田忠之
▲お話　同三年生齋藤康信
▲唱歌（イ）鐵の月（合唱）、（ロ）稻田の燕（二部）同六年生女生徒十名、指揮伴奏田村佐一
▲ヴアイオリン獨奏（一）セレナーデ、シユーベルト作（二）印度の悲歌、ドボルシヤツタ作、滿鐵音樂會伴奏阿部武夫、木村遼次
▲萬歳音曲　旭家のぼろ、山村秀八、蟲蝶呂九、川井秀子、旭家德枝、旭家把津
▲長唄「淺妻船」唄淺野みや子、三味線高地良子、同中村愛子
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京　JOAK　七月十九日

▲趣味講座（六時三十分）「農民畫家ミレエの生涯と遺跡」中村星湖▲少女歌劇（七時大阪より）「喜歌劇なぐられ醫者」岸田辰彌作、山内匡二作曲、寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ、音樂指揮高木和夫、ザンペロ（園井惠子）ヴイオラ（貫井玉代）ニコラ（山路靜香）ヴアーレ（千村克子）レオノラ（藤花ひさみ）アンセルモ（泉川美香子）エルビーノ（春日野八千代）他に村の娘、漁夫、下女大勢▲小唄（七時四十分）（一）つれないさ（二）夏の雨（三）ぶらり（四）折よくも（五）月は田毎（六）さつま（七）滿月や、平岡吟舟作詞作曲、唄菊池まさ、三味線佐橋章子▲尾張音頭（八時名古屋より）「佐倉の曙宗五郎内の段より子別れ迄」原貞次郎、三味線中野伊三郎、拍子木佐藤馬千太郎